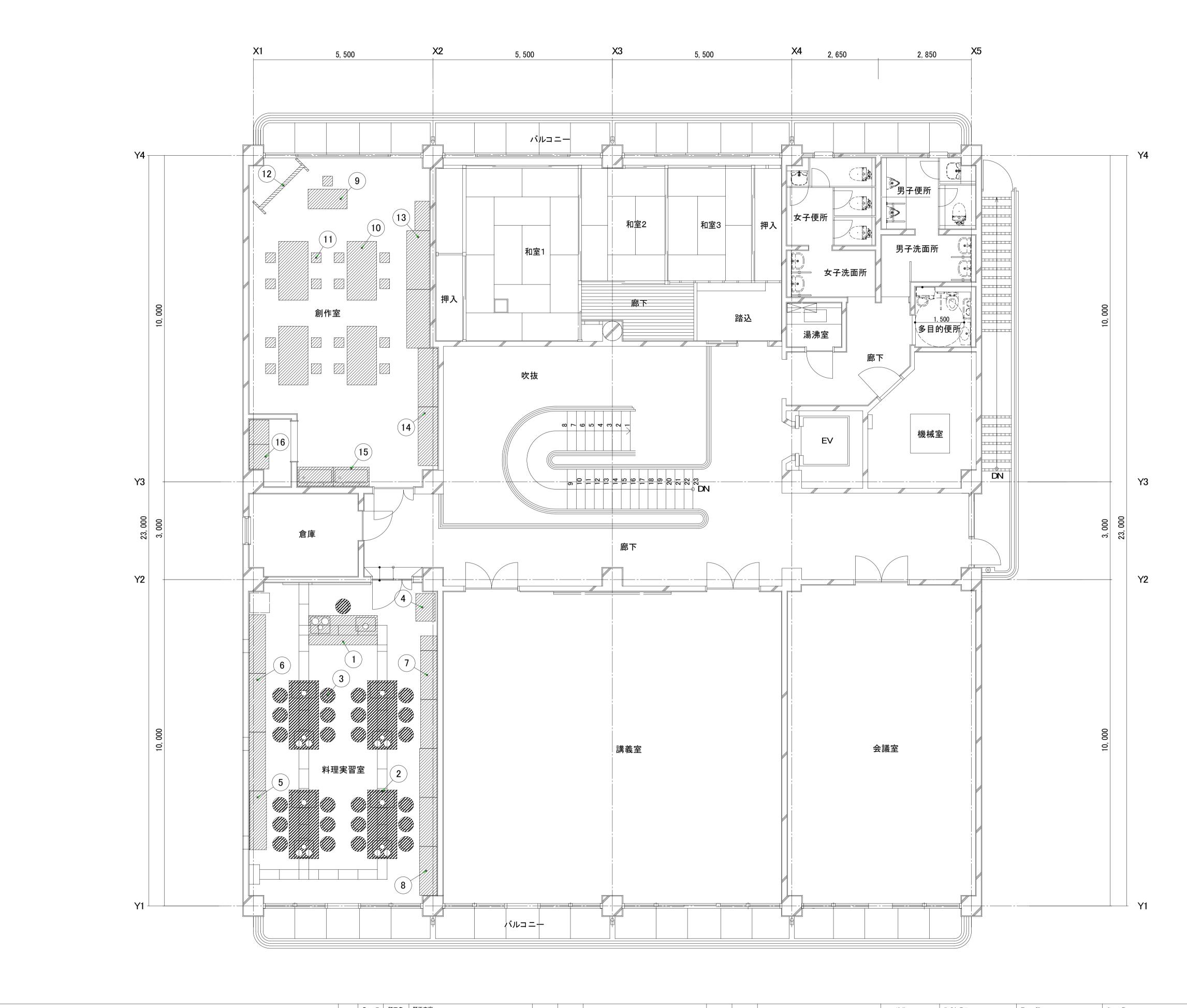


	月	日 訂正者 訂正内容		コード No.	作成年月日	承 諾	名 称		図面 No.
V ENGOVEN COLLEGE		•				5	北部コミュニテ	ティセンター改修工事	
KENSOKEN CO., LTD.	訂 正	0 0	0	F D No.		- 担 当	図面名称	縮 尺	A - 5 3
Synthetic Architec & Associates		0 0	0		2017-711	, <u>.</u> –	サイン計画図	1/5	
		0	o l			5	71711111	., -	



KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

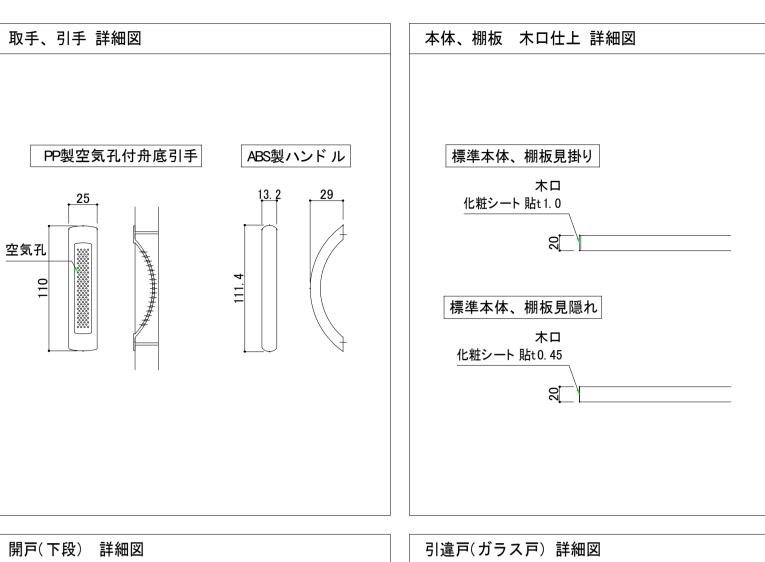
 月 日 訂正者
 訂正内容
 コード No.
 作成年月日
 承 諾
 名 称

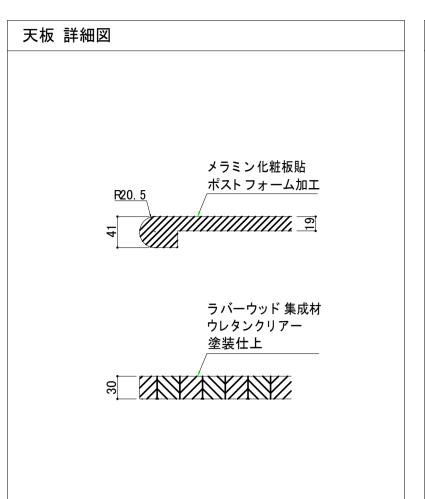
 よ
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 2
 1
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 2
 1
 2
 2
 1
 2
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 1
 2
 2
 1
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2
 2

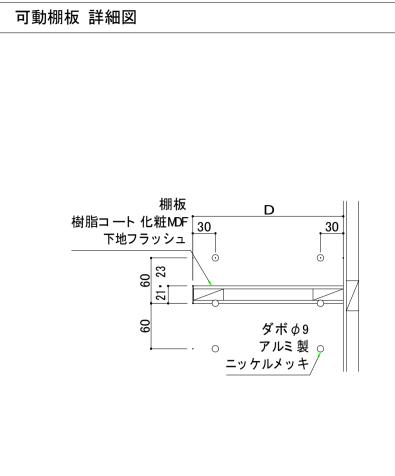
図面 No.

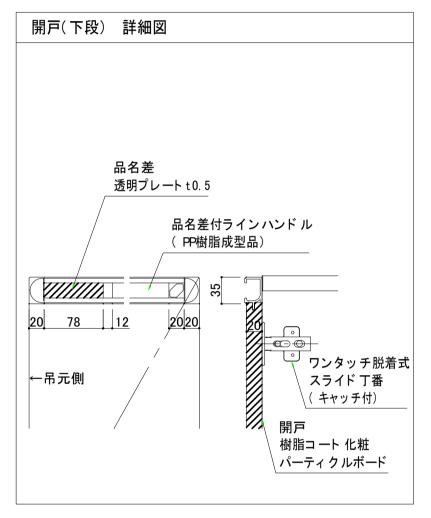
A - 54

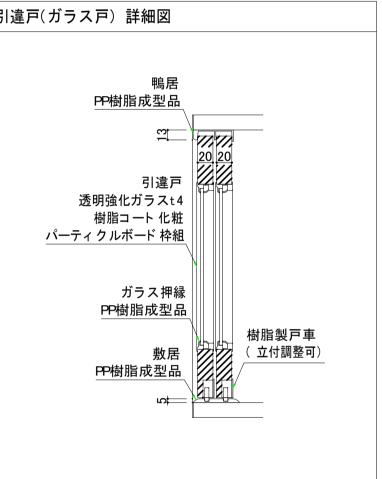
ᄨᄠᆿᅩᇈᄼᅶᆄ	ナルノマルギレビ女牧皇「00//」、以下しまる
樹脂コート化粧	ホルムアルデヒド放散量「0.04mg/l」以下とする。
パーティクルボード	マテリアルリサイクル可能品(メラミン樹脂含浸の低圧メラミン等は使用不可)
( E00ボードプラス)	「 JISA 5908」適合品の国内生産品とする。 表面材: 単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコー
────────────────────────────────────	
「NEOボードプラス)	MDFは国産木材の使用比率70%以上とし、「 間伐材マーク」、「 木づかいサイクルマーク」取得品とす
( NEOR I ) JX)	「JISA 5905」適合品の国内生産品とする。
	・ 013 A 0000」過日間の国内工産間とする。 表面材:単色は防汚機能を有するメラミンコ <i>ー</i> ト 、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコー
ポリエステル	JAS-F☆☆☆☆適合品
化粧合板	
各種合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
接着剤	厚生労働省のVOC指定13物質を含んでいないものを使用する。 F☆☆☆☆適合品
<b>塗料</b>	厚生労働省のVOC指定13物質を含んでいないものを使用する。 F☆☆☆☆適合品
本体	主材: 樹脂コート 化粧パーティクルボード t 20(EOOボードプラス)
イン ift <sup>*</sup>	背板、地板取外し部:樹脂コート 化粧MDF(NEOボードプラス)t4mm
木口	本体見掛り: 非塩ビ化粧樹脂シート t 1.0貼
710	本体見隠れ: 非塩ビ化粧樹脂シート t 0.45貼
	高圧メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工
八似、十八	※ポストフォーム天板に使用するメラミンの厚さはt0.8以上とする。
開戸(板戸)	
7 (1)(1)	ワンタッチ脱着式スライド丁番(キャッチ機能付) 105°開き
木製引違戸	樹脂コート 化粧パーティクルボード t 20( EOOボードプラス) 、木口: 非塩ビ化粧樹脂シート t 0. 45貼
(板戸)	樹脂製戸車(立付け調整可能)、PP樹脂製空気孔付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居
木製引違戸	樹脂コート 化粧パーティクルボード t 20(EOOボードプラス)、木口: 非塩ビ化粧樹脂シート t 0.45貼
(ガラス戸)	樹脂製戸車(立付け調整可能)、PP樹脂製空気孔付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居
	透明強化ガラスt4mm、樹脂製セーフティーガラス押え
ガラス戸(アルミ枠)	四方枠: スリムアルミ 押出し成形品(シルバー塗装)
	透明強化ガラスt 4mm、引手金物
引出	ロ板: 樹脂コート 化粧パーティクルボード t 20( ECOボードプラス) 、木口: 非塩ビ化粧樹脂シート t 0.4
	底板、先板:樹脂コート 化粧パーティクルボード
	側板兼用鋼製スライドレール、口板取付けブラケット( 調整機能付) 、品名差付ラインハンドル
可動式棚板	樹脂コート 化粧MDFフラッシュ( NEOボード プラス)
	棚板底面にずれ止めのダボジャクリを施すこと。
	※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。
	また、フラッシュ 芯材にもパーティク ルボード の使用は不可とする。
	棚受けダボ: $\phi$ 9mmネジ込式( $W$ /4) アルミ製ニッケルメッキ P=60mm 3段
台輪	ポリエステル化粧合板貼 下地: ランバーコア合板t 15(四方組)
ステンレス天板	SUS304及びSUS430 t 1.0 表面仕上: #400
	低温アルゴン溶接加工品 下地:合板t 9mm
ステンレスシンク	SUS304及びSUS430 t 1.0 表面仕上: #400
	低温アルゴン溶接加工品
	※板厚が薄くなるため、プレス加工品は使用不可とする。
排水トラップ	M-14AP: 樹脂製、N-14BPs: 樹脂製(ステンレスプレート、大型ゴミカゴ付)
	トラップ接続径: 全て40A
	※給排水管やそれらの接続、及び接続に関わる穴あけ等の二次加工は設備工事とする。
共通	※「日本家具保証協会」認定企業の生産製品、及び監理製品とする。
	※製作家具本体は国内生産品とする。
	※「西尾家具工芸社」製品、又は同等品以上とすること。

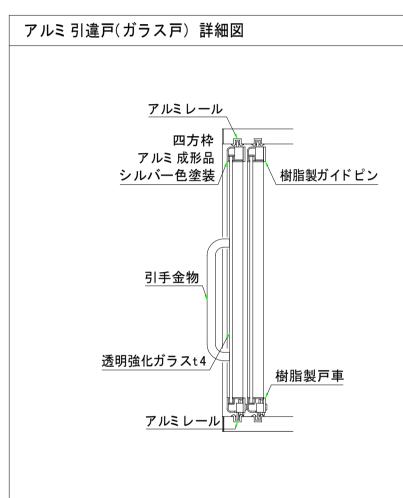


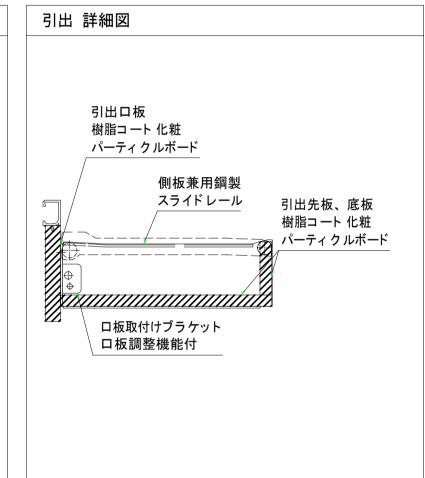


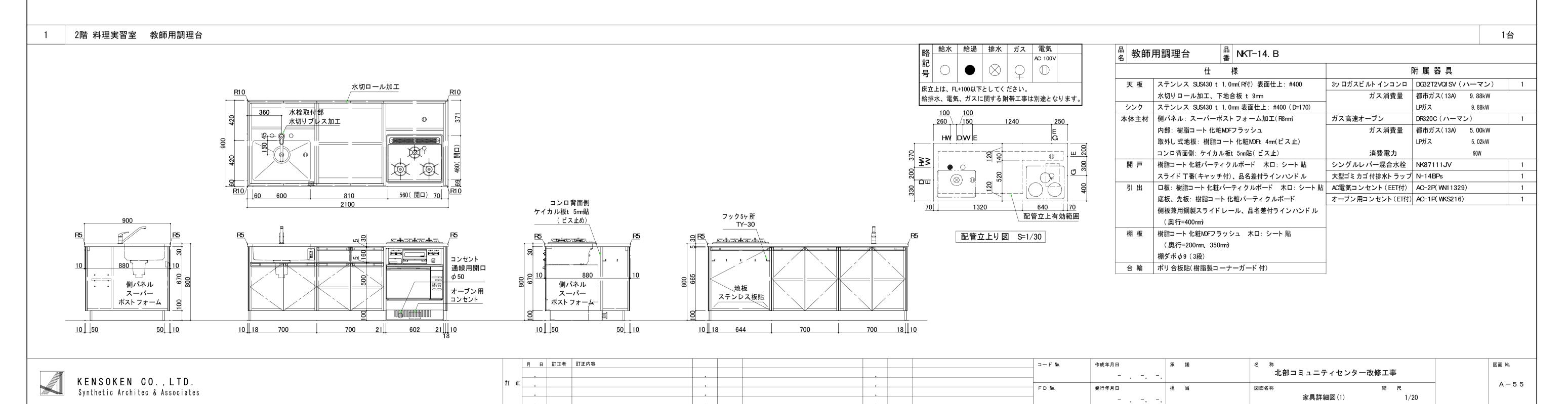


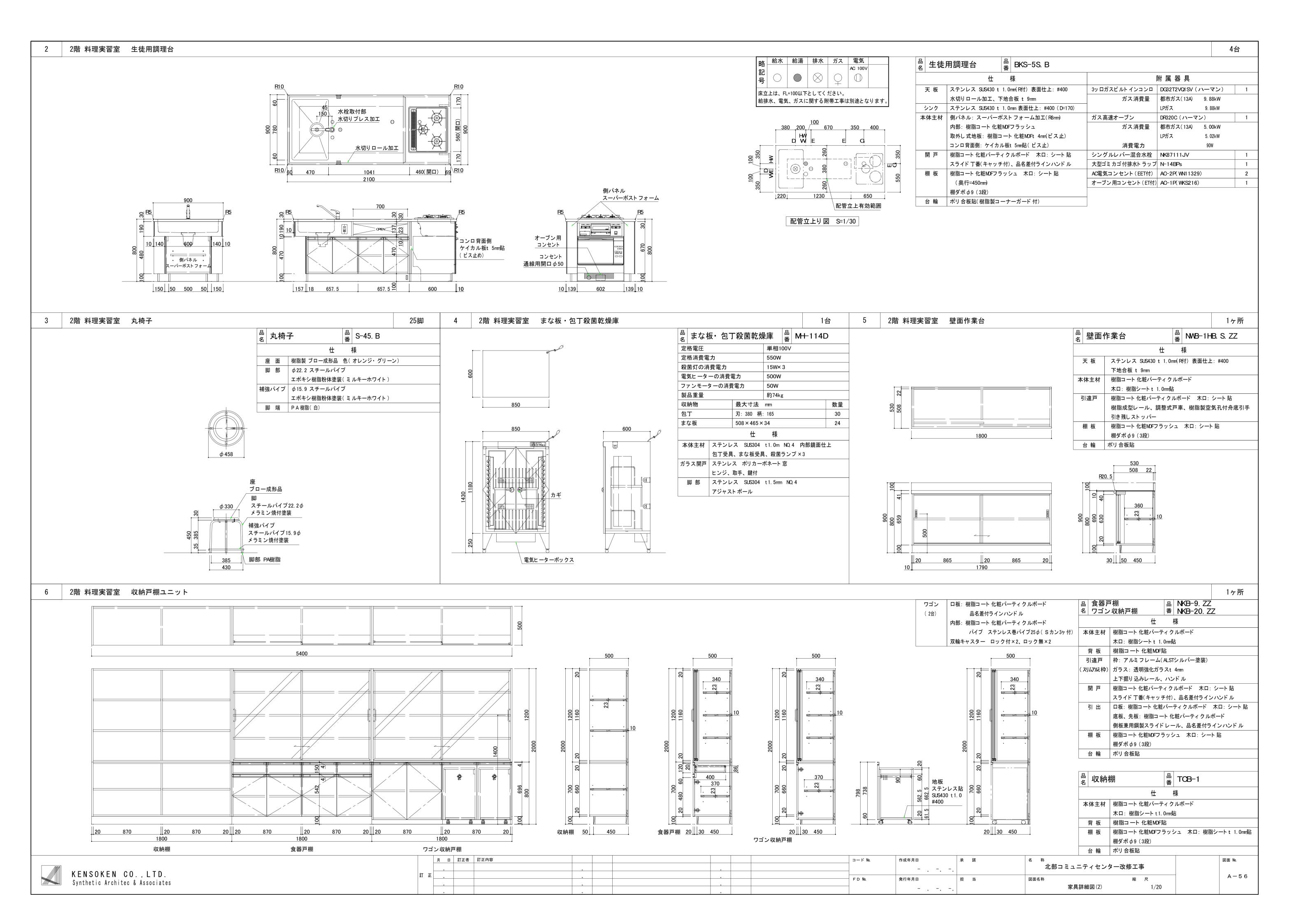


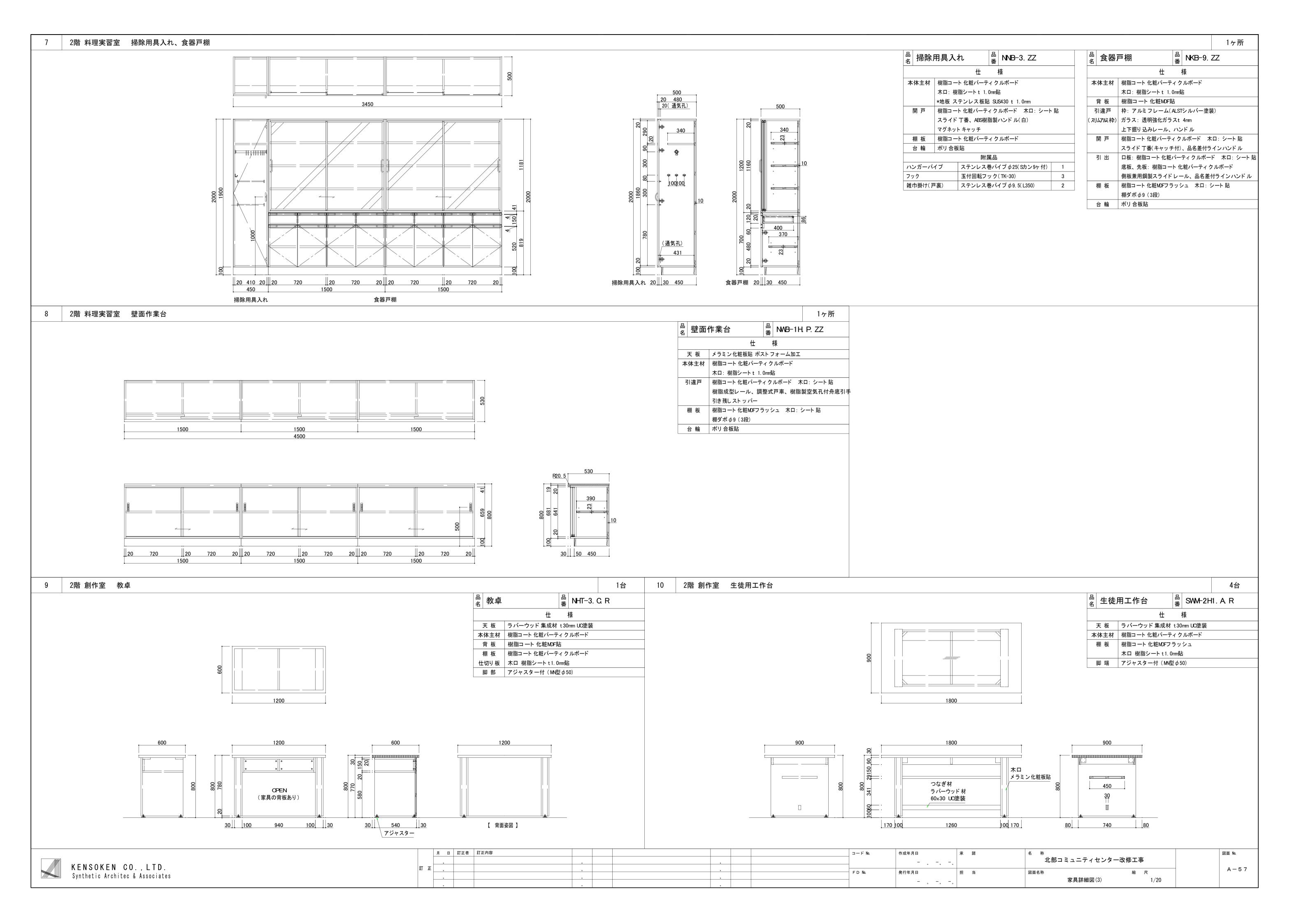


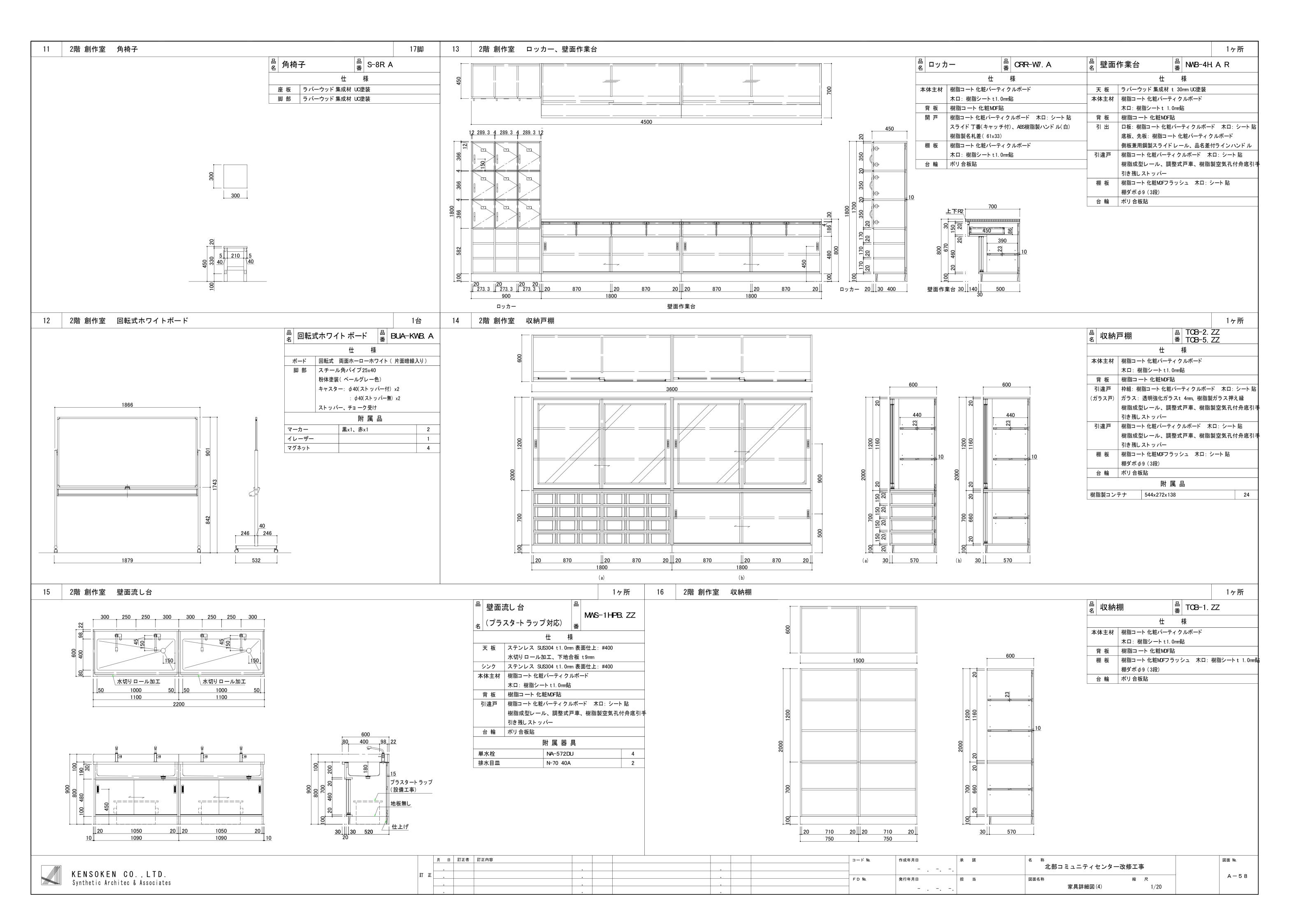


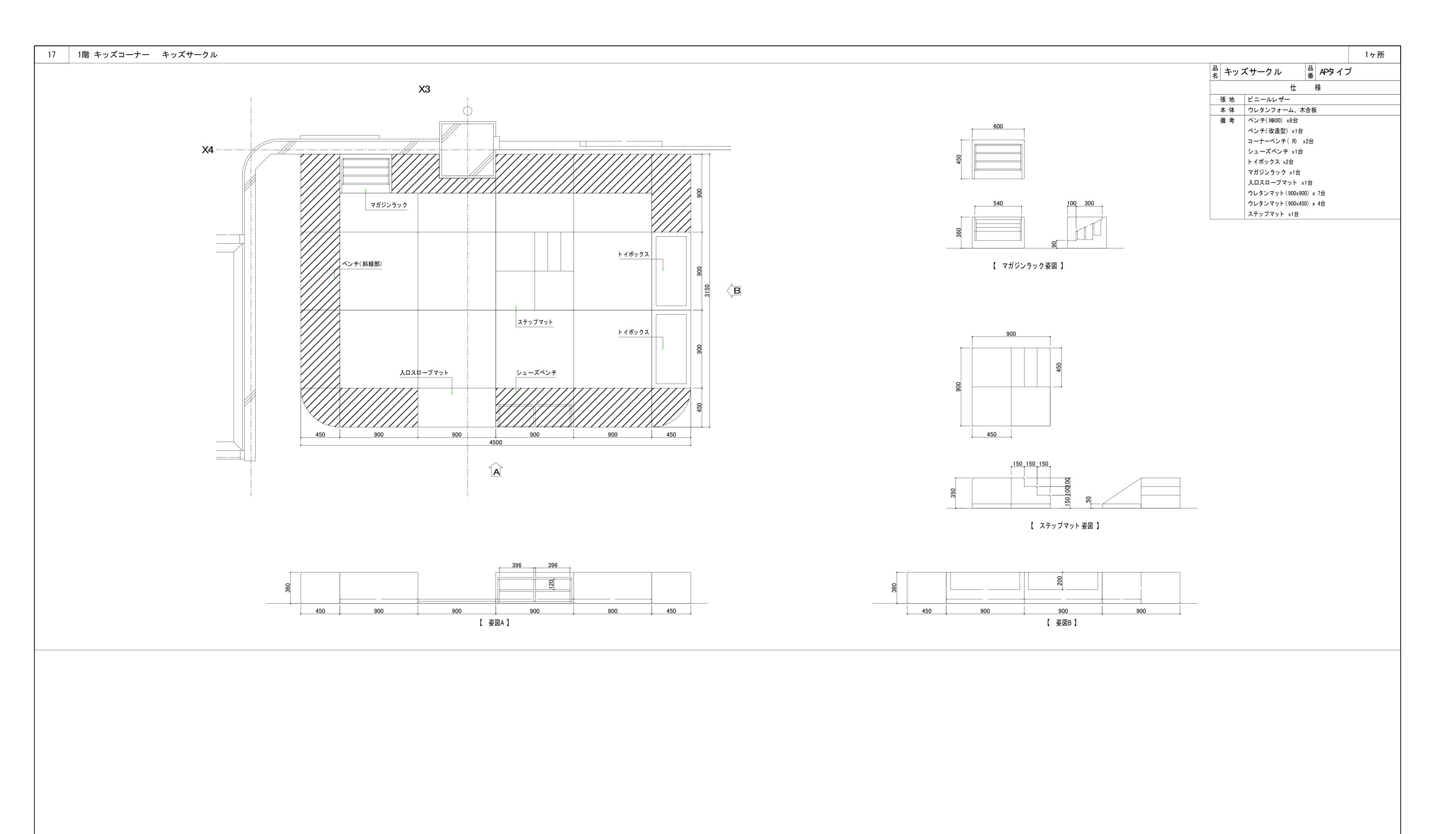


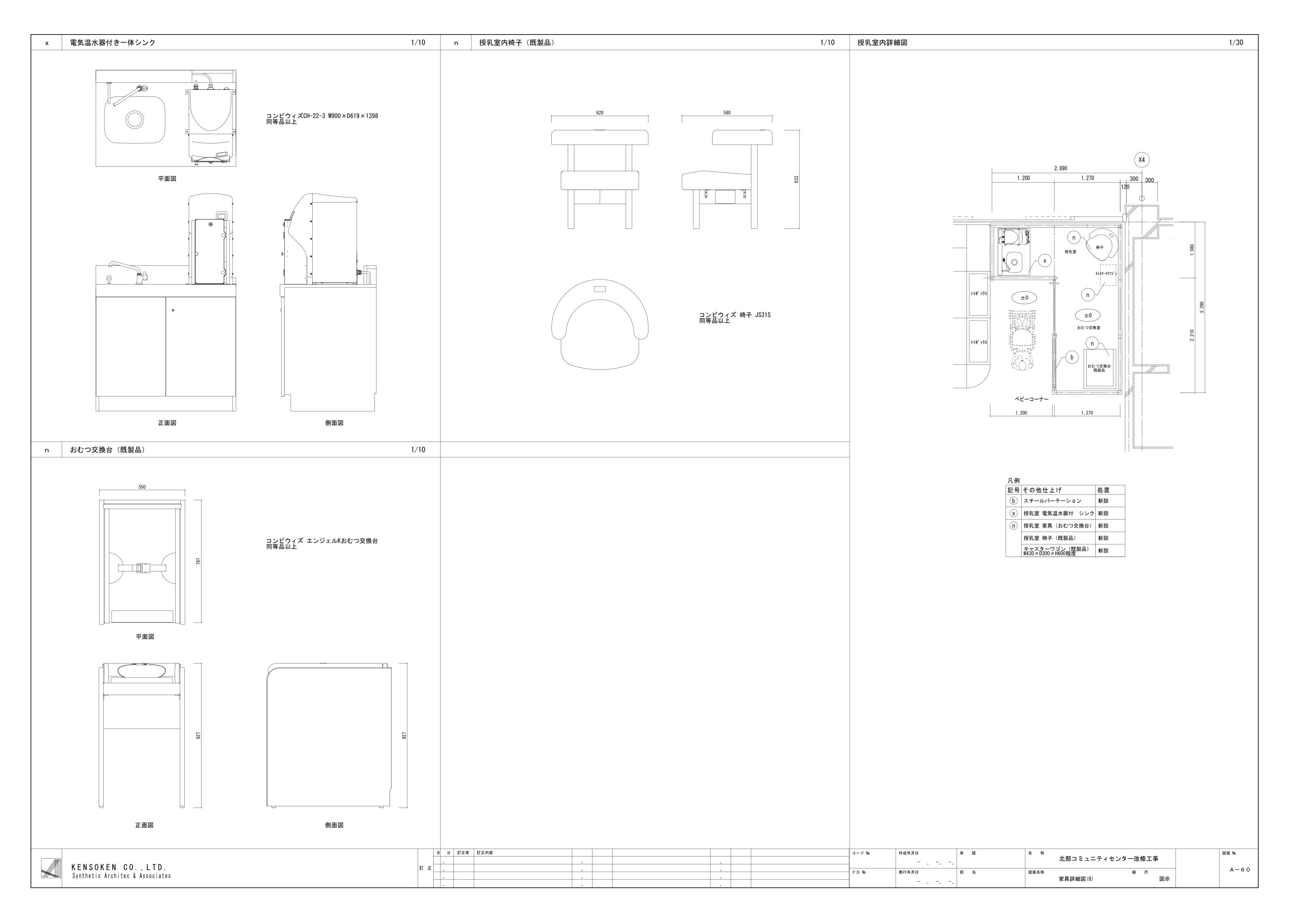






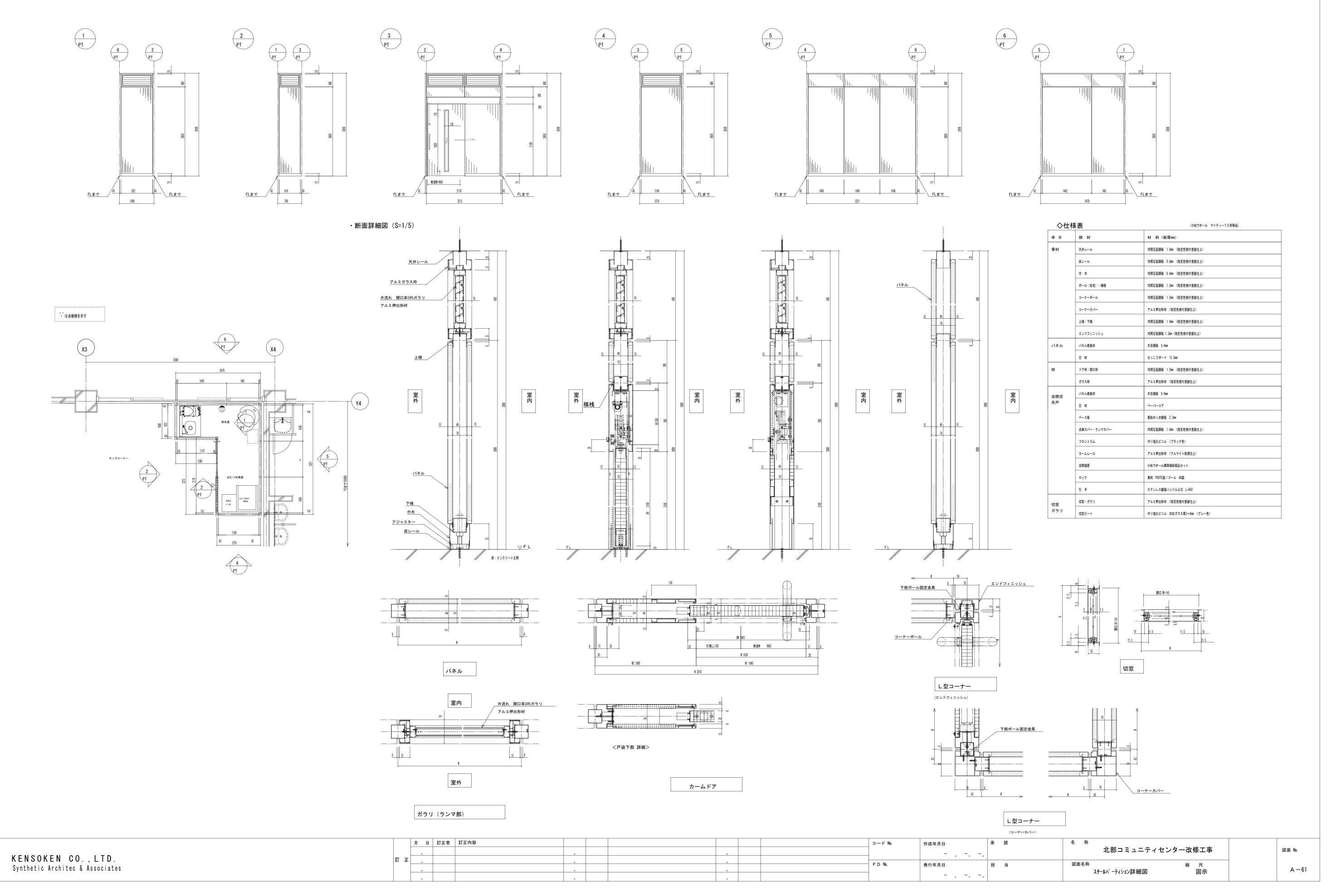


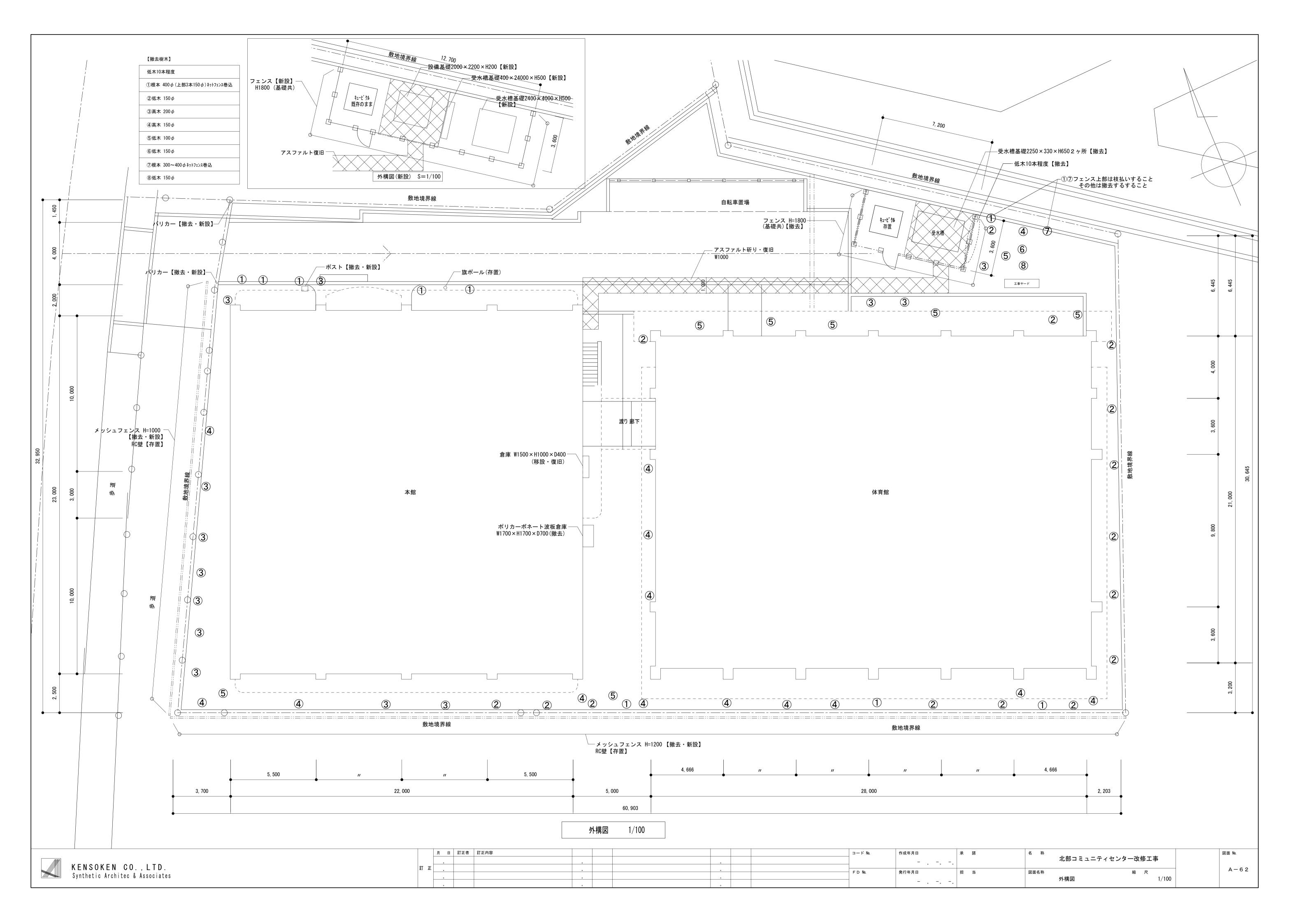


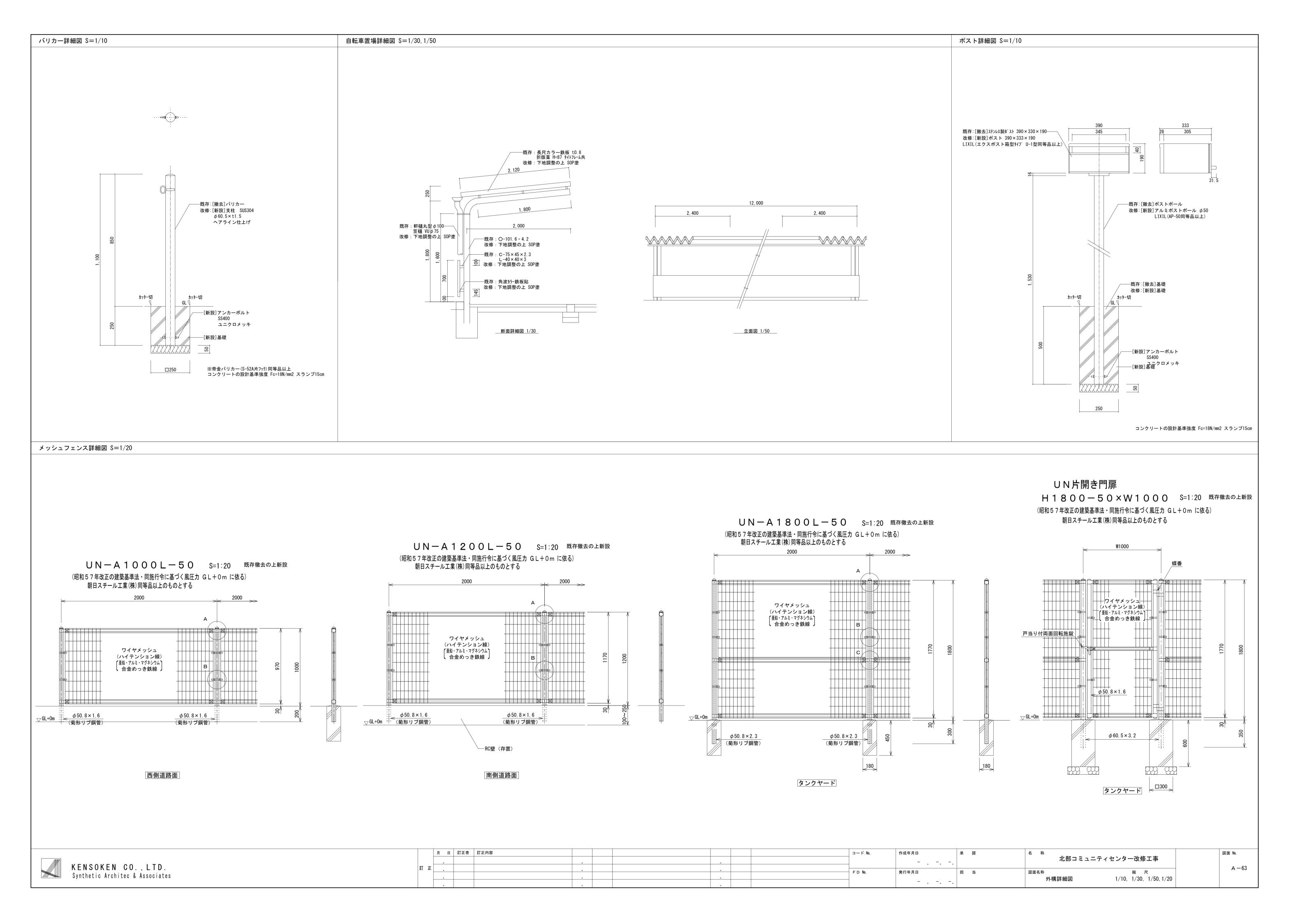


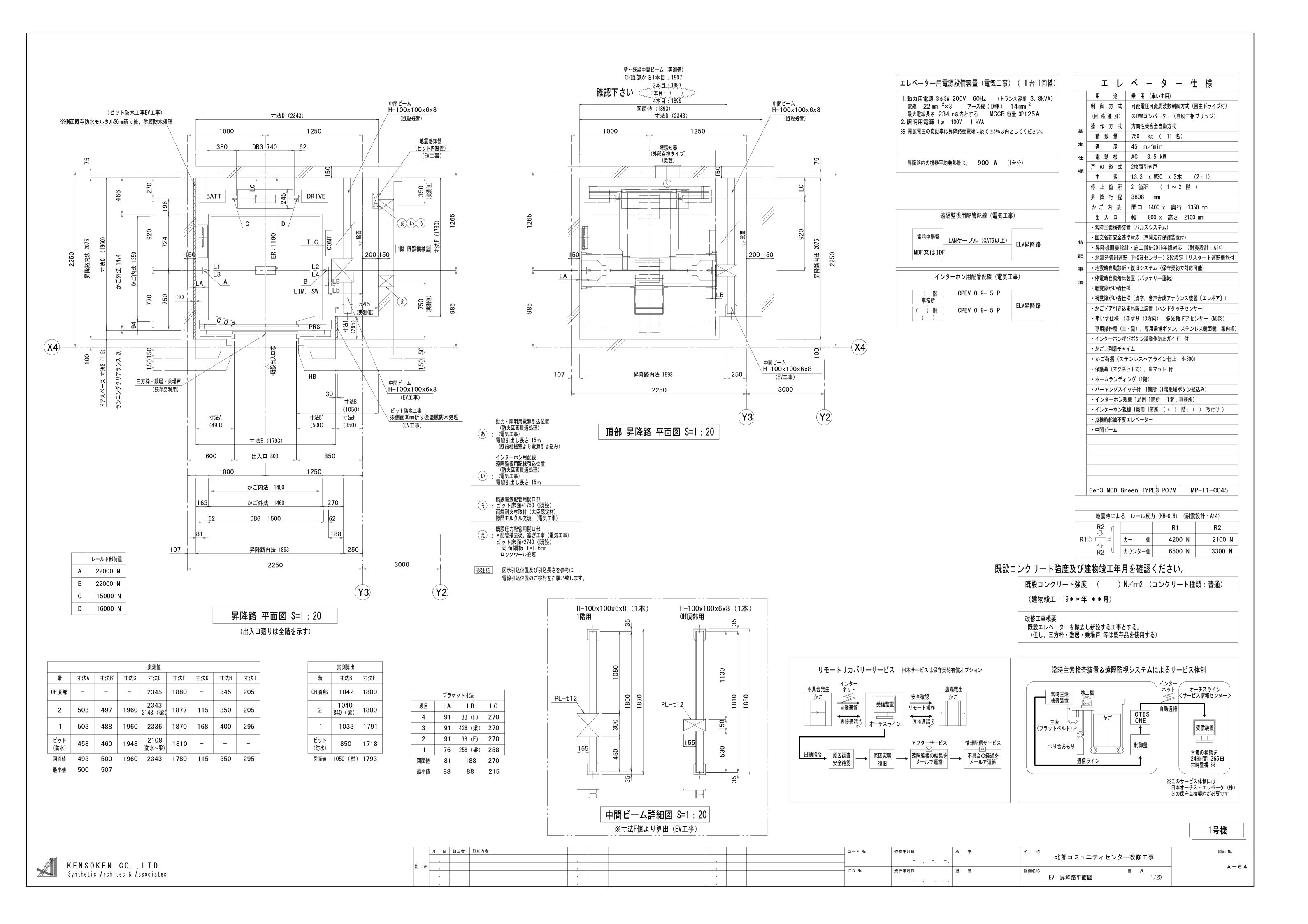
### スチールパーティション (見込み70mm)

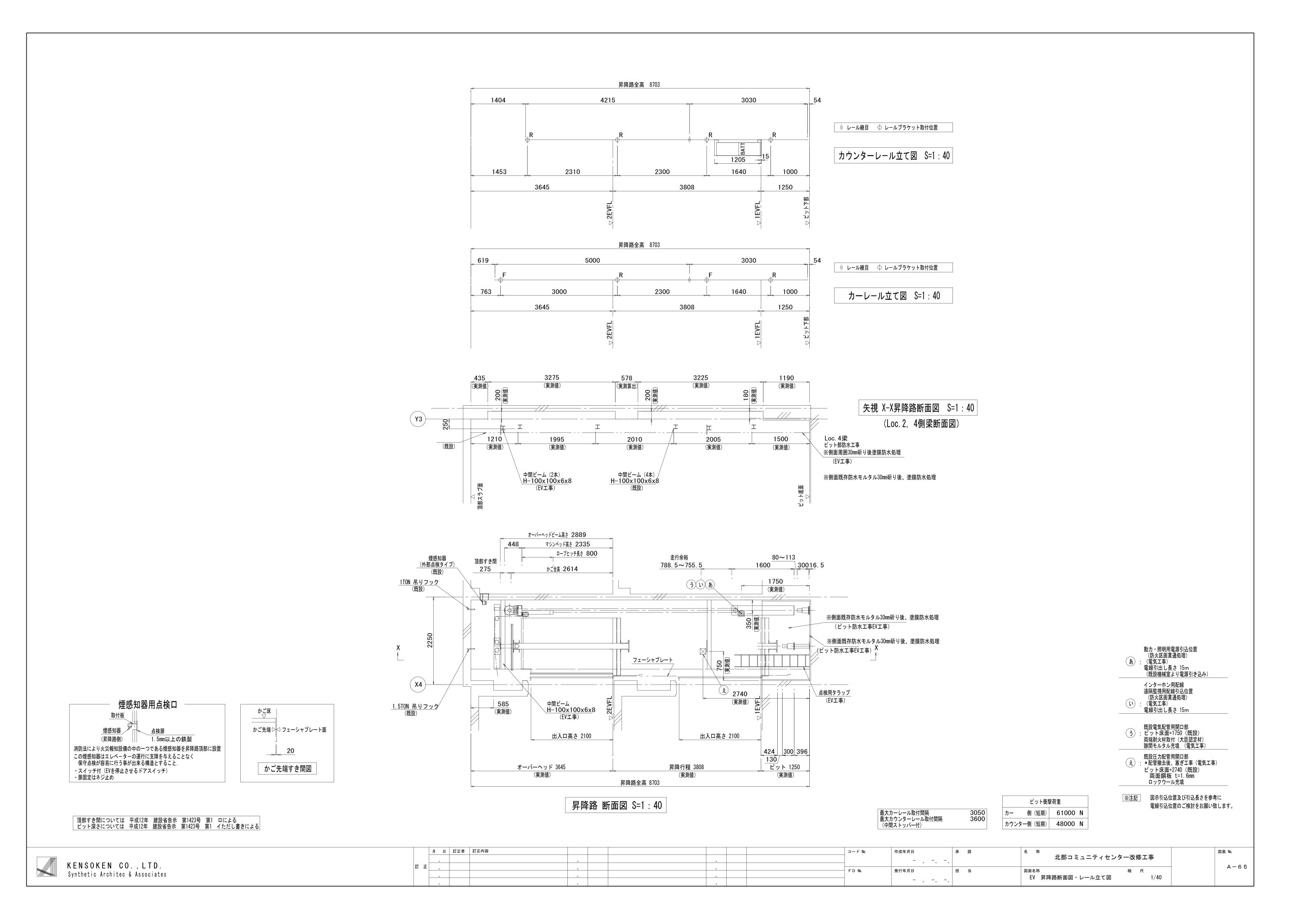
#### ・平面図・展開図(S=1/50)

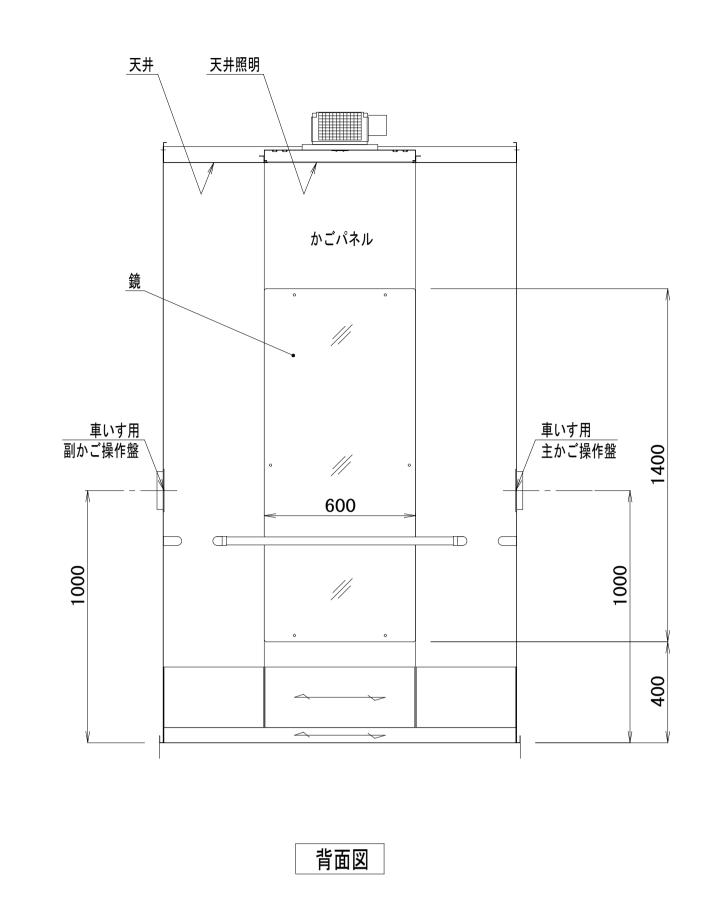


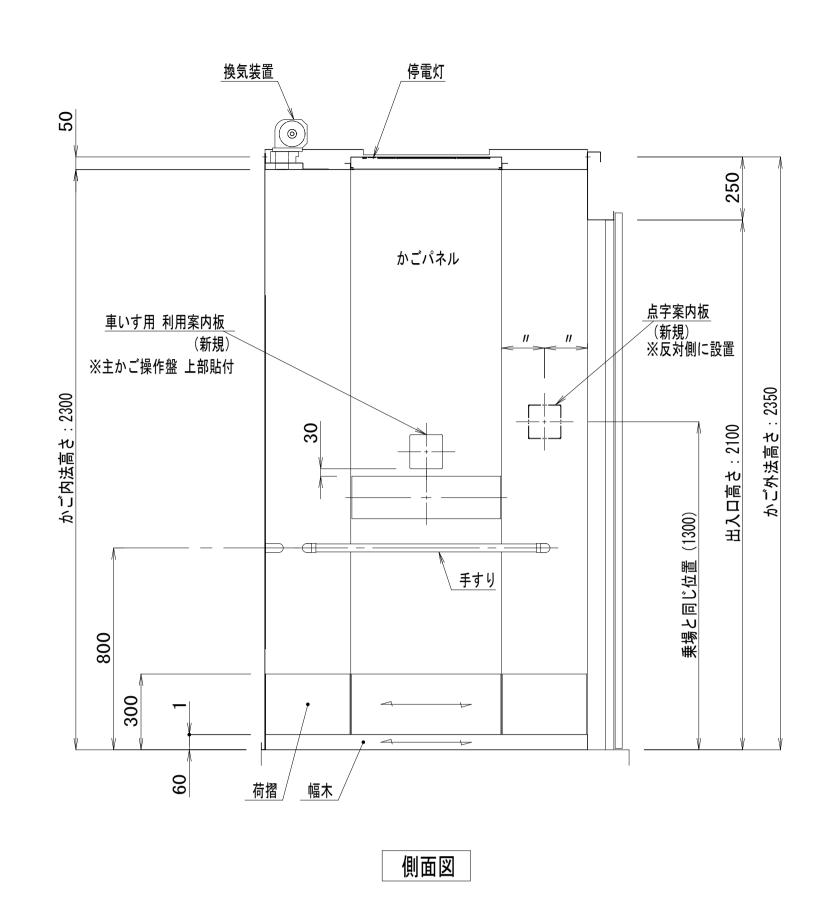


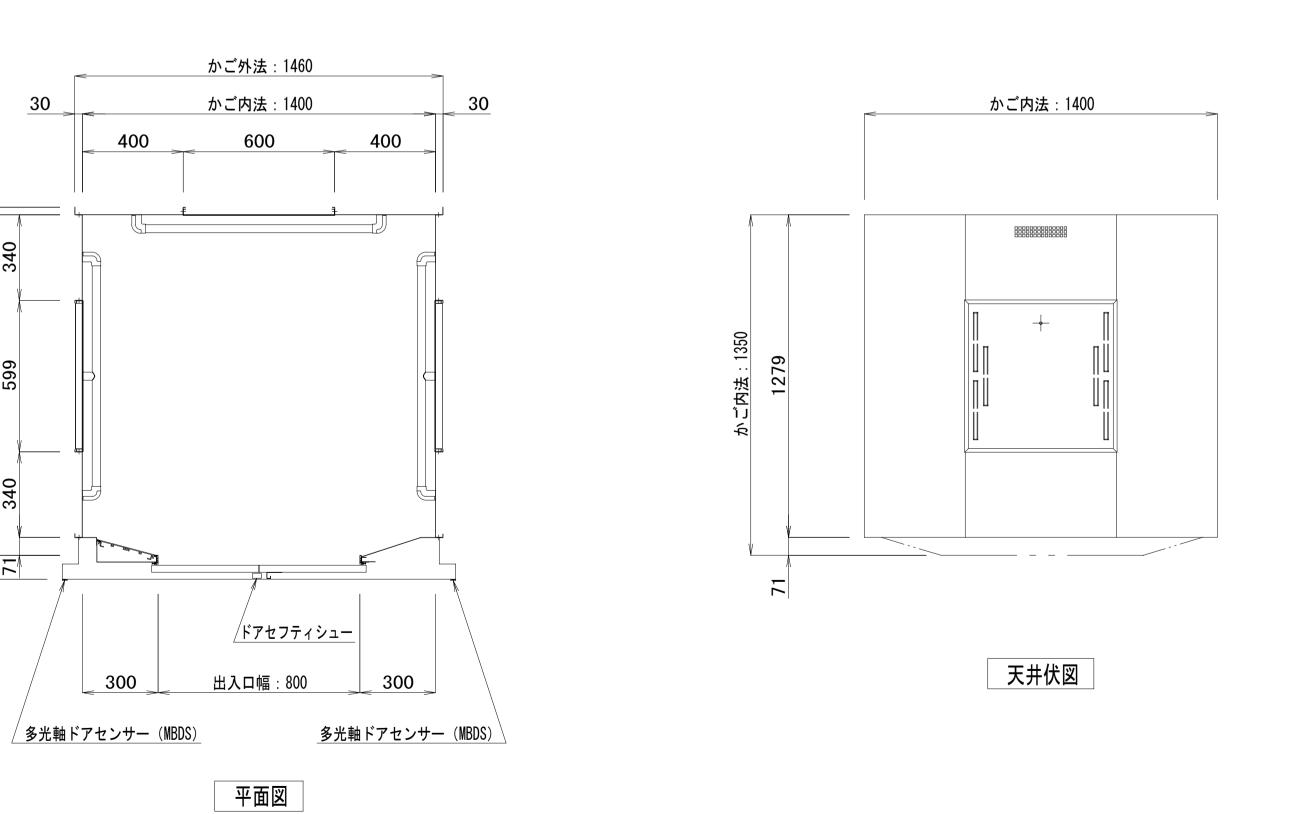


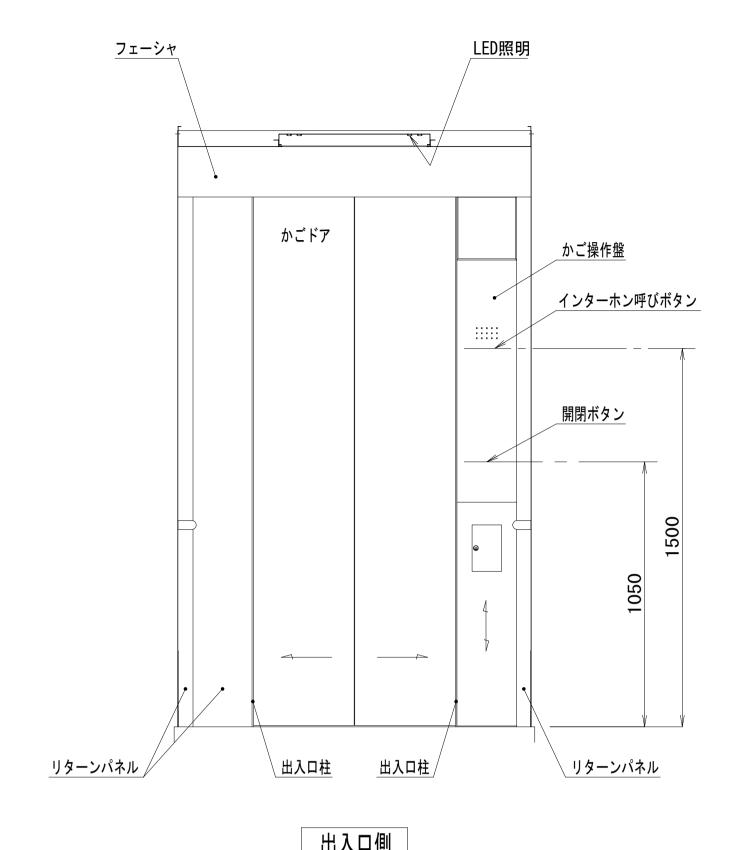












山人口则	

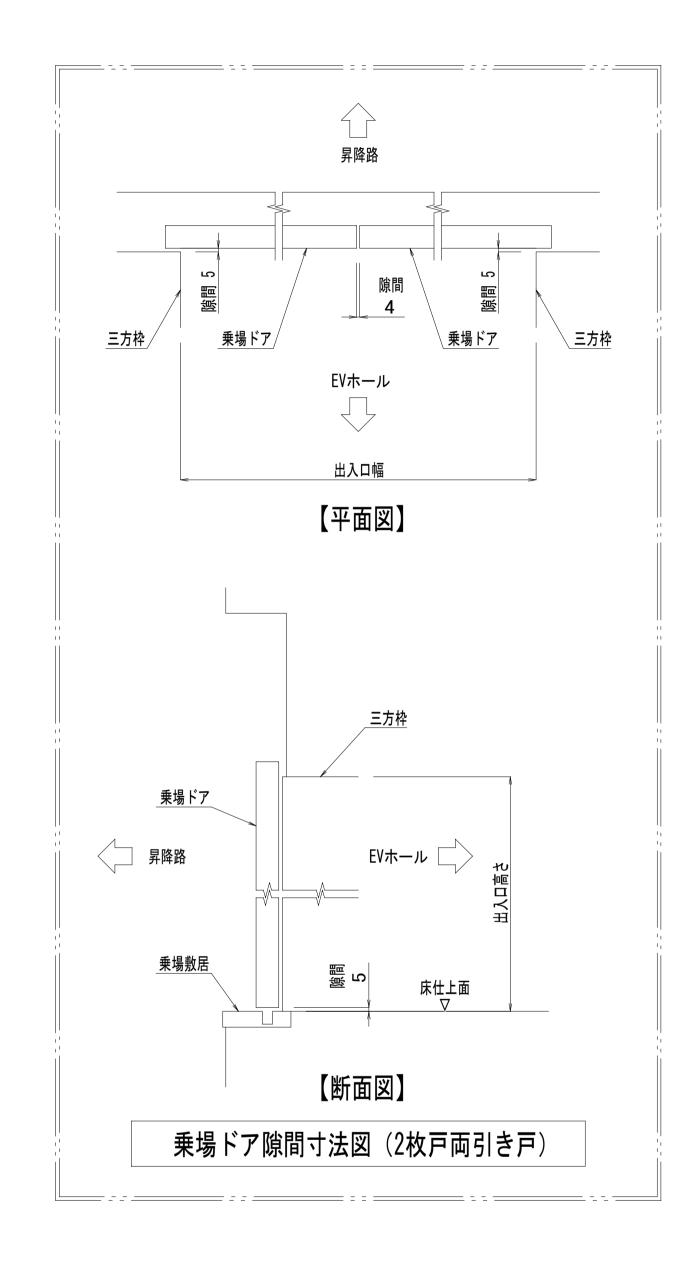
		仕 様 要 項							
名	称	材質	仕 上						
かごパ	゚ネル								
かご	ドア	<b>本</b> 市 本市	化粧鋼板						
フェー	・シャ	口火物油	TIL 7江 则叫 71X						
リターン	パネル								
出入口	1柱	アルミニウム	ヘアライン&ステンレス調アルマイト						
天	井	合成樹脂化粧	:鋼板(PF-51)						
天井照	召田	乳白色アクリルカバー(フラットタイプ)							
入开系		照明器具:ライン形LED(昼白色) ×2ユニット, 停電灯 DC12V 4							
幅	木	ステンレス	ヘアライン						
敷	居	硬質アル	ミニウム						
床仕	上	樹脂タイル(軟質ビニル)							
手すり	中央部	φ32 ステンレスパイプ	ヘアライン						
T 9 7	両端部	亜鉛ダイキャスト	銀色塗装						
鏡		ステンレス	鏡面						
荷	摺	ステンレス	ヘアライン						
保護	幕	付(マグ	ネット式)						
床マッ	ット	ſ	र्न						
備≉		・かごドア引き込まれ防止装置(ハンド・到着チャイム 付	タッチセンサー)付						

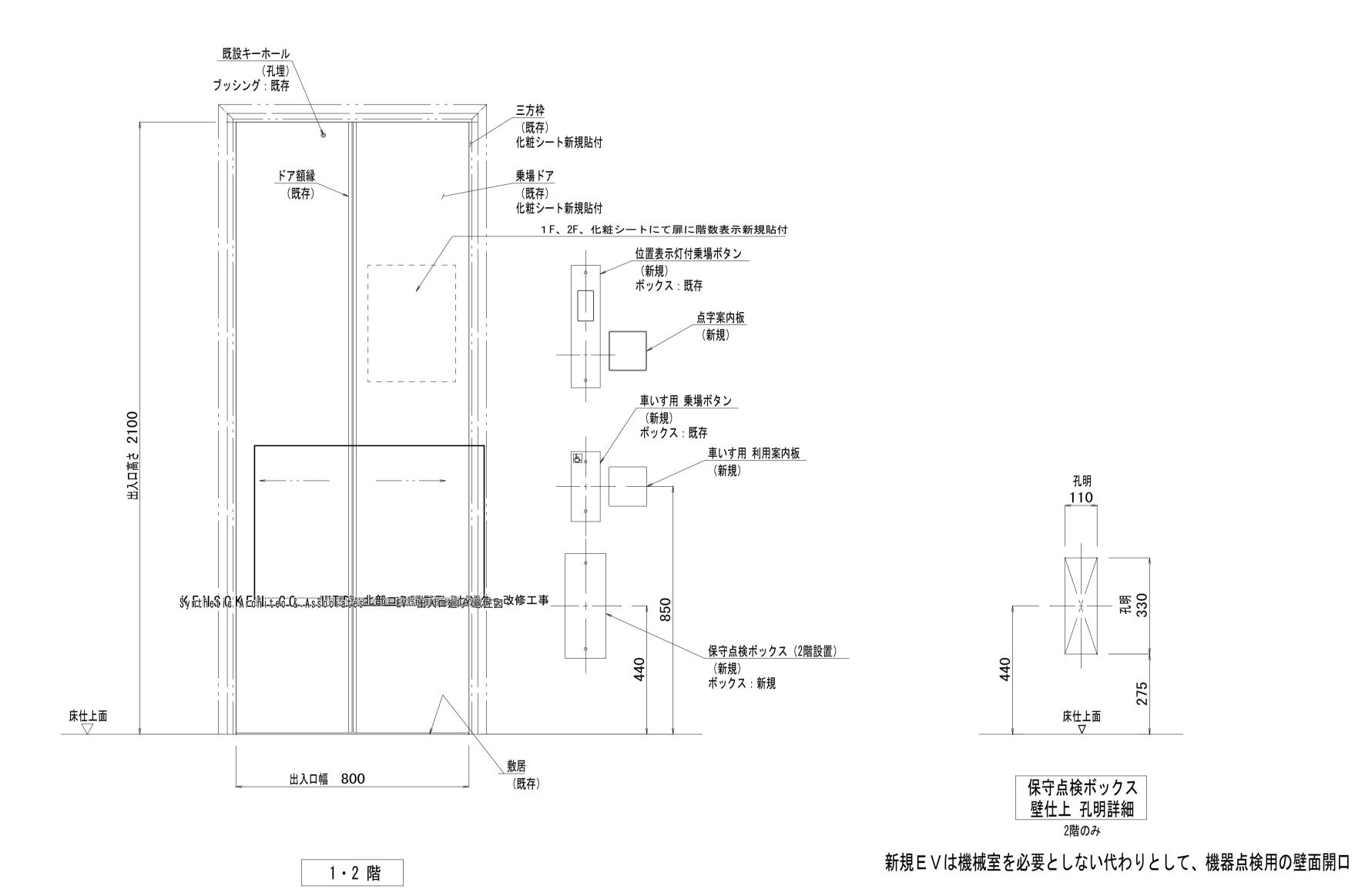
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

30

かご外法:1474 かご内法:1350 599

	月 日	訂正者	訂正内容			コード No.	作成年月日	承 諾	名 称			図面 No.	1
	0			۰	0					北部コミュニティセング	ター改修工事		1
訂正	0			۰	٥	5 D. N.	* · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<del>1</del> 0	回去なか		<b>/ □</b>	A - 66	1
	0			٠	۰	FD No.	発行年月日	担 当	凶囬名孙	FV かず音原図	植 尺 1/15		1
										EV かご意匠図	1/10		1

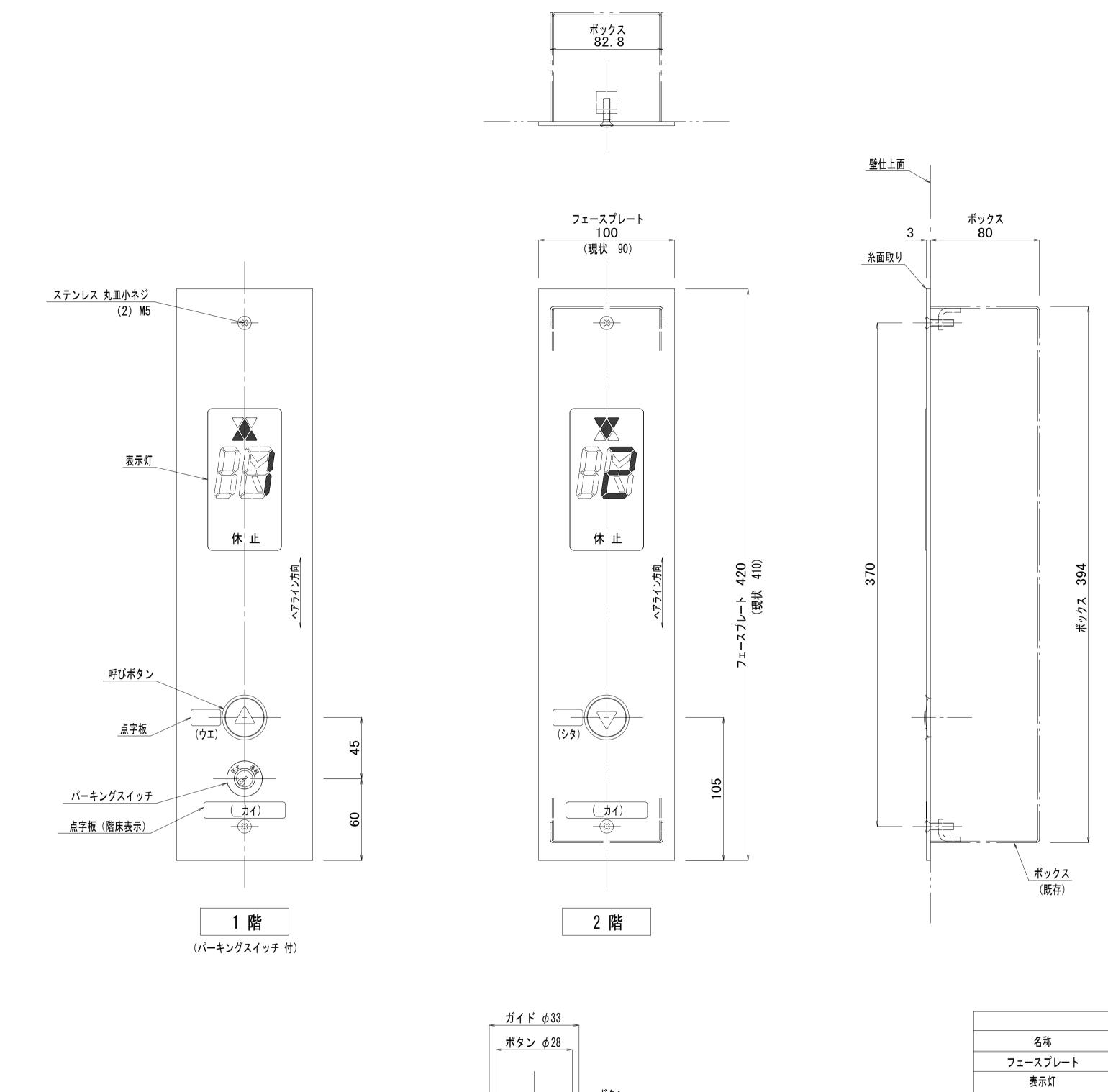




仕様要項									
名称	_	仕様・備考							
三方枠	既存	化粧シート 新規貼付							
乗場ドア	既存	化粧シート 新規貼付(階数表示文字部分)							
乗場ドア	既存	化粧シート 新規貼付							

※上記以外は、既存品を利用致します

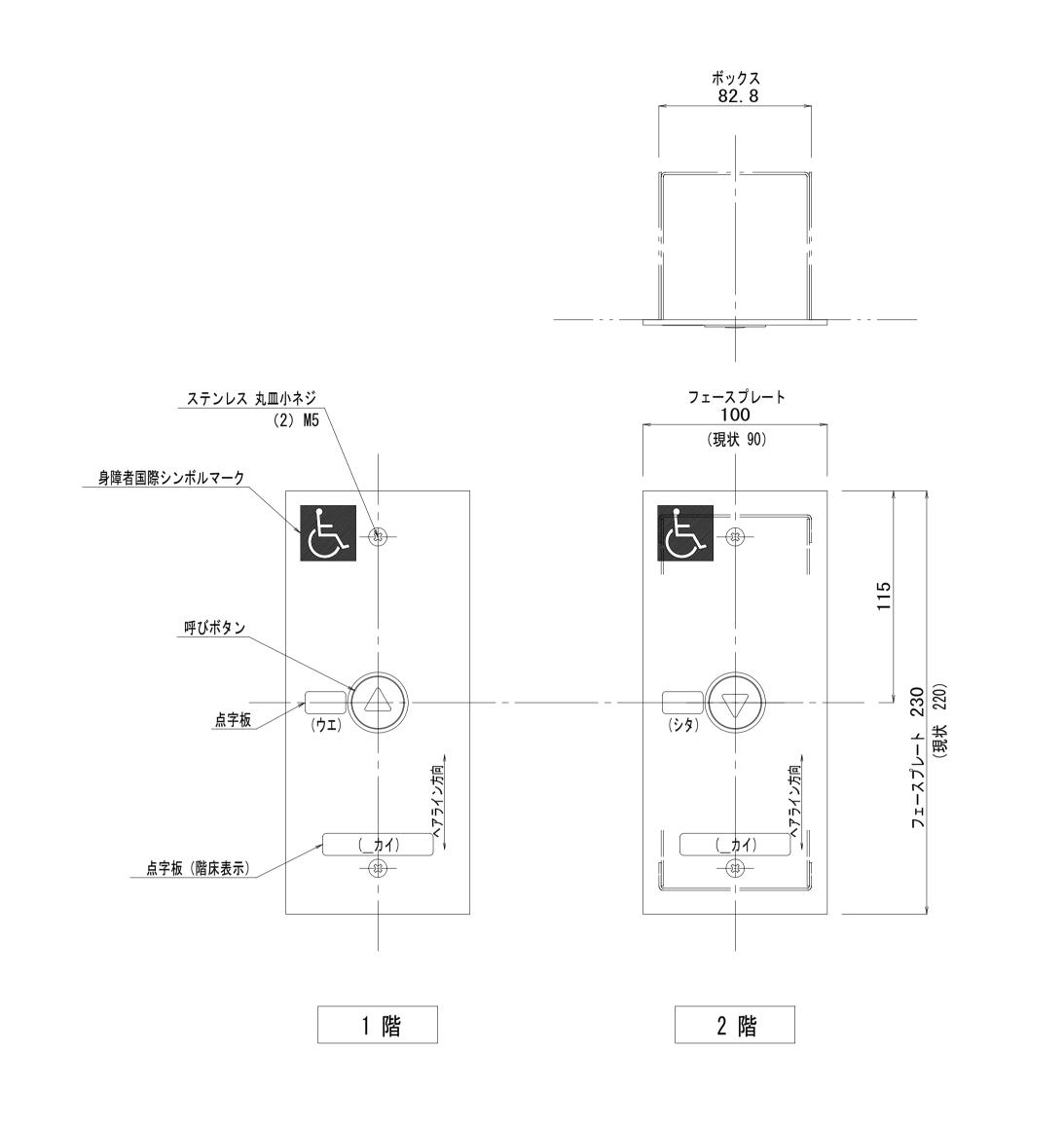
VENCOVEN CO. LTD	月 日 訂正者 訂正内容 。	コード No.	作成年月日 - 。	承 諾	名 称	北部コミュニティセンター改修工事	図面 No.
KENSOKEN CO., LTD. Synthetic Architec & Associates		FD No.	発行年月日 - 。	担 当	図面名称	縮 尺 EV 出入口廻り 意匠図 —	A-67

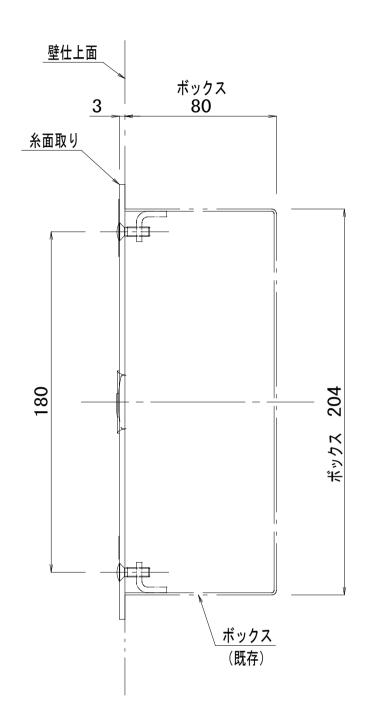


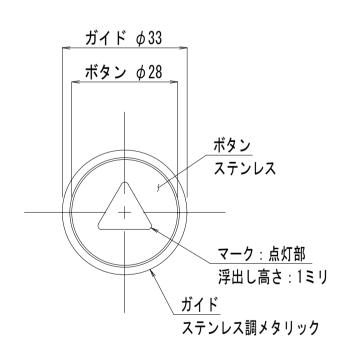
33		11 14 m - m
<u>ʊʊ</u> 		仕様要項
28	名称	仕様・備考
	フェースプレート	〔材質〕ステンレス 〔仕上〕ヘアライン
	表示灯	グラス: 〔材質〕 スモーク アクリル
ボタン		階床表示灯: [点灯色] オレンジ *10セグメント デジタル式
ステンレス		方向表示灯:〔点灯色〕オレンジ
		休止表示灯:〔点灯色〕レッド
	呼びボタン	マイクロストローク式 〔点灯色〕ホワイト (Gen2 TYPE)
マーク:点灯部	パーキングスイッチ	キー切換式(休止ー運転)
浮出し高さ:1ミリ	点字板	〔材質〕ポリカーボネート 〔仕上〕シルバーグレー 〔取付〕両面接着テープ
ガイド		
ステンレス調メタリック		

ボタン 詳細 (S=1:1)

	月日 訂正者	者 訂正内容		コード No. 作	成年月日	承諾	名 称		図面 No.
		o	٥			-	北部コミュニ	ニティセンター改修工事	
KENSOKEN CO., LTD.	訂正。		0	ED No. 2%		+D 77	図面名称		A-68
Synthetic Architec & Associates	0		۰	FD NO. 第	行年月日	担当	■ I BV 位置表示灯付乗場ボタ	(株)	
		o	0			- 。	して一位直及水が引え物がス		



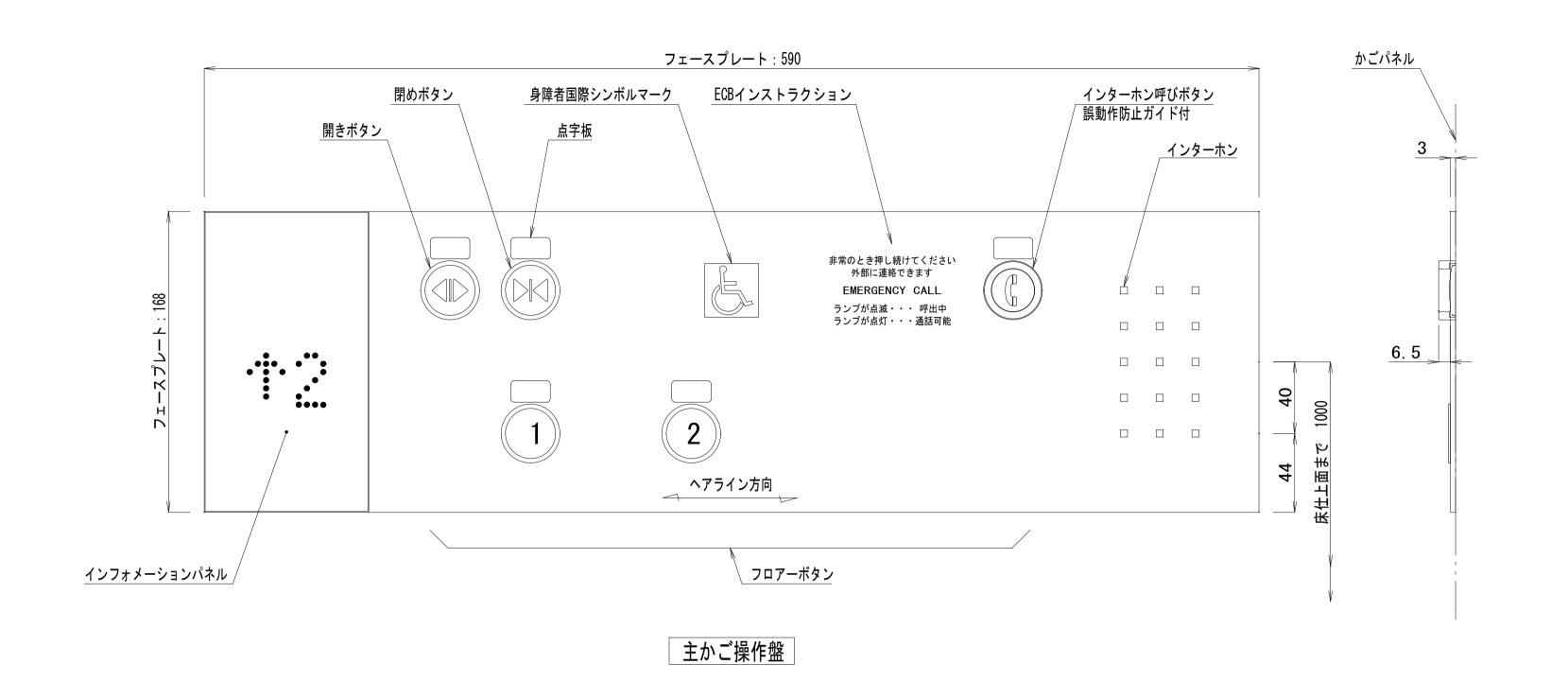


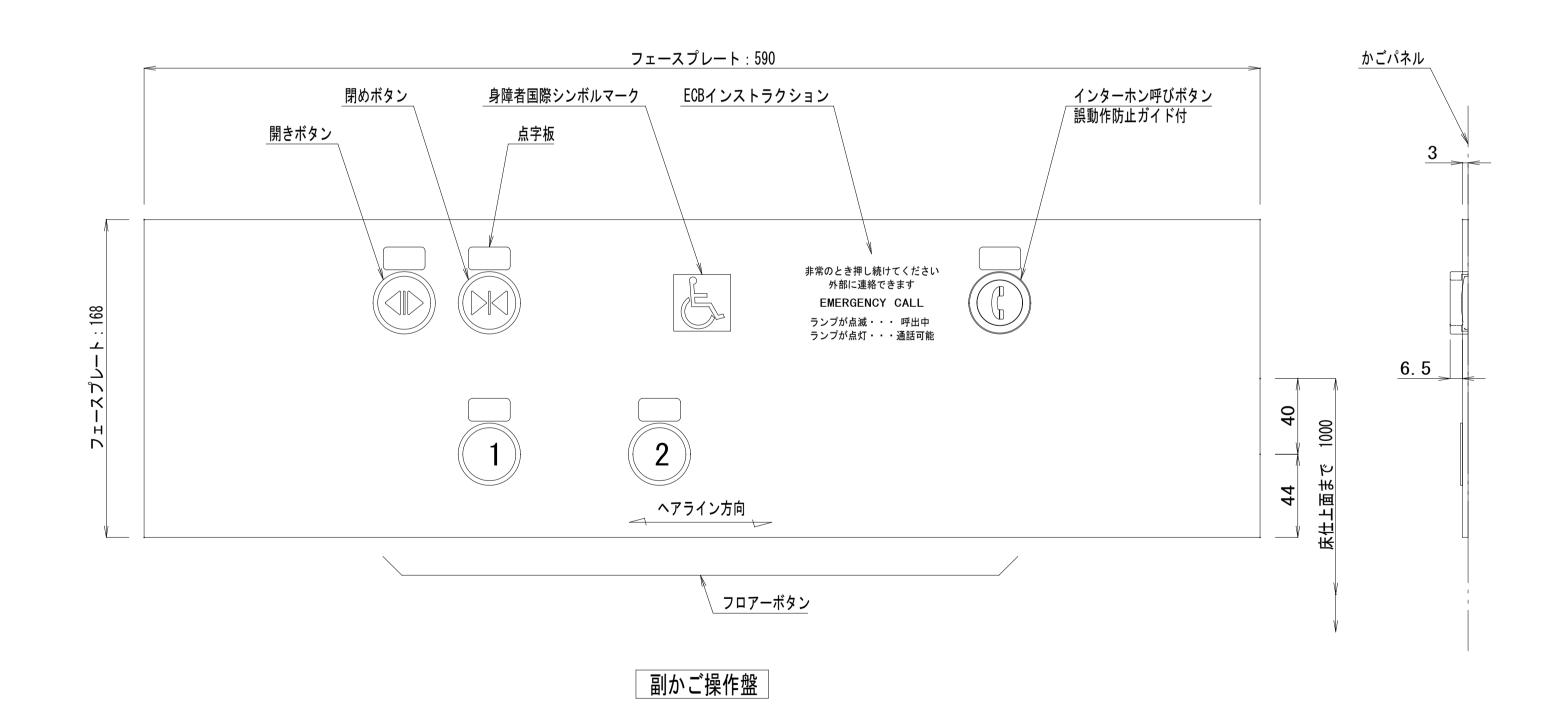


ボタン 詳細 (S=1:1)

	仕様要項
名称	仕様・備考
フェースプレート	〔材質〕ステンレス 〔仕上〕ヘアライン
呼びボタン	マイクロストローク式 〔点灯色〕ホワイト (Gen2 TYPE)
点字板	〔材質〕ポリカーボネート 〔仕上〕シルバーグレー 〔取付〕両面接着テープ
身障者国際シンボルマーク	〔材質〕アルミニウム 〔仕様〕青色印刷(マーク:地色) 〔取付〕両面接着テープ

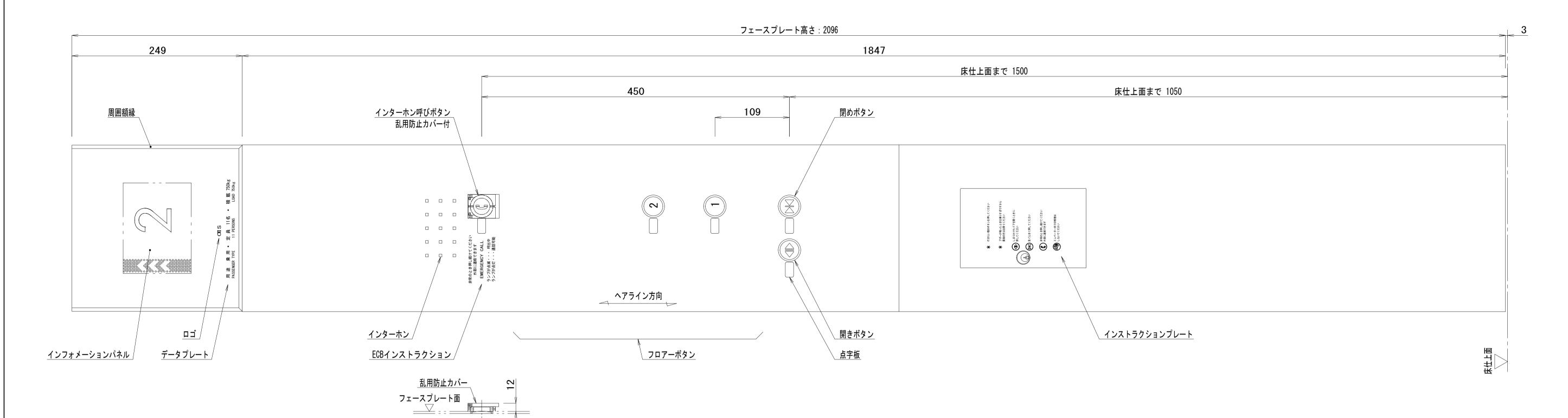
	月日 訂正者 訂正内容			コード No. 作成年月日	承諾	<sup>  名 称</sup> 北部コミュニ	ティセンター改修工事	図面 No.
KENSOKEN CO., LTD.	ET T	0	0		0	12.11		4 6 0
Synthetic Architec & Associates	ij It .	•	0	FD No. 発行年月日	担当	図面名称	縮尺	A-69
Synthetic Architec & Associates	0	0	o			EV 車いす用乗場ボタン	音匠図 1/2	
						といっての一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	1/ Z	





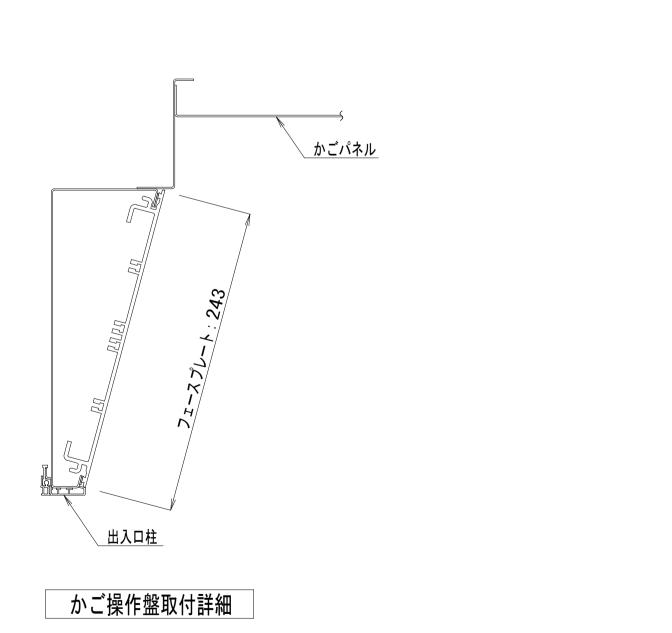
	仕様要項
名 称	仕 様
フェースプレート	材質:ステンレス
	仕上: ヘアライン
インフォメーションパネル	グラス材質:スモークアクリル
	表示内容 : 方向表示・階床表示(ホワイト, ドット表示)
ボタン	マイクロストローク式 Gen2 TYPE
	点灯色:ホワイト(浮出文字点灯)
	キートップ:オレンジ(インターホン呼びボタン)・グリーン(開きボタン)
	ステンレス(フロアー及び閉めボタン)
ECBインストラクション	エッチング後色入れ(文字色は黒色)
	書体:ゴシック体(和文)・Arial Narrow(英文)
 身障者国際シンボルマーク	材質:0.4mm厚 アルミ板
	仕様:青色シルク印刷(図形は地色)
	取付:両面接着テープ
点字板	材質:ポリカーボネート
	仕上:シルバーグレー
	取付:両面接着テープ
誤動作防止ガイド	材質:透明アクリル

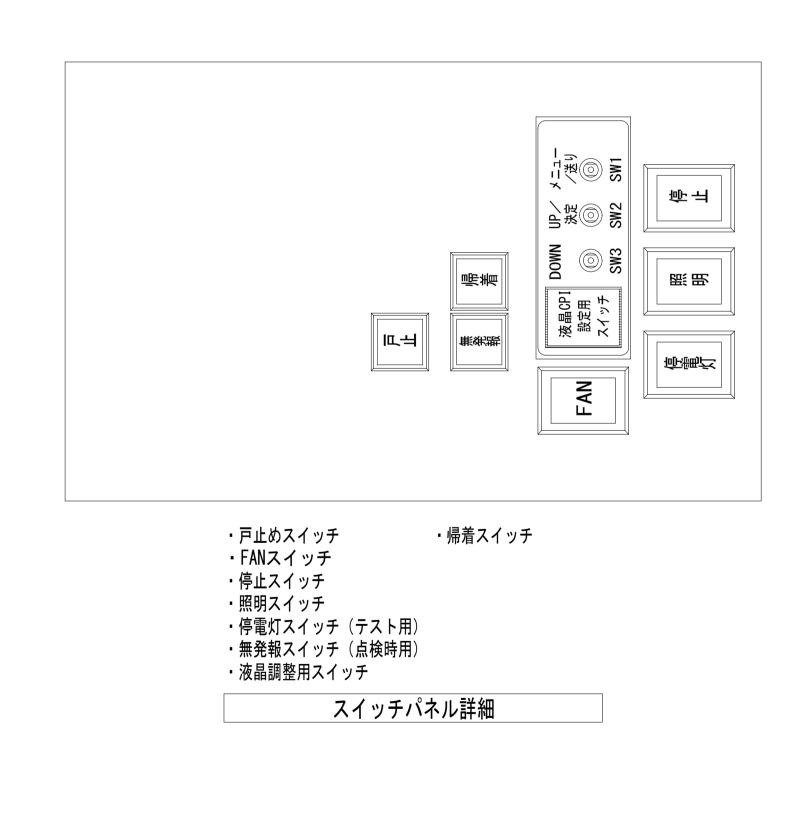
	月 日 訂正者 訂正内容			コード No.	作成年月日	承諾	名 称	図面 No.
	0		o			0	北部コミュニティセンター改修工事	
KENSOKEN CO., LTD.	訂 正 <u>。</u>			FD No.			図面名称 縮 尺	A — 7 O
Synthetic Architec & Associates		0		1 B No.		15 5	EV 車いす用主副かご操作盤 意匠図 1/2	
	•	•				0		



用途 乗用 ■ 定員 11名 ■ 積載 750kg PASSENGER TYPE 11 PERSONS LOAD 750kg

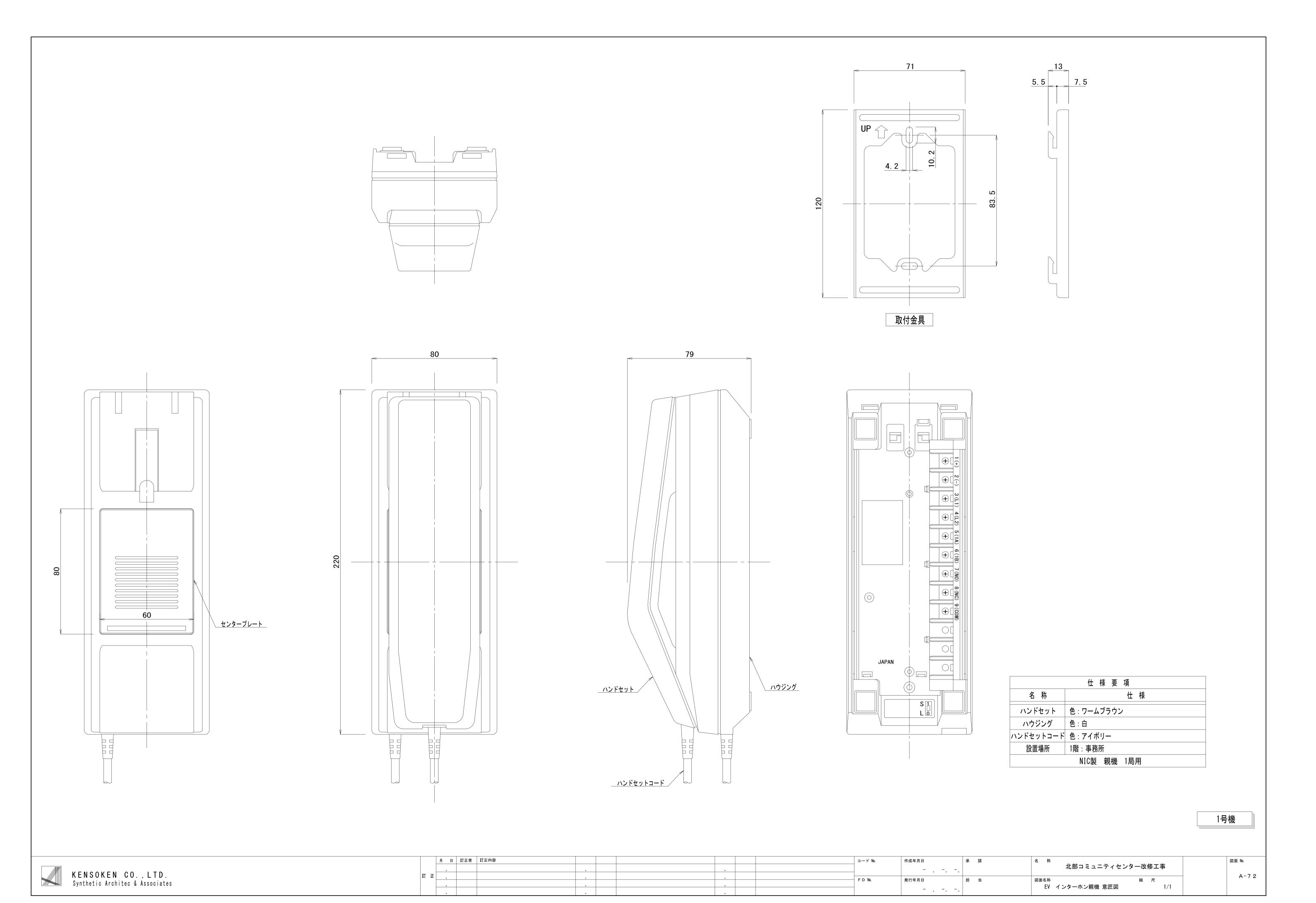
# データプレート拡大図

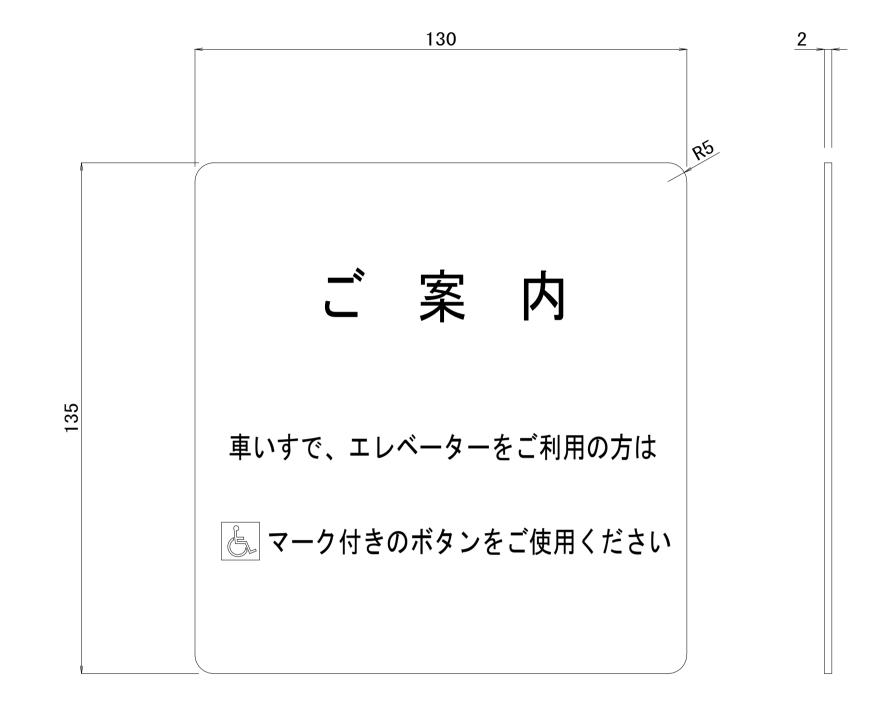




	▎₩≖₁ <del></del>
名称	<u></u>
フェースプレート	材質:アルミニウム
	仕上:ヘアライン&ステンレス調アルマイト
インフォメーションパネル	グラス材質:スモークアクリル
	液晶ディスプレイ:6.5インチカラーモニター
	表示内容:方向表示・階床表示・定員超過表示(ホワイト)
	管制運転表示(ホワイト、背地レッド)
	表示言語:1か国語(日)
	周囲額縁:鋼板黒色塗装仕上
データプレート・ロゴ	シルクスクリーン印刷(文字色は白色)
	書体:ゴシック体
ボタン	マイクロストローク式 Gen2 TYPE
	点灯色:ホワイト(浮出文字点灯)
	キートップ:オレンジ(インターホン呼びボタン)・グリーン(開きボタン)
	ステンレス(フロアー及び閉めボタン)
インストラクションプレート	シルクスクリーン印刷(文字色は黒色)
	書体:ゴシック体
ECBインストラクション	シルクスクリーン印刷(文字色は黒色)
	書体:ゴシック体(和文)・Arial Narrow(英文)
点字板	材質:ポリカーボネート
	仕上:シルバーグレー
	取付:両面接着テープ
乱用防止カバー	材質:透明アクリル

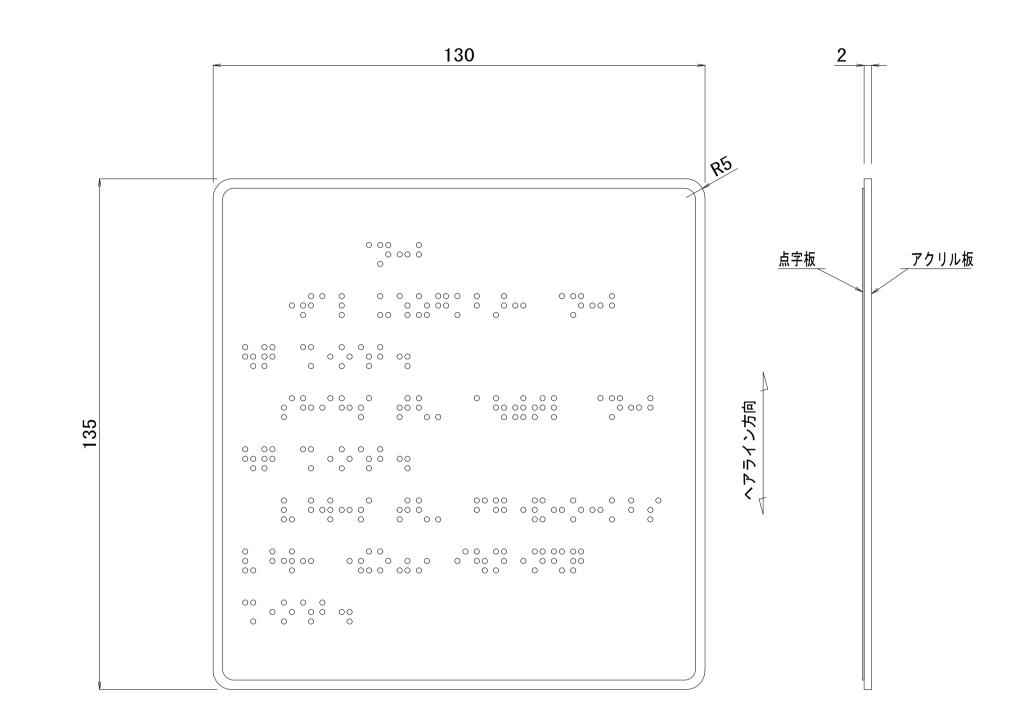
	月 日 訂正者 訂正内容				名 称	図面 No.
KENSOKEN CO., LTD.	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	0			A — 7 1
RENGOREN OO., ETD.	ign in the second secon	0	0	F D No. 発行年月日 担 当	図面名称 縮 尺	A - / 1
Synthetic Architec & Associates	o	0	•		EV かご操作盤意匠図 そで壁一体型 1/3	





車いす用利用銘板

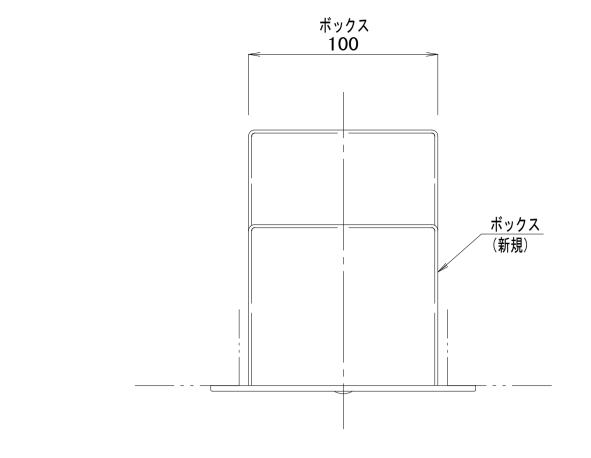
	仕様要項
名称	仕様・備考
車いす用利用銘板	材質:透明アクリル板(背地:銀色)
	仕様:裏面印刷(文字:黒色 シンボルマーク:青色)
	取付:両面接着テープ
取付枚数	乗場 : 2枚
	かご内:1枚

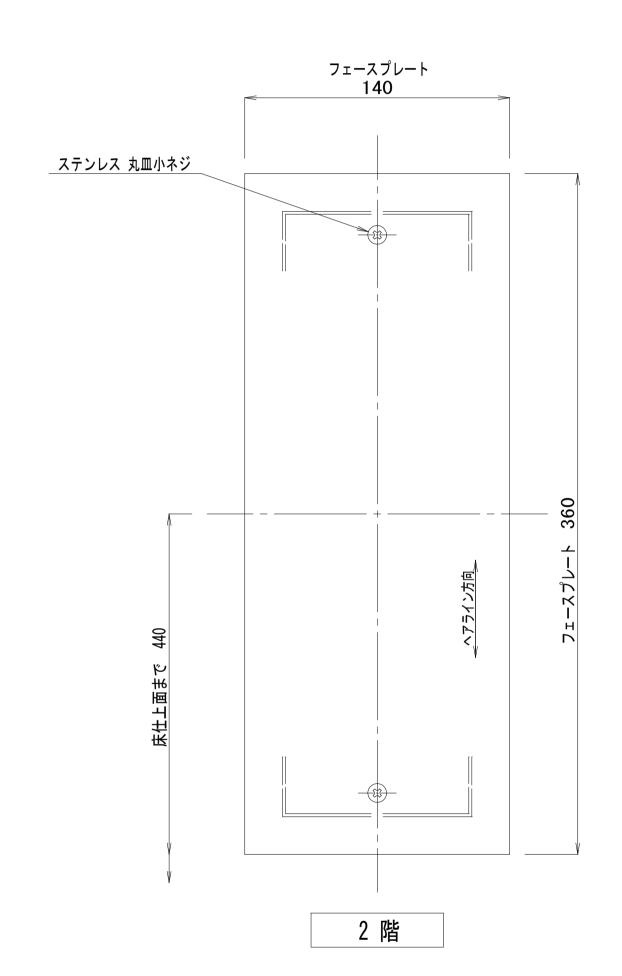


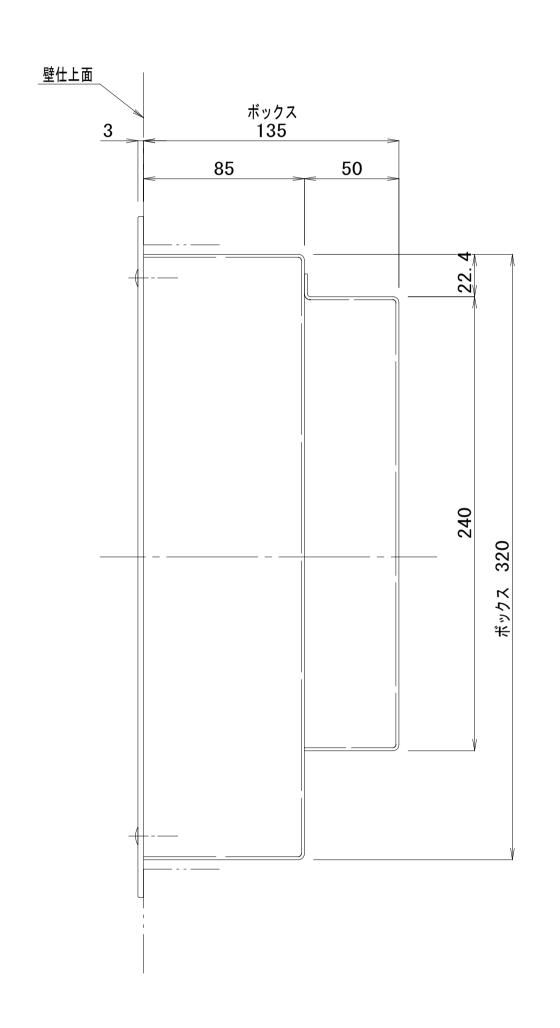
## 点字注意銘板

	仕様要項
名称	仕様・備考
点字銘板	材質:アルミニウム、仕上:ヘアライン
	仕様:透明アクリル板(背地:銀色)に貼付け
	取付:両面接着テープ
取付枚数	乗場 : 2枚
	かご内:1枚

	月 日 訂正者 訂正内容			コード No.	作成年月日	承 諾	名 称		図面 No.
KENOOKEN OO LED	0		•			- 。	北部コミュ	ニティセンター改修工事	
KENSOKEN CO., LTD.	訂 正 。	0		F.D. No.	発行年月日		図面名称	縮尺	A-73
Synthetic Architec & Associates		0		7 5 116.	3617-77-11	, <u> </u>	EV 身障者用利用銘板	▼ 意序図 1/1	
						- 。			







# 新規EVは機械室を必要としない代わりとして、機器点検用の壁面開口

	仕 様 要 項	
名 称	仕 様	
フェースプレート	材質:ステンレス	
	仕上: ヘアライン	

作成年月日

- . -. -.

- . -. -.

1号機

図面名称 EV 保守点検ボックス 意匠図

北部コミュニティセンター改修工事

図面 No.

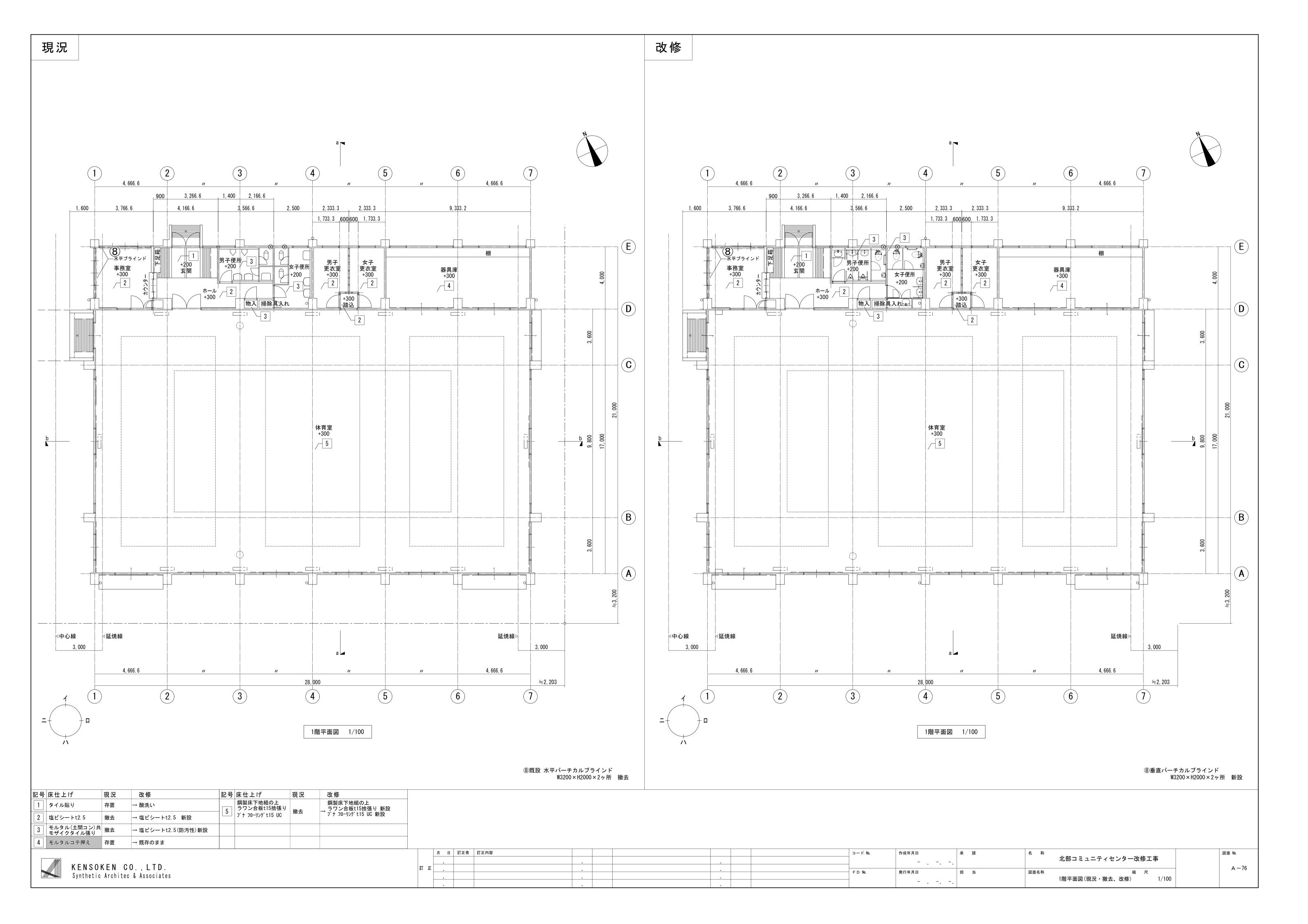
 $A - 7 \ 4$ 

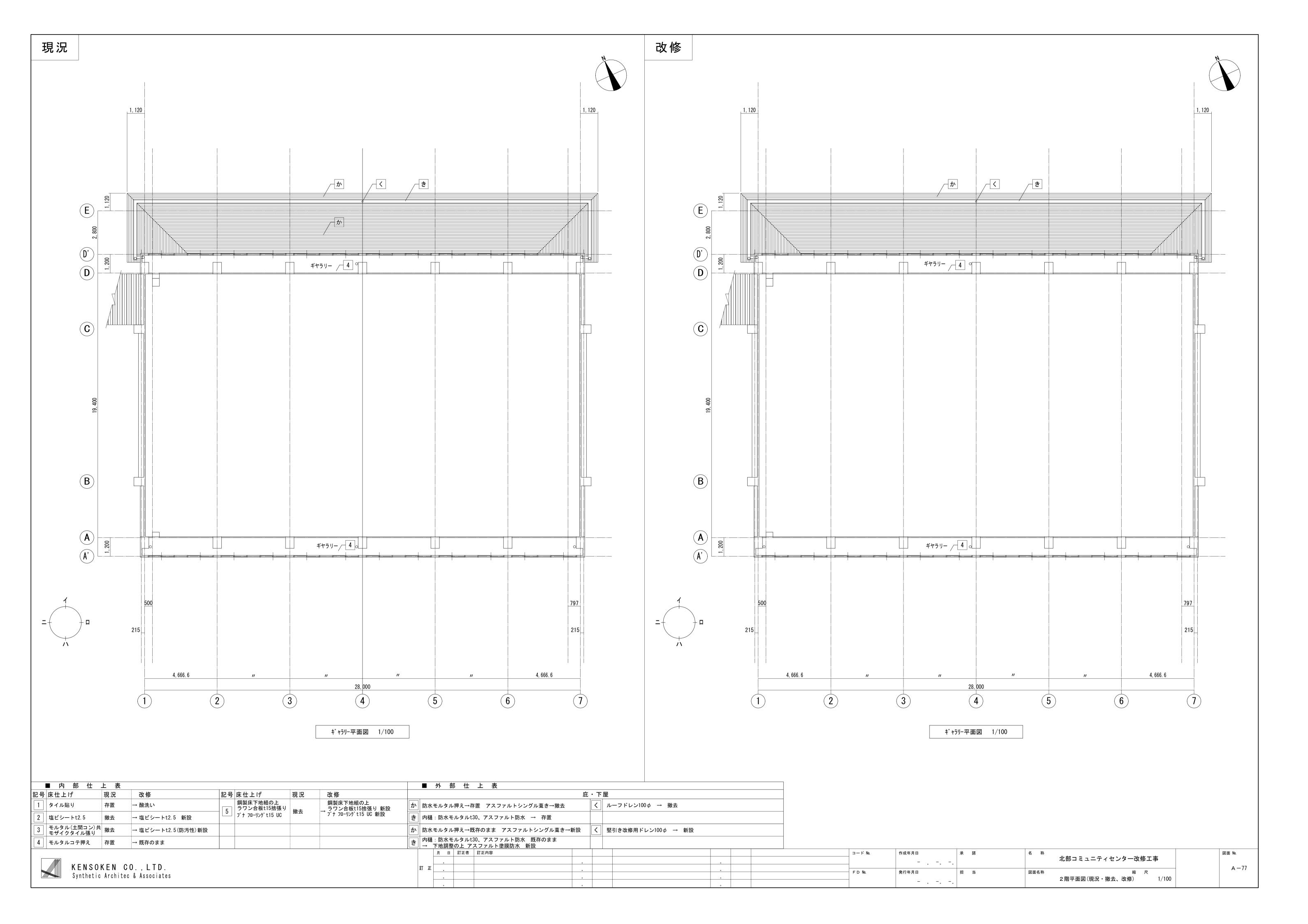
月 日 訂正者 訂正内容

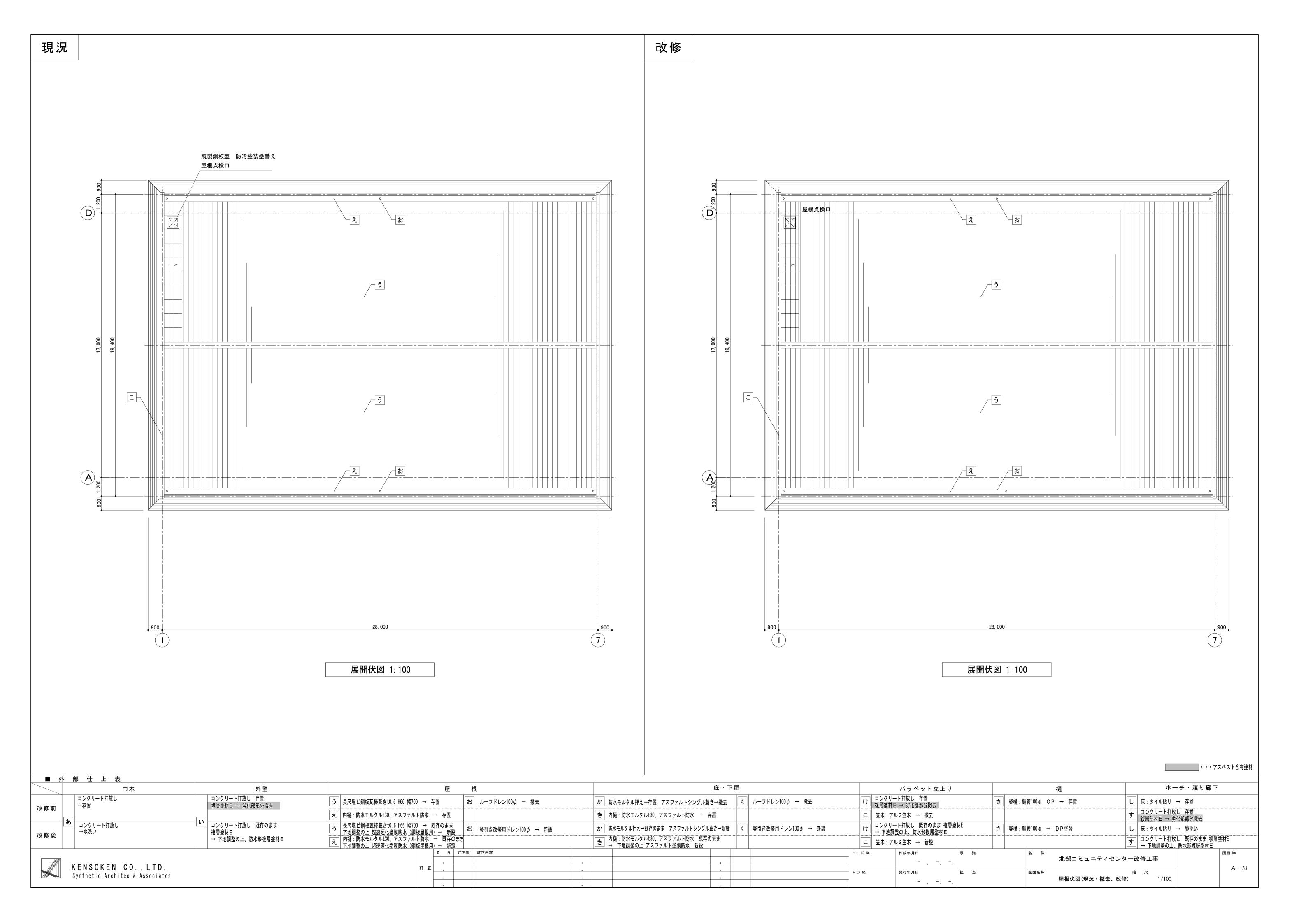
● 外部仕上ま	木 外 壁	軒 裏		屋根	庇・下屋	パラペット立上り		
コンクリート打放し	コンクリート打放し 存置	コンクリート打放し 存置	長尺塩ビ鋼板瓦棒葺			章 撤去 コンクリート打放し 存置 笠木:アルミ笠木 → 撤去 複層塗材E → 劣化部部分撤去	竪樋:鋼管100¢ OP -	→ 存置 床:タイル貼り → 存置 壁:外壁と同じ
修前	複層塗材 E → 劣化部部分撤去	複層塗材E → 劣化部部分撤去 石綿平板t5 撤去	ルーフドレン100φ	t30、アスファルト防水 → 存置 → 撤去	内樋:防水モルタルt30、アスファルト防水 → 存置 ルーフドレン100φ → 撤去	後間空外に → あ化可可分根ム		壁:クト壁と向し 
コンクリート打放し	 コンクリート打放し 既存のまま	コンクリート打放し 既存のまま 複層塗材E → 下地調整の上、外装薄塗材E	鋼板製屋根点検口 長尺塩ビ鋼板瓦棒葺	きt0.6 H66 幅700 → 下地調整の上 超速硬化塗膜防水(鋼板屋根用)	 防水モルタル押え 既存のまま アスファルトシングル3			
多後 →水洗い	│ 複層塗材 E │ → 下地調整の上、防水形複層塗材 E	複層塗材 E → 下地調整の上、外装薄塗材 E   けい酸カルシウム板 t5 EP-G 新設	内樋:防水モルタル 竪引き改修用ドレン	:30、アスファルト防水 → 下地調整の上 アスファルト塗膜防水 新詞	投 内樋:防水モルタルt30、アスファルト防水 → 下地調整の上 アスファルト塗膜防水 新設	複層塗材 E → 下地調整の上、防水形複層塗材 E		壁:外壁と同じ
		17 V·H文////////////////////////////////////		100φ → 新設 → 存置 →防汚塗装塗替え	- → 「地調産のエーテスファルト室展開水 利設 - 竪引き改修用ドレン100 φ → 新設	- プトル調金の工、防水が核冶空物に		
■ 内 部 仕 上					₽±			
室名	│ 下地 │ 仕上 │ 床	巾木	塗装	H RC面(内壁)		天 井	天井高	備   考
	下地 モルタルコテ押え 存置		= 4	モルタル下地 存置	2 5 5 5	軽量鉄骨下地 撤去		ハードアルミマット (ステンレス枠) 存置
修前		タイル貼り 存置		100		-	2, 600	すのこ (エスロン) 存置
玄関	下地 モルタル 既存のまま			モルタル下地 既存のまま		軽量鉄骨下地 新設		
多後	   仕上   タイル貼り 酸洗い	タイル貼り 酸洗い		100		-	2, 600	
	下地 モルタルコテ押え 存置			モルタル金コテ押え 存置		軽量鉄骨下地 撤去		
多前	仕上 塩ビシートt2.5 撤去	ビニル巾木 撤去		100		化粧せっこうボードt9 撤去	2, 500	
ホール	下地 モルタルコテ押え 既存のまま			コンクリート打放し 既存のまま		軽量鉄骨下地 新設		ー カウンター 存置、掲示板、室名札 新設
<b>多後</b>		ビニル巾木 新設		100		-	2, 500	
	下地 モルタルコテ押え 存置			コンクリート打放し 存置		軽量鉄骨下地 撤去		
前		木製雑巾摺 撤去	_	_   1000 円置   1100 円置   1000 円置		-  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -	2, 500	ton. Alle man
──物入	下地 モルタルコテ押え 既存のまま			コンクリート打放し 既存のまま		軽量鉄骨下地 新設		····································
後		木製雑巾摺 新設	_	_   1000 001000 00100 00100 00100 00100 00100 001000000		-	2, 500	THE BEST
	下地 防水モルタル 撤去(土間コン共)	モルタル 撤去				軽量鉄骨下地 撤去		トイレブース、配管バック、配管バック天板:テラゾーブロックt25 撤去
<b>新</b> 前			_	100 モルタルコテ押え 存置 		社里駅   1 Pi	2, 400	ドア、室名札 撤去
男子便所	下地 モルタル 新設(土間コン共)	モルタル 新設		既存タイル・モルタル撤去部は		軽量鉄骨下地 新設		トイレブース、配管バック、手摺、汚垂石、ベビーチェア 新設
後			_	200 - モルタルt=30 補修のこと		-	2, 400	室名札 新設
	下地 防水モルタル 撤去(土間コン共)	エルタル 撤去				軽量鉄骨下地 撤去		トイレブース、配管バック、配管バック天板:テラゾーブロックt25 撤去
≶前	「	 	_	200   モルダル 仔直 			2, 400	トイレノース、配官ハック、配官ハック大板:アフソーノロックt25 撤去 ドア、室名札 撤去
女子便所				既存タイル・モルタル撤去部は		軽量鉄骨下地 新設		トア、至名れ 淑云 トイレブース、配管バック、手摺、ベビーチェア 新設
多後	下地	   モルタル 新設   床シート巻き上げ 新設	_	200 - モルタルt=30 補修のこと			2, 400	トイレノース、配官ハック、手指、ヘビーチェア 新設 室名札 新設
	下地 モルタルコテ押え 存置	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		モルタルコテ押え 存置		軽量鉄骨下地 撤去		
<b>多前</b>		ビニル巾木 撤去	_	100		-   軽重鉄育ト地 - 俶ム 	2, 500	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
事務室	仕上       塩ビシートt2.5       撤去         下地       モルタルコテ押え       既存のまま			EP 存置				
多後		ビニル巾木 新設	_	モルダルコナ押え 既仔のまま   100		軽量鉄骨下地 新設 	2, 500	黒板、物入棚 新設 手摺、タラップ SOP塗替 分電盤W550×H2500×D180 SOP 室名札 新設 カウンター棚メラミン化粧板 貼増、小口OSV再塗装 端子盤W600×H400×D100 SOP
	仕上     塩ビシートt2.5     新設							室名札 新設 カウンター棚メラミン化粧板 貼増、小口OSV再塗装 端子盤W600×H400×D100 SOP塗 ボーニー
<b>多前</b>	下地 モルタルコテ押え 存置	木製巾木 撤去	OSV	100 木製胴縁組 存置		軽量鉄骨下地 撤去	2, 500	
更衣室踏込	仕上 ビニル床シートt2.5 撤去			シナ合板t6 OSV 撤去		シナ合板t6 OSV 撤去		
:後	下地 モルタルコテ押え 既存のまま	木製巾木 新設	OSV	木製胴縁組 既存のまま   100		軽量鉄骨下地 新設	2, 500	
	仕上     塩ビシートt2.5     新設			シナ合板t6 OSV 新設		シナ合板t6 OSV 新設		
前	下地 モルタルコテ押え 存置	ビニル巾木 撤去	_	100 木製胴縁組 存置		軽量鉄骨下地 撤去	2, 500	天吊りカーテンレール 撤去
更衣室(男女)	仕上     塩ビシートt2.5     撤去			ラスボードt9 モルタルコテ押え EP 撤去		化粧せっこうボードt9 撤去		室名札・撤去
多後	下地 モルタルコテ押え 既存のまま	ビニル巾木 新設	_	木製胴縁組 既存のまま		軽量鉄骨下地 新設	2, 500	天吊りカーテンレール 新設 富久村 が記
	仕上     塩ビシートt2.5     新設			ラスボードt9 モルタルコテ押え EP 新設		化粧せっこうボードt9.5 新設		室名札新設
≶ <b>前</b>	下地		_	200			<b>–</b>	室名札 撤去
────────────────────────	仕上 モルタルコテ押え 存置	モルタルコテ押え 存置		コンクリート打放し 存置		コンクリート打放し 存置		
多後	下地	- 0 - 0 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	_	200			<b>-</b>	室名札 新設
	仕上 モルタルコテ押え 既存のまま	モルタルコテ押え 既存のまま		コンクリート打放し 既存のまま	1 4100/2010 18 - 1 - 1111	コンクリート打放し 既存のまま		
前	下地 鋼製床下地組の上ラワン合板t15捨張り 撤去	木製巾木 撤去	OSV	100	木製胴縁組 グラスウールt25 撤去 	屋根下地木毛板の存置	8, 500~9, 000	壁付けバスケットゴール、カーテンボックス、カーテンレール 撤去
—— 体育室	仕上   ブナ フローリングt15 UC 撤去	出入口部 エキスパンションゴム			シナ合板t6 OSV 撤去	素地。存置		床下換気口、姿見鏡、消化器ボックス、室名札 撤去
:後	下地 鋼製床下地組の上ラワン合板t15捨張り 新設	木製巾木 新設	OSV	100	システム壁下地+グラスウールt50(24kg) 新設	屋根下地木毛板 既存のまま	8, 500 <b>~</b> 9, 000	壁付けバスケットゴール、カーテンボックス、カーテンレール 新設
	仕上   ブナ フローリングt15 U C 新設				穴あき合板t9 OSV 新設	EP 新設		床下換気口、姿見鏡、消化器ボックス、室名札 新設
·····································	下地		EP	モルタルコテ押え 存置 	木製胴縁組 グラスウールt25 撤去	屋根下地木毛板 存置	8,500~9,000	手摺。存置
2階ギャラリー	仕上 モルタルコテ押え 存置			EP 存置	シナ合板t6 OS 撤去	素地。存置	,	タラップ 存置
多後	下地	 コンクリート打放し 既存のまま	│ EP塗替	モルタルコテ押え 既存のまま	システム壁下地+グラスウールt50(24kg) 新設	屋根下地木毛板 既存のまま	8,500~9,000	手摺、タラップ SOP塗替
	仕上 モルタルコテ押え 既存のまま		- · ± =	EP 塗替	穴あき合板t9 OS 新設	EP 新設	3,000 0,000	

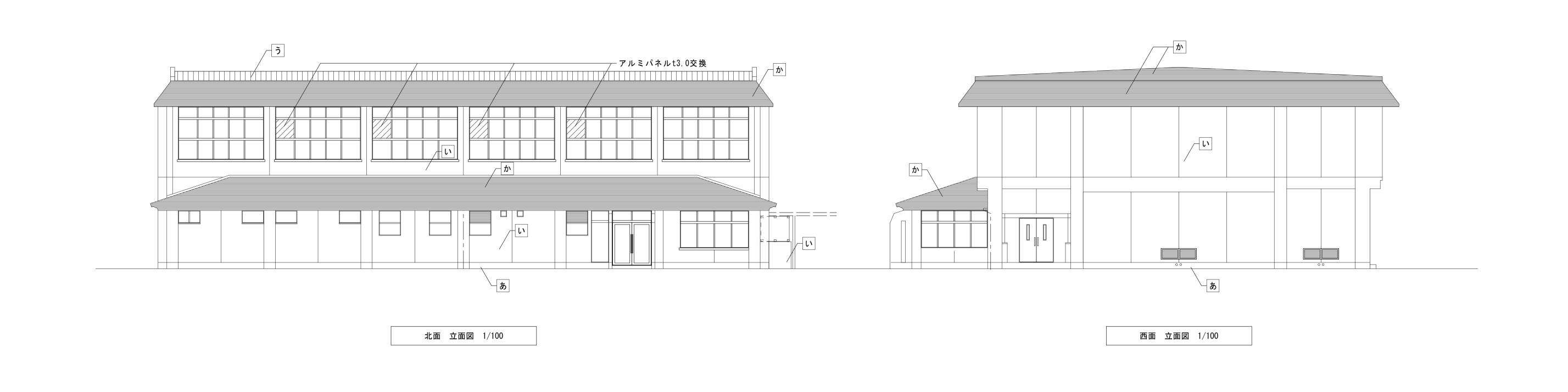
・・・アスベスト含有建材

	月日訂正者	訂正内容			コード No.	作成年月日	承諾	名 称 " + +	= _ = _ = _ = = = = = = = =	図面 No.
	0		•	0				北部コミュ	ニティセンター改修工事	
KENSOKEN CO., LTD.	訂 正		0	0	F D No.	発行年月日	担当	図面名称	縮 尺	A -75
Synthetic Architec & Associates	0		0					外部・内部付	·····································	



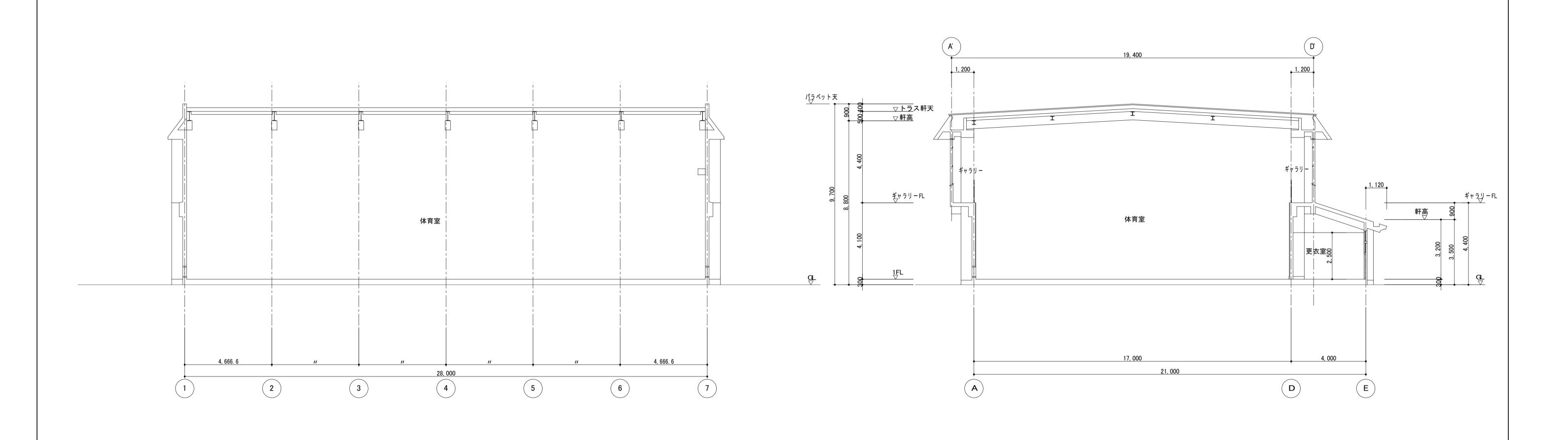








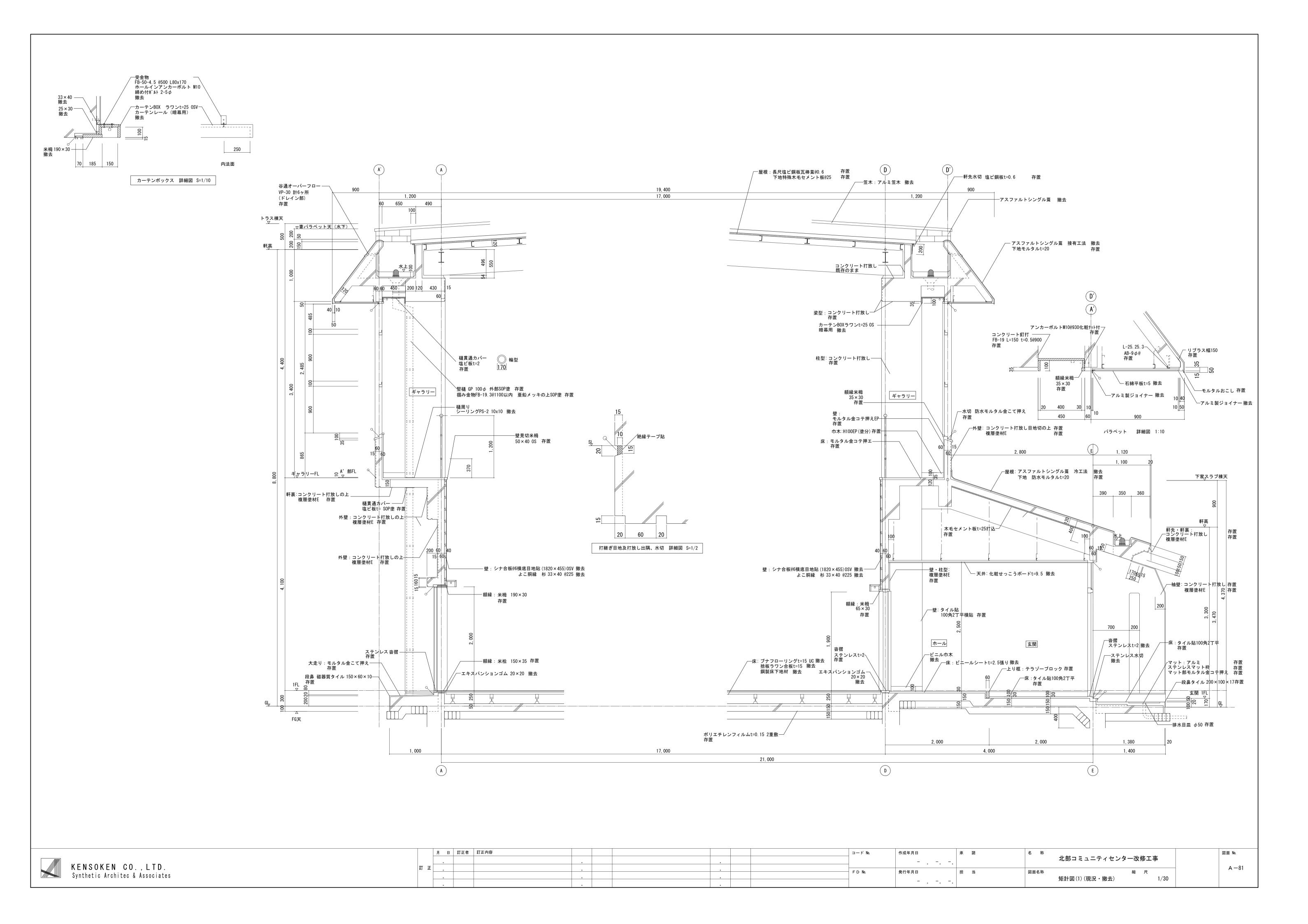
■ 外部仕上							・・・アスベスト含有建材
中本		軒裏		庇・下屋	パラペット立上り	樋	ポーチ・渡り廊下
コンクリート打	打放し コンクリート打放し 存置 複層塗材 E → 劣化部部分撤去	せ コンクリート打放し 存置 複層塗材E → 劣化部部分撤去	う 長尺塩ビ鋼板瓦棒葺きt0.6 H66 幅700 → 存置 お ルーフドレン100φ → 撤去	か 防水モルタル押え→存置 アスファルトシングル葺き→撤去 く ルーフドレン100φ → 撤去	(ナ) コンクリート打放し 存置 複層塗材 E → 劣化部部分撤去	型 竪樋:鋼管100φ OP → 存置	し 床:タイル貼り → 存置
】 改修前	伸縮目地 撤去	そ 石綿平板 t5 撤去	え   内樋:防水モルタルt30、アスファルト防水 → 存置	内樋:防水モルタルt30、アスファルト防水 → 存置	ご 笠木: アルミ笠木 → 撤去		す コンクリート打放し 存置 複層塗材E → 劣化部部分撤去
あ コンクリート・ →水洗い	ト打放し 既存のまま 複層塗材 E	コンクリート打放し 既存のまま → 下地調整の上、外装薄塗材 E	5 長尺塩ビ鋼板瓦棒葺きt0.6 H66 幅700 → 既存のまま   お   竪引き改修用ドレン100φ → 新設     を引き改修用ドレン100φ → 新設	か 防水モルタル押え→既存のまま アスファルトシングル葺き→新設 く 竪引き改修用ドレン100φ → 新設	(ナ) コンクリート打放し 既存のまま 複層塗材E → 下地調整の上、防水形複層塗材 E	竪樋:鋼管100φ → DP塗替	し 床:タイル貼り → 酸洗い
改修後	→ 下地調整の上、防水形複層塗材 E		内樋: 防水モルタルt30、アスファルト防水 → 既存のまま   下地調整の上 超速硬化塗膜防水(鋼板屋根用)→ 新設	内樋:防水モルタルt30、アスファルト防水 既存のまま → 下地調整の上 アスファルト塗膜防水 新設	ご		コンクリート打放し 既存のまま 複層塗材E → 下地調整の上、防水形複層塗材 E
KENCOK	CEN CO., LTD.		月日訂正者訂正内容	□—ドN	No. 作成年月日 承 諾 - 。 - 。 - 。	名 称 北部コミュニティセンタ	7 一改修工事 図面 No.
I	Architec & Associates			F D No.	発行年月日     担 当       - 。 -。 -。	図面名称 立面図(現況・撤去、改修)	縮 尺 1/100

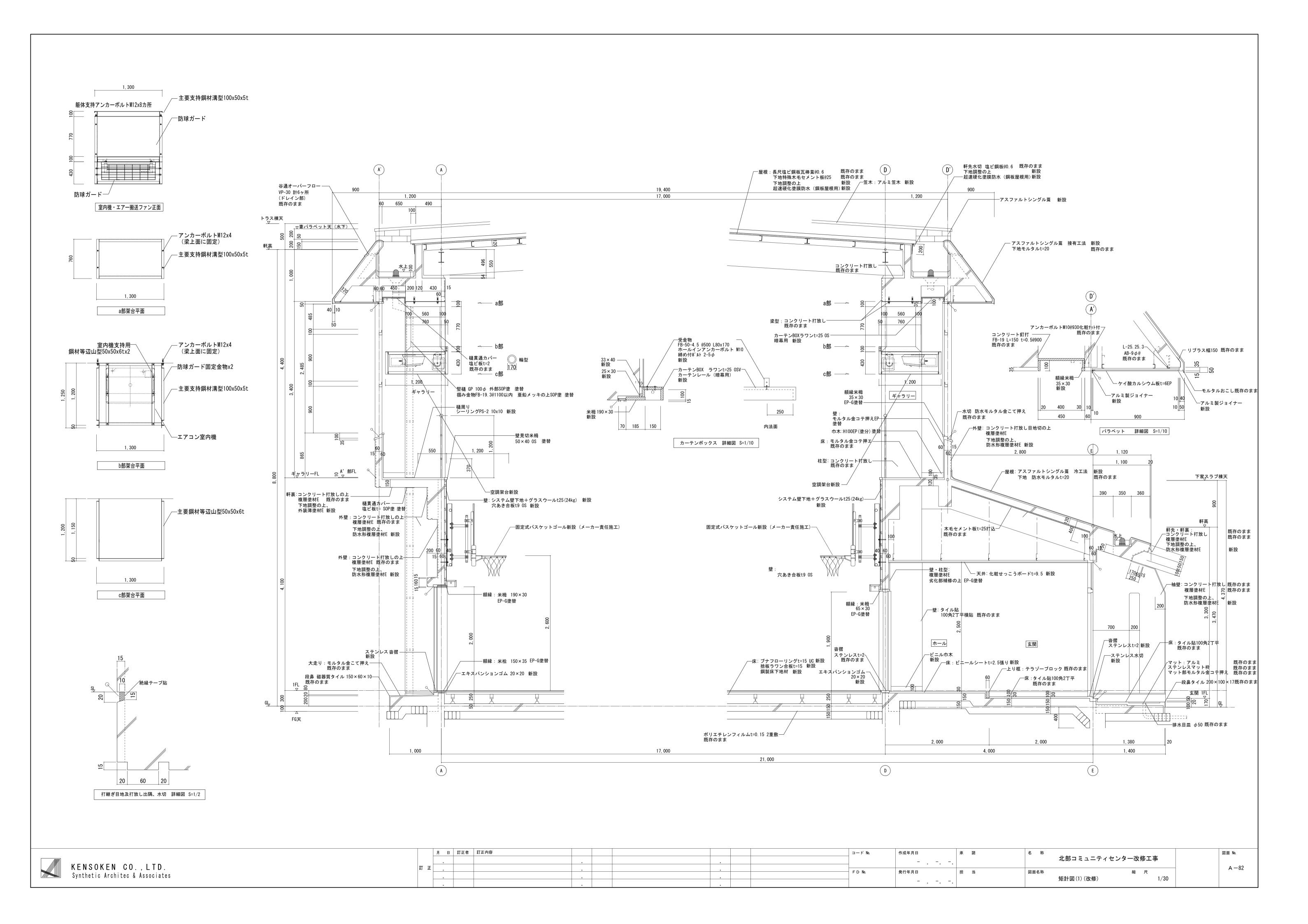


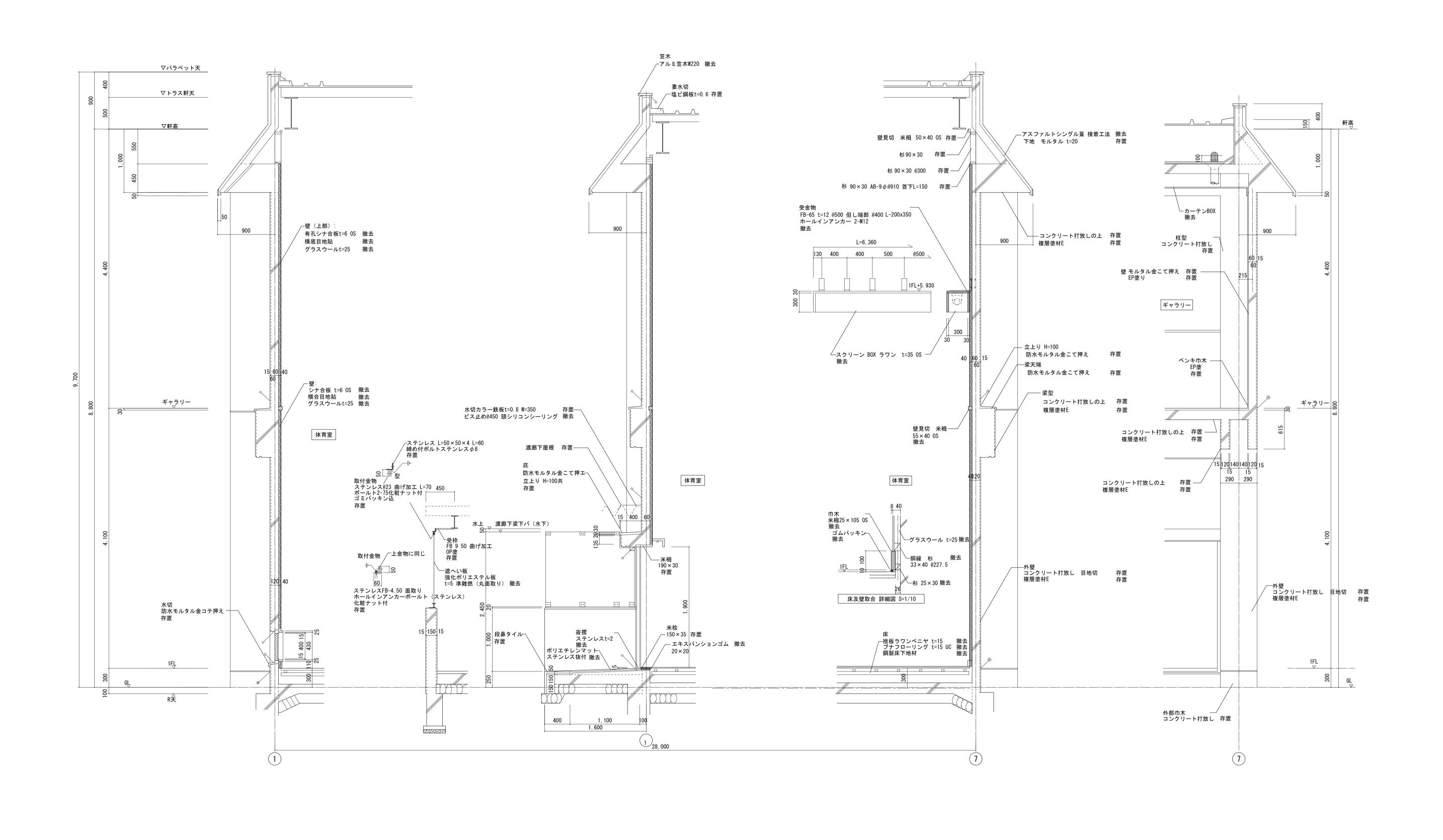
a-a断面図 1/100

								・・・アスベスト含有建材
	外 部 仕 上 表							
	巾木	外壁	軒裏	屋   根	成・下屋	パラペット立上り	樋	ポーチ・渡り廊下
改修前	コンクリート打放し →存置	コンクリート打放し 存置 複層塗材 E → 劣化部部分撤去	せ コンクリート打放し 存置 複層塗材E → 劣化部部分撤去	<b>う</b> 長尺塩ビ鋼板瓦棒葺きt0.6 H66 幅700 → 存置 お ルーフドレン100φ → 撤去	か 防水モルタル押え→存置 アスファルトシングル葺き→撤去 く ルーフドレン100φ → 撤去	「ナ」コンクリート打放し 存置 複層塗材 E → 劣化部部分撤去	・ 竪樋:鋼管100φ OP → 存置	し 床:タイル貼り → 存置
以廖舠		伸縮目地 撤去	そ 石綿平板 t5 撤去	え   内樋:防水モルタルt30、アスファルト防水 → 存置		□ 笠木:アルミ笠木 → 撤去		す コンクリート打放し 存置 複層塗材E → 劣化部部分撤去
34. 收 络	コンクリート打放し →水洗い	コンクリート打放し 既存のまま 複層塗材 E	コンクリート打放し 既存のまま → 下地調整の上、外装薄塗材 E	長尺塩ビ鋼板瓦棒葺きt0.6 H66 幅700 → 既存のまま 下地調整の上 超速硬化塗膜防水 (鋼板屋根用) → 新設 竪引き改修用ドレン100φ → 新設	か 防水モルタル押え→既存のまま アスファルトシングル葺き→新設 <a> 区</a> <a> 区引き改修用ドレン100 <a> 分</a> <a> 新設</a></a>	「ナ コンクリート打放し 既存のまま 複層塗材E → 下地調整の上、防水形複層塗材 E	型 竪樋:鋼管100φ → DP塗替	し 床:タイル貼り → 酸洗い
│ 改修後 │		→ 下地調整の上、防水形複層塗材 E 伸縮目地: PU-2 新設	そ けい酸カルシウ板 t5 EP-G 新設		内樋:防水モルタルt30、アスファルト防水 既存のまま → 下地調整の上 アスファルト塗膜防水 新設			コンクリート打放し 既存のまま 複層塗材E → 下地調整の上、防水形複層塗材 E
	KEN00KEN 00			月日訂正者訂正内容。	□ No.	作成年月日 承 諾 - 。 - 。 - 。	名 称 北部コミュニティセン	ター改修工事 図面 №.
	KENSOKEN CO., L Synthetic Architec & Ass				F D No.	発行年月日     担 当       - 。 -。 -。	図面名称 断面図	箱 尺 1/100

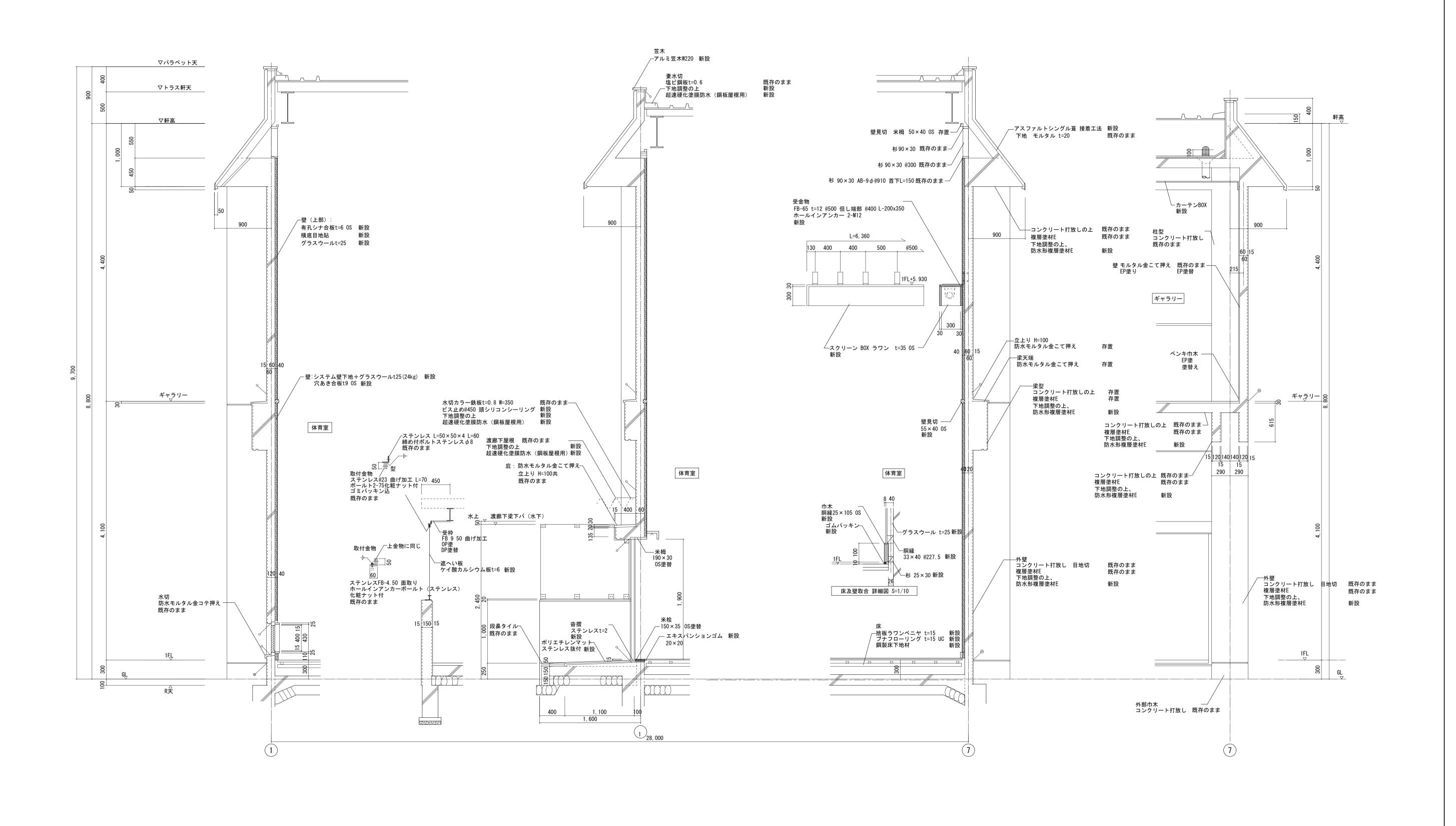
b-b断面図 1/100



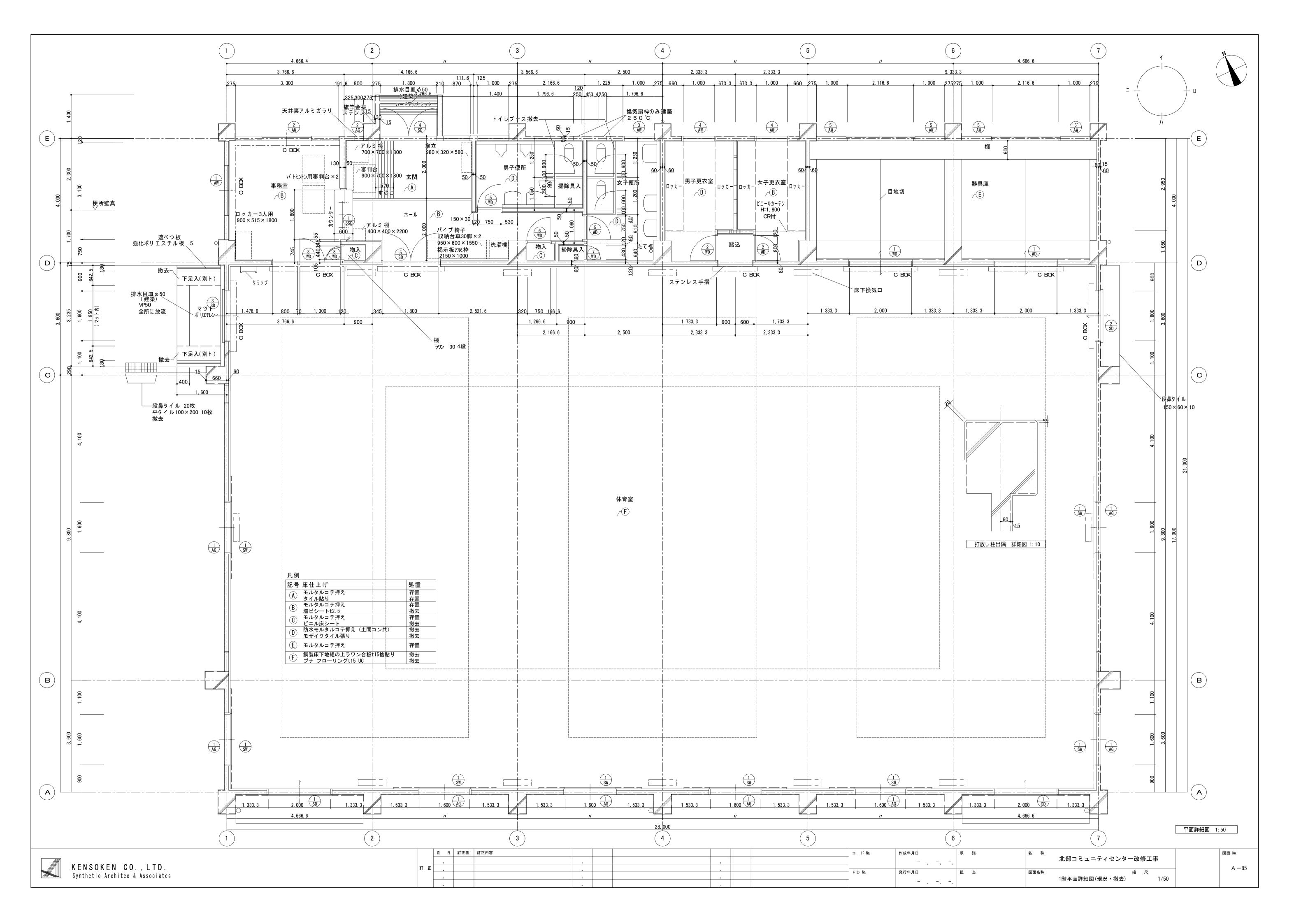


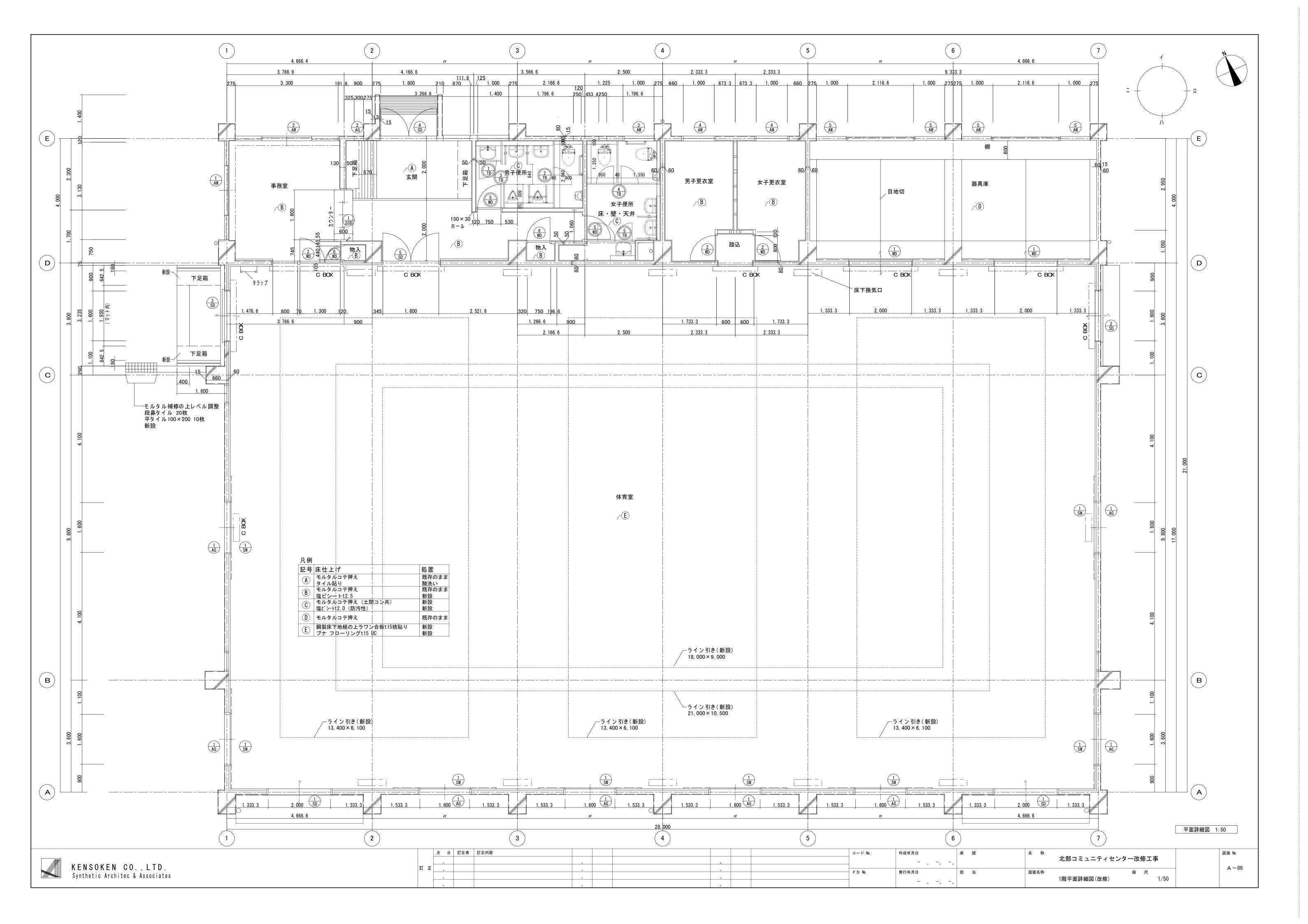


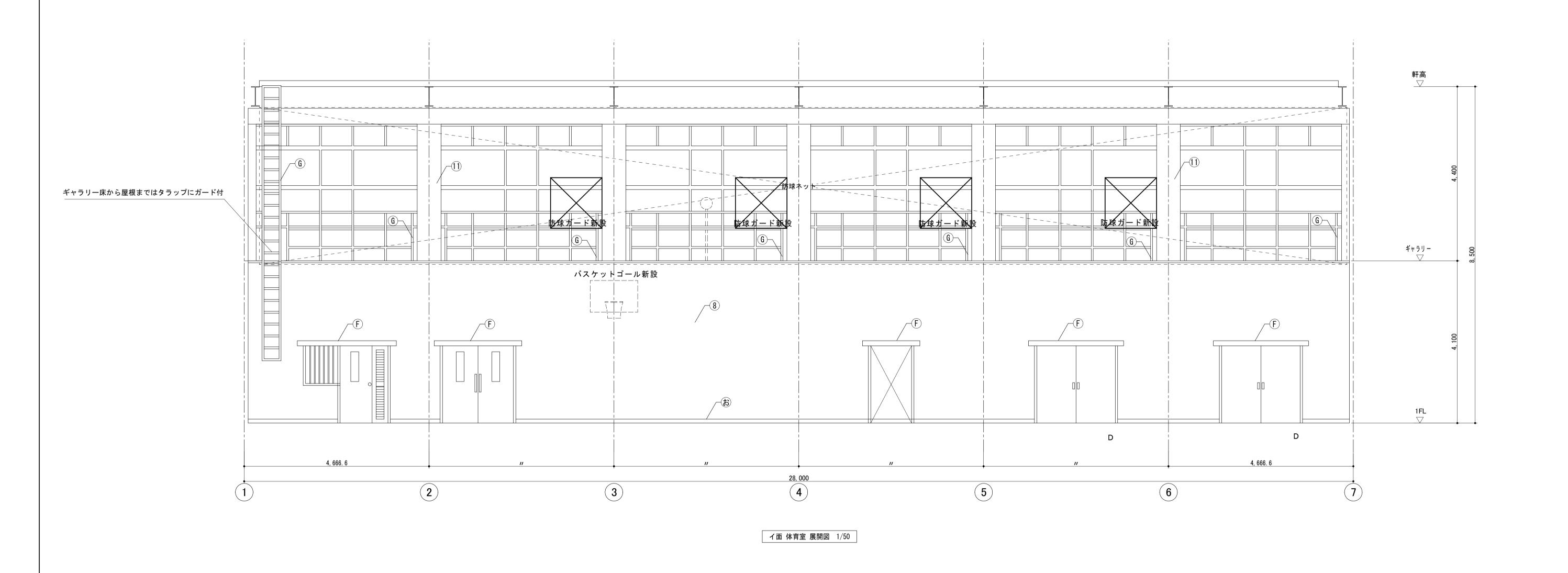
	月日訂正者訂正内容。	□— F No.	作成年月日 承 諾	名 称 北部コミュニティセンター改修工事	図面 No.
KENSOKEN CO., LTD.	訂正。	- F D No.	。 。 。 。	図面名称 縮 尺	A -83
Synthetic Architec & Associates				矩計図(2)(現況・撤去) 1/30	



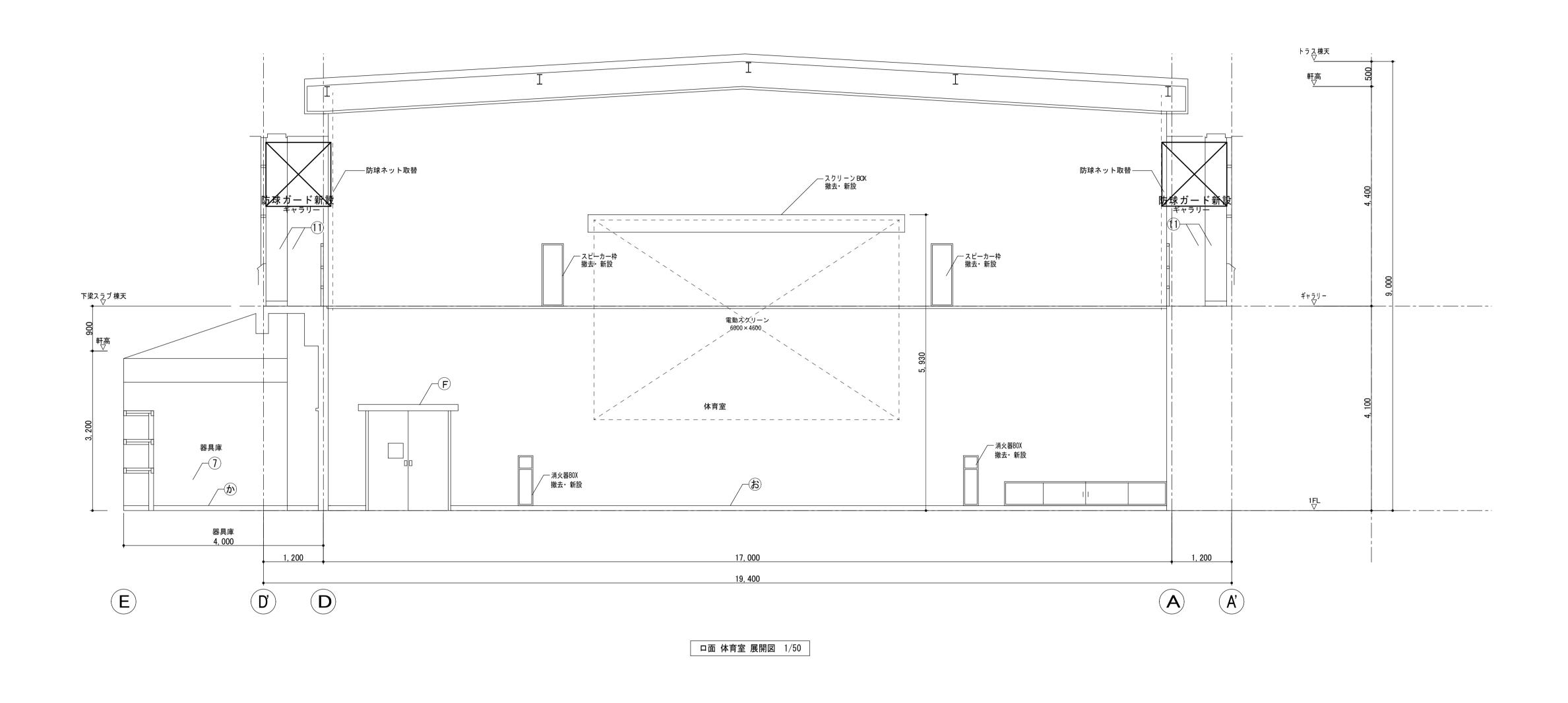
	月日  訂正者  訂正内容		コード No.	作成年月日 承 諾	名 称	図面 No.
KENSOKEN CO., LTD. Synthetic Architec & Associates			北部コミュニティセンターは		北部コミュニティセンター改修工事	-
			FD No.	発行年月日 担 当	図面名称 縮 尺	A -84
		•			矩計図(2)(改修)	1/30



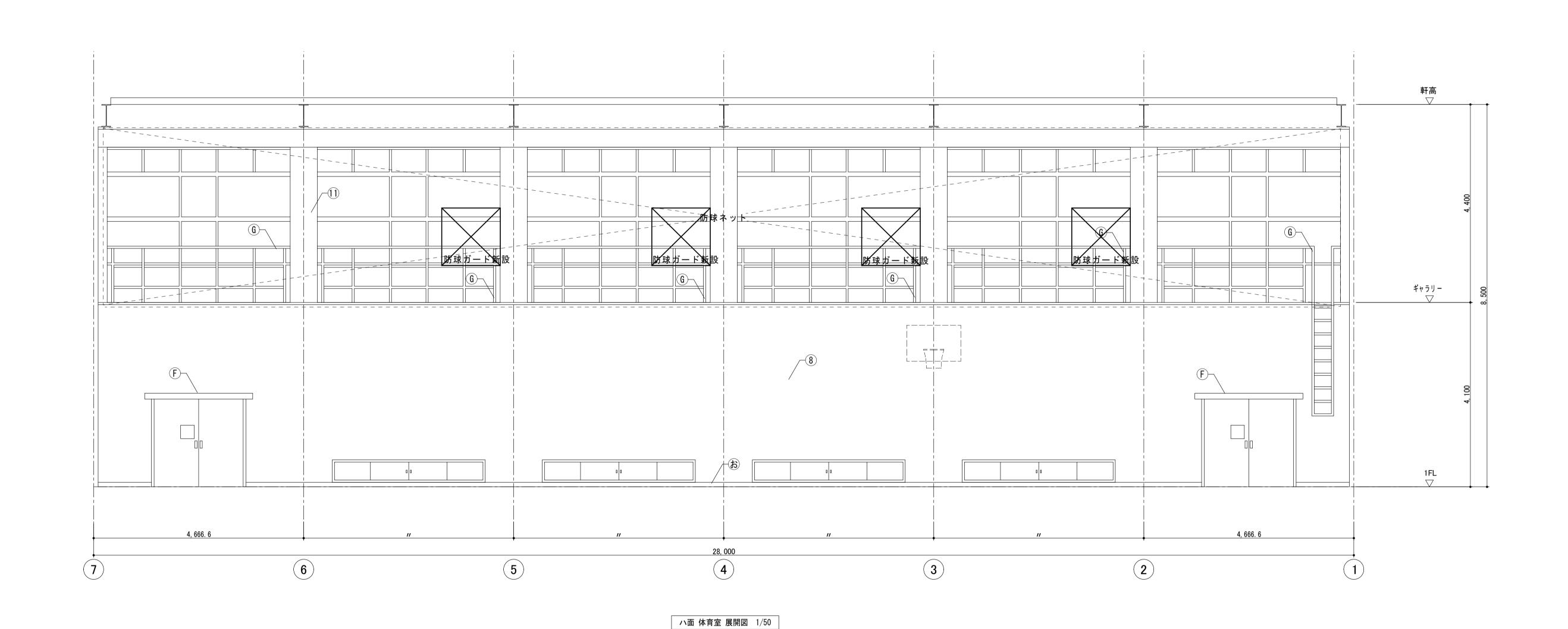




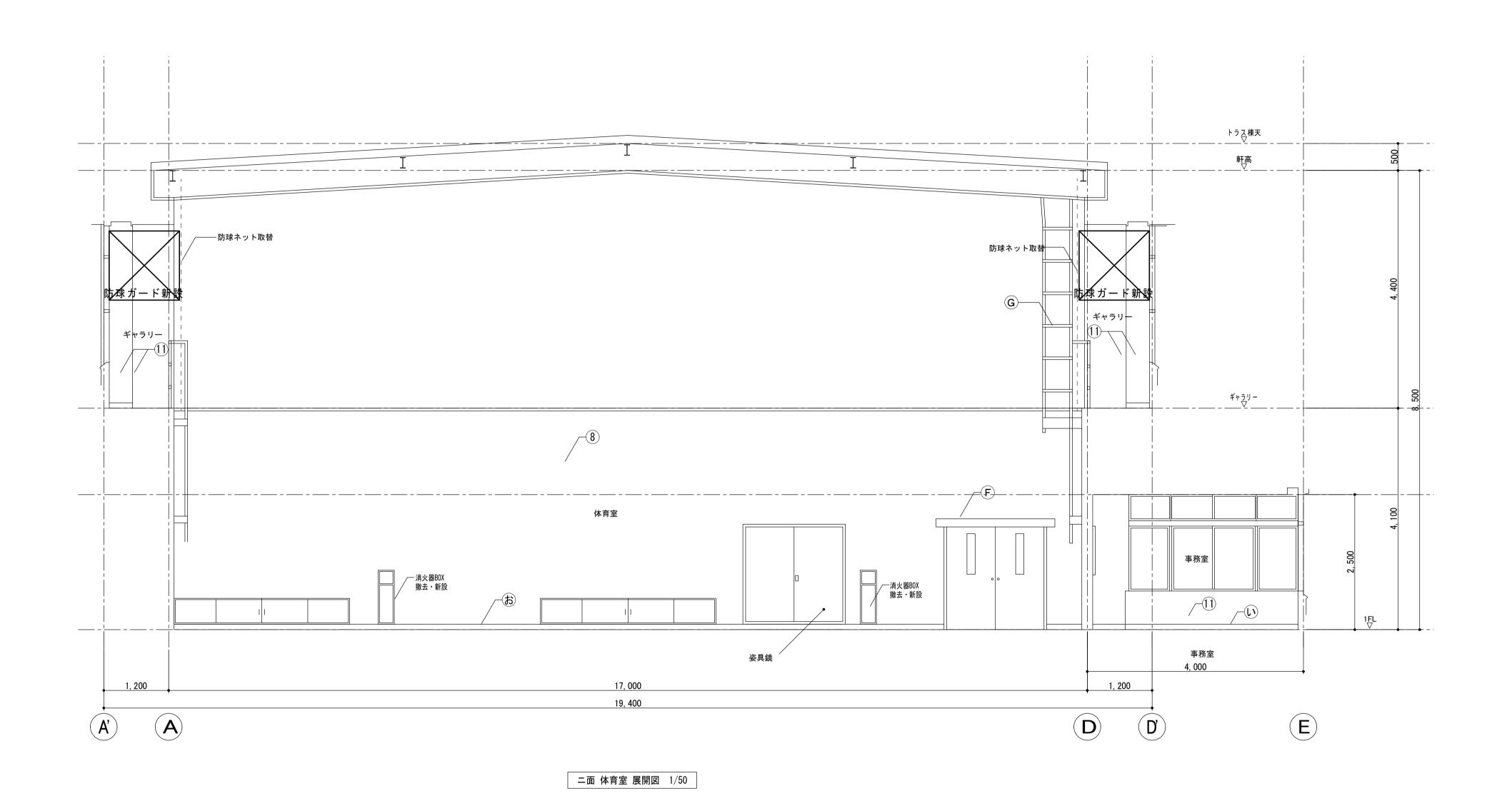
記号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号 壁仕_	上げ	現況	改修	記号巾木仕上げ	現況	改修	記号	巾木仕上げ	現況	改修	記号その他	現況	改修	記号その他	現況	改修
① タイル貼り	存置	→ 酸洗い	5 しな合板t6 OS	撤去	→ しな合板t6 OS 新設	9 タイル	レ張り	存置	→ 化粧ケイカル板 t6 新設	あタイル張り	存置	→ 酸洗い	(£)	木製巾木	撤去	→ 木製巾木 新設	F カーテンボックス	撤去	┆ → 木製 新設			
② 複層塗材E	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗替	6 ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP	· ¦撤去	→ ラスボード t 9 → モルタルコテ押え EP 新設	10 モルタタイル	ヌル下地 レ張り	撤去	→ モルタルt=30補修 ・ 化粧ケイカル板 t6 新設	(い) ビニル巾木 H100	撤去	→ ビニル巾木 H100 新設	(p)	モルタルコテ押え	<del>┆</del> ┆存置 ┆	<del> </del>  → 既存のまま	G 手摺、タラップ	┆ ┆ 存置	→SOP塗装			
③ ラワン合板t4貼り	撤去	→ ラワン合板t4貼り 新設	7 コンクリート打放し	存置	→ 既存のまま	① モルタ EP	アルコテ押え	存置	→ モルタルコテ押え 既存のまま EP 塗替	大製雑巾摺	撤去	→ 木製雑巾摺 新設	(₹)	コンクリート打放し	撤去	→ 既存のまま						
4 EP塗	存置	→ EP塗替	8 木製胴縁組 グラスウールt2	25 撤去	→ システム壁下地+グラスウールt50(24kg) → 穴あき合板t9 OS 新設			 		え モルタル下地 モザイクタイル張	長り 撤去	→ モルタル 床シート巻き上げH200 新設	:		 							
KENC	O K E N	CO., LTD.					月 日	訂正者 訂正内	<b>为容</b>	0		۰				⊐ — F No.	作成年月日 承 諾 - 。 - 。 - 。		名 称 北部 =	コミュニティセンター改修工事		図面 No.
		tec & Associates					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			0						FD No.	発行年月日     担 当       - 。 - 。 - 。		図面名称 体育室	縮 尺 E 展開図(1)(現況・撤去、改修) 1/	<sup>7</sup> 50	A -87



己号 壁仕上げ	現況	改修	已号 壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号巾木仕上げ	現況	改修	記号	巾木仕上げ	現況	改修	記号	その他	現 況	改修	記号 その他	現況	改修
① タイル貼り	存置	→酸洗い	5 しな合板t6 OS	撤去	→ しな合板t6 OS 新設	9 タイル張り	存置	→ 化粧ケイカル板 t6 新設	ありタイル張り	存置	→ 酸洗い	(£)	木製巾木	撤去	→ 木製巾木 新設	F	カーテンボックス	撤去	  → 木製 新設			
2 複層塗材E	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗替	6 ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP	撤去	→ ラスボード t 9 → モルタルコテ押え EP 新設	10 モルタル下地 タイル張り	┆撤去	→ モルタルt=30補修 → 化粧ケイカル板 t6 新設	じ ビニル市木 H100	撤去	→ ビニル巾木 H100 新設	<b>(p)</b>	モルタルコテ押え	   存置 	→ 既存のまま	<b>G</b>	手摺、タラップ	存置	→SOP塗装		1	
3 ラワン合板t4貼り	撤去	→ ラワン合板t4貼り 新設	① コンクリート打放し	!	→ 既存のまま	① モルタルコテ押え EP	存置	→ モルタルコテ押え 既存のま EP 塗替	まった製雑巾摺	撤去	→ 木製雑巾摺 新設	€	コンクリート打放し	撤去	→ 既存のまま							
4 EP塗	存置	→ EP塗替	8 木製胴縁組 グラスウールt シナ合板t6	25 撤去	→ システム壁下地+グラスウールt50(24kg ☆あき合板t9 0S 新設	g)			え モルタル下地 モザイクタイル張り	撤去	→ モルタル 床シート巻き上げH200 新設			1	 				 		 	
		·				月日	3 訂正者 訂正	内容		'					コード No.	作成年月日	承 諾		名 称 +=			図面 No.
WENO O						0			0		0								北部	コミュニティセンター改修工事		
<b>****</b>		CO., LTD.				訂 正			0		۰				FD No.	発行年月日	担 当		図面名称			A -
Syntheti	c Archite	ec & Associates				•			0		0									室 展開図(2)(現況・撤去、改修) 1/50	0	

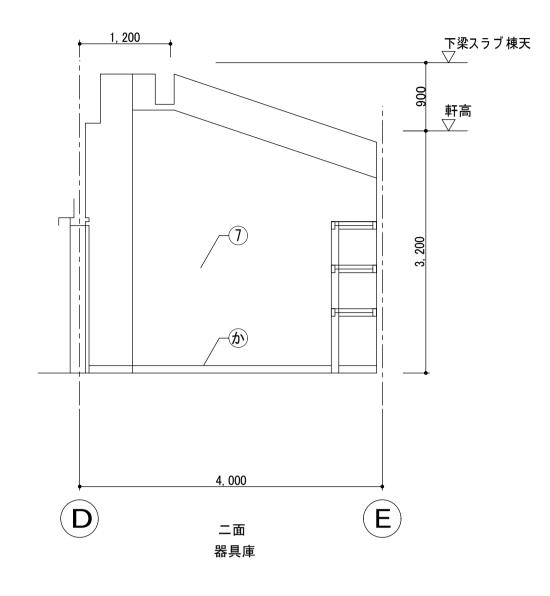


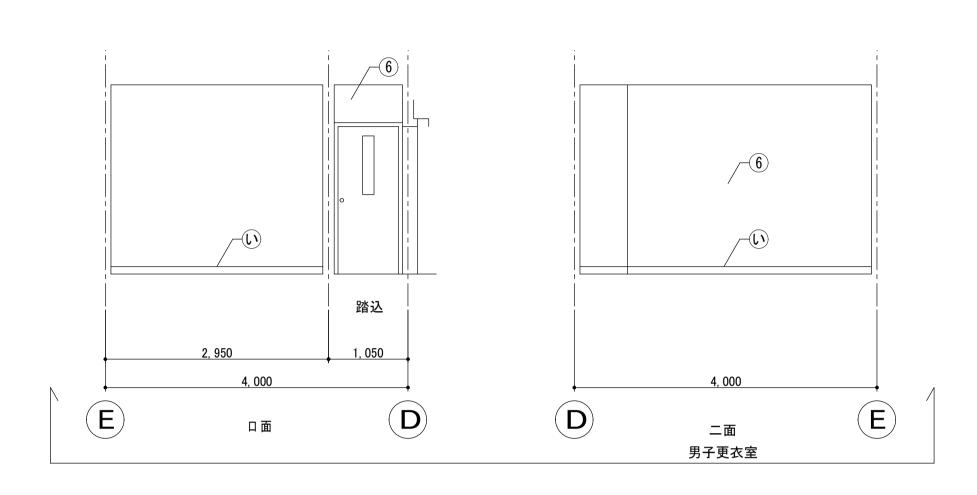
号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号巾木仕上げ	現況	改修	記号巾木仕上げ	現況	改修	記号	その他	現況	改修	記号 その他	現況	改修
タイル貼り	存置	→ 酸洗い	5 しな合板t6 OS	撤去	→ しな合板t6 OS 新設	9 タイル張り	存置	→ 化粧ケイカル板 t6 新設	ありタイル張り	存置	→ 酸洗い	お制力	撤去	→ 木製巾木 新設	F	カーテンボックス	撤去	→ 木製 新設			
複層塗材E	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗替	6 ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP	撤去	→ ラスボード t 9 ・ モルタルコテ押え EP 新設	10 モルタル下地 タイル張り	撤去	→ モルタルt=30補修 化粧ケイカル板 t6 新設	じ ビニル巾木 H100	撤去	→ ビニル巾木 H100 新設	か モルタルコテ押え	·   存置	→ 既存のまま	G	手摺・タラップ	· 存置	→ SOP塗替			
ラワン合板t4貼り	撤去	→ ラワン合板t4貼り 新設	7 コンクリート打放し	!	→ 既存のまま	①1) モルタルコテ押え EP	存置	→ モルタルコテ押え 既存のまま EP 塗替	ま 大製雑巾摺	撤去	→ 木製雑巾摺 新設	き コンクリート打放し	撤去	→ 既存のまま			1				
EP塗	存置	→ EP塗替	8 木製胴縁組 グラスウールt25 シナ合板t6	5 撤去	→ システム壁下地+グラスウールt50(24kg → 穴あき合板t9 0S 新設	g)	; ; ; ;		え モルタル下地 モザイクタイル張り	撤去	→ モルタル 床シート巻き上げH200 新設		 	 			 	 			
				'			訂正者 訂正	内容		'	'		'	コード No.	作成年月日	承 諾	'	名 称			図面 No.
V E N O C						0			•		0							北部コミ	ュニティセンター改修工事		
<b>****</b>		CO., LTD.				訂 正			0		۰			FD No.		担当		図面名称			A
Syntheti	ic Archite	c & Associates				0			0		0								開図(3)(現況・撤去、改修) 1/50	0	

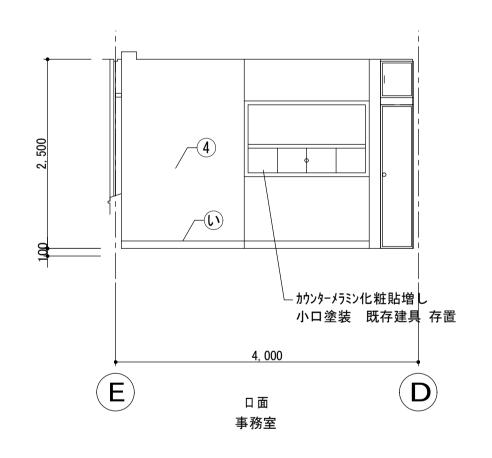


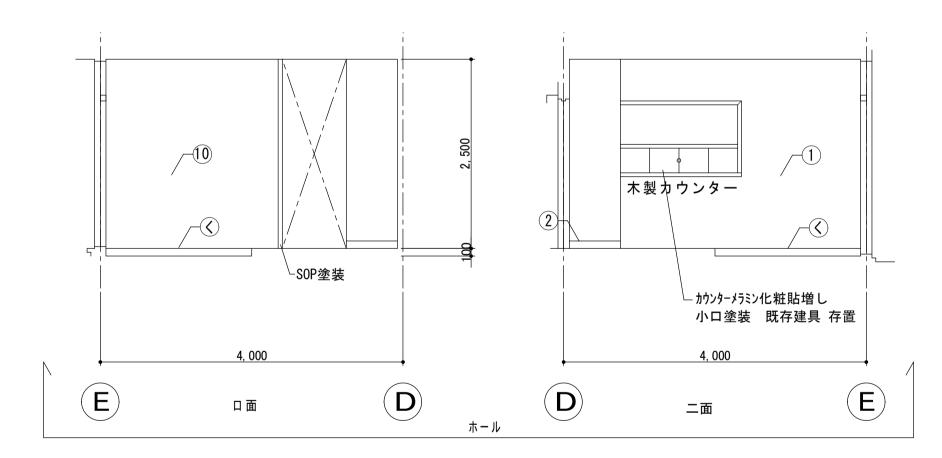
記号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号巾	1木仕上げ	現況	改修	記号 巾木仕上げ	現況	改修	記号	その他	現況	改修	記号その他	現況	改修
① タイル貼り	存置	→酸洗い	(5) しな合板t6 OS	撤去	→ しな合板t6 OS 新設	9 タイル張り	存置	→ 化粧ケイカル板 t6 新設	あゅ	マイル張り	存置	→ 酸洗い	おりました。	撤去	→ 木製巾木 新設	F	カーテンボックス	撤去	→ 木製 新設			
2 複層塗材E	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗	替 6 ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP	撤去	→ ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP 新設	10 モルタル下地 タイル張り	撤去	→ モルタルt=30補修 化粧ケイカル板 t6 新設		1	撤去	→ ビニル巾木 H100 新設	か モルタルコテ押え	存置	→ 既存のまま	G	手摺、タラップ	存置	→SOP塗装			
③ ラワン合板t4貼り	撤去	→ ラワン合板t4貼り 新設	: ⑦ コンクリート打放し		→ 既存のまま	① モルタルコテ押え EP	存置	→ モルタルコテ押え 既存のまま EP 塗替	<sup>ま</sup> う 木	製雑巾摺	撤去	→ 木製雑巾摺 新設	き コンクリート打放し	撤去	→ 既存のまま							
4 EP塗	存置	→ EP塗替	8 木製胴縁組 グラスウールt25 シナ合板t6	5 撤去	→ システム壁下地+グラスウールt50(24k → 穴あき合板t9 0S 新設	g)	 		えませ	Eルタル下地 Eザイクタイル張り	撤去	→ モルタル 床シート巻き上げH200 新設		i (				 				
<i>2</i> 80201							訂正者 訂正	内容							コード No.	作成年月日	承 諾		名 称 北部コ	ミュニティセンター改修工事		図面 No.

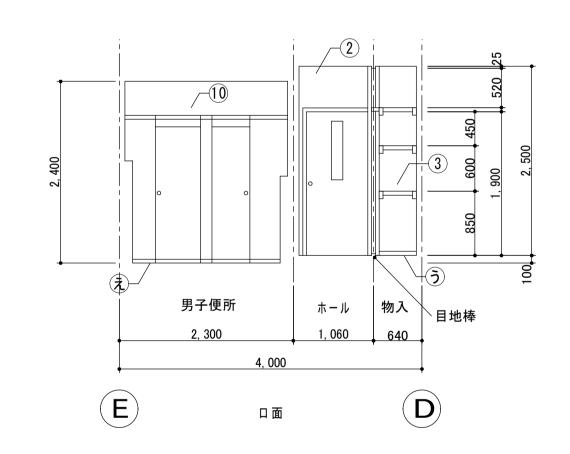
4 EP塗	存置 → EP塗替	8 木製胴縁組 グラスウールt25 撤去 シナ合板t6	→ システム壁下地+グラスウールt50(24kg) → 穴あき合板t9 0S 新設		( <b>x</b> )   <del>t</del> <del>t</del>	Eルタル下地						
				月 日 訂正者	訂正内容		コード No.	作成年月日	承諾	名称		図面 No.
	KENSOKEN CO., LTD.			·	۰	0				北部コミュ	ニティセンター改修工事	
	Synthetic Architec & Associates			訓止。	•		FD No.	発行年月日	担当	図面名称 (大奈宗 屋間	縮 尺 (4) / TB / D - 44: + - 76: 45: 1 / FO	A -90
				۰						体育至	図(4)(現況・撤去、改修) 1/50	





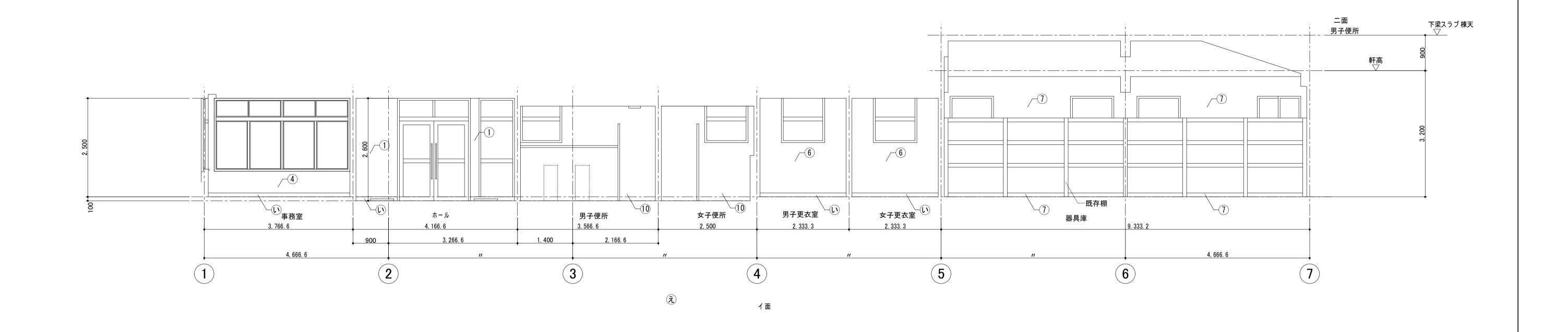


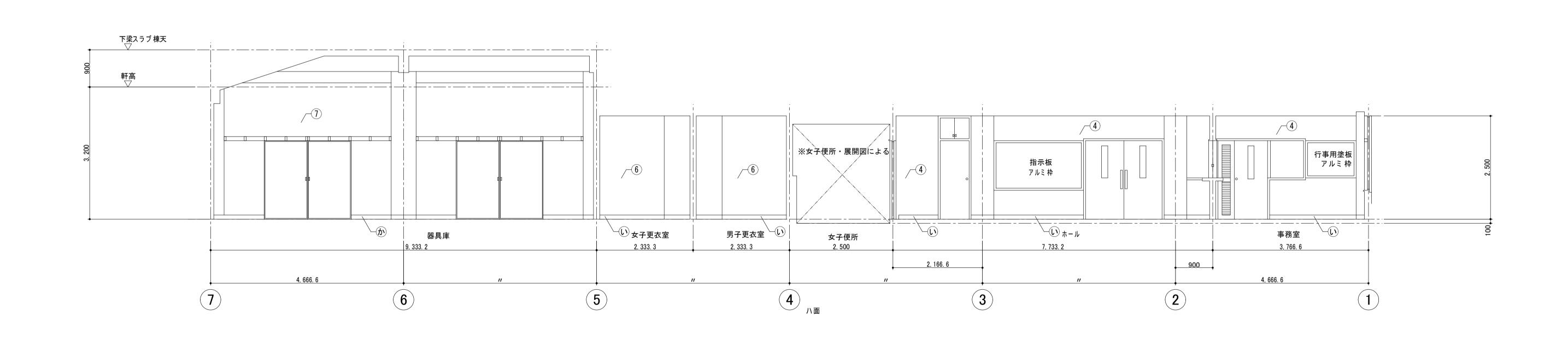




号壁仕上げ	現況	改修 記一	号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号巾木仕上げ	現況	改修	記号	巾木仕上げ	現況	改修	記号	その他	現況	改修	記号 その他	現況	改修
タイル貼り	存置	→ 酸洗い	しな合板t6 OS	撤去	→ しな合板t6 OS 新設	9 タイル張り	·   存置	→ 化粧ケイカル板 t6 新設	ありタイル張り	·   存置	→ 酸洗い	(£)	木製巾木	撤去	→ 木製巾木 新設							
複層塗材E	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗替 6	ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP	┆撤去	→ ラスボード t 9 ・ モルタルコテ押え EP 新設	10 モルタル下地 タイル張り	撤去	→ モルタルt=30補修 化粧ケイカル板 t6 新設	じ ビニル巾木 H100	   撤去	→ ビニル巾木 H100 新設	(p)	モルタルコテ押え	├ ├ 存置	→ 既存のまま							
ラワン合板t4貼り	撤去	→ ラワン合板t4貼り 新設 7	コンクリート打放し	存置	→ 既存のまま		1		う 木製雑巾摺	撤去	→ 木製雑巾摺 新設	<b>(\$</b>	コンクリート打放し	撤去	→ 既存のまま							
EP塗	存置	→ EP塗替	木製胴縁組 グラスウールt25 シナ合板t6	5 撤去	→ システム壁下地+グラスウールt50(24kg 穴あき合板t9 OS 新設	g)			え モルタル下地 モザイクタイル張り	撤去	→ モルタル 床シート巻き上げH200 新設	()	石巾木	<del> </del>   存置	→ 水洗い							
							3 訂正者 訂正「	内容						•	コード No. 作月	成年月日	承 諾		名 称	-ティセンター改修工事	_	図面N

4 P塗		8   汁合板t6   撒去	穴あき合板t9 0S 新設			モザイクタ	タイル張り  撤去	→ 床シート巻き上げH2	200 新設   〇〇   石巾木	子	├→ 水洗い					
				月 日 訂正者	訂正内容						コード No.	作成年月日	承 諾	名 称		図面 No.
				۰		o			0				- 。		北部コミュニティセンター改修工事	
	OKEN CO., LTD.			訂正。		o			0		F D No.	発行年月日	担 当	 図面名称	縮尺	A -91
Syntheti	c Architec & Associate	98		•		•			•			2617-7714	, <u>.</u> –		付属室 展開図(1)(現況・撤去、改修) 1/50	
				۰		۰			0				- 。		门周里 及闭图(1)(96加 服器(4))	
•					•	· ·		•	·		•	•	•	·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

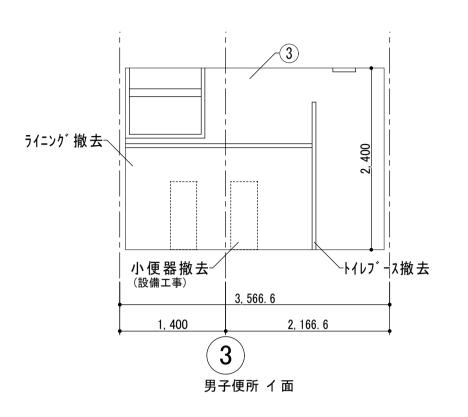


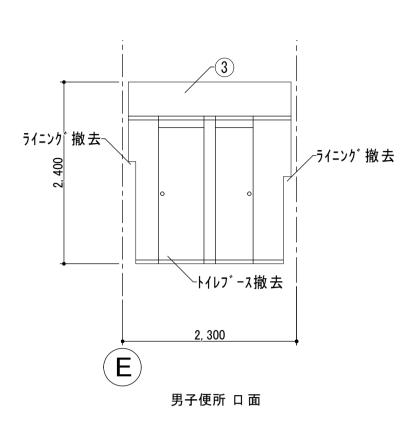


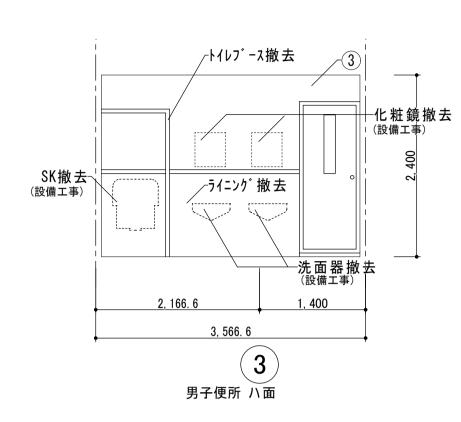
号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号巾木仕上げ	現況	改修	記号	巾木仕上げ	現況	改修	記号 その他	現況	改修	記号	その他 現況	改修
タイル貼り	存置	→ 酸洗い	5 しな合板t6 OS	撤去	→ しな合板t6 OS 新設	9 タイル張り	存置	→ 化粧ケイカル板 t6 新設	ありタイル張り	存置	→ 酸洗い	(£)	木製巾木	撤去	→ 木製巾木 新設						
複層塗材E	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗替	6 ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP	撤去	→ ラスボード t 9 モルタルコテ押え EP 新設	10 モルタル下地 タイル張り	撤去	→ モルタルt=30補修 化粧ケイカル板 t6 新設	じ ビニル巾木 H100	撤去	→ ビニル巾木 H100 新設	(p)	モルタルコテ押え	存置	→ 既存のまま						
ラワン合板t4貼り	撤去	→ ラワン合板t4貼り 新設	①   コンクリート打放し	存置	→ 既存のまま				大製雑巾摺	撤去	→ 木製雑巾摺 新設	€	コンクリート打放し	撤去	→ 既存のまま						
EP塗	存置	→ EP塗替	8 木製胴縁組 グラスウールt2 シナ合板t6	25 撤去	→ システム壁下地+グラスウールt50(24kg → 穴あき合板t9 OS 新設	g)			え モルタル下地 モザイクタイル張り	撤去	→ モルタル 床シート巻き上げH200 新設										
	·						訂正者 訂正	E内容						•	コード No.	作成年月日    承	諾	名 称	北部コミュニティセ	* `	図面 No
V E N C									0		0								れ即コミエーティで	グノダー以修工事	
		CO., LTD.				<b>訂 正</b>									FD No.	発行年月日 担	当	図面名称		縮尺	A
Synthe 5	tic Archit	ec & Associates				•			0		o								付属室 展開図(2)(3	見況・撤去、改修) 1/50	

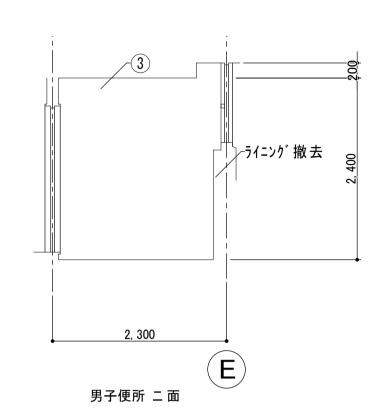
KENSOKEN CO., LTD.	=	0	0	
KENSOKEN CO., LTD. Synthetic Architec & Associates	āJ IŁ .			F D No. 発行年月日 担 当

# 体育館 男子便所



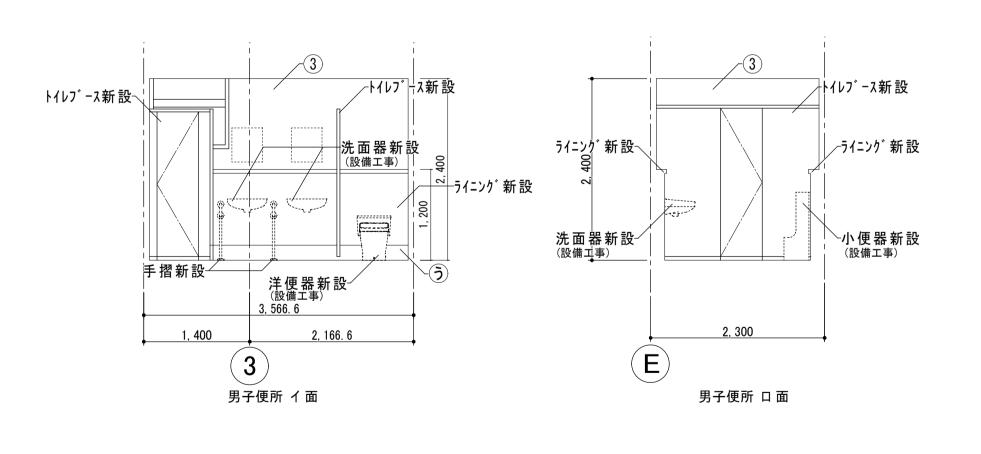


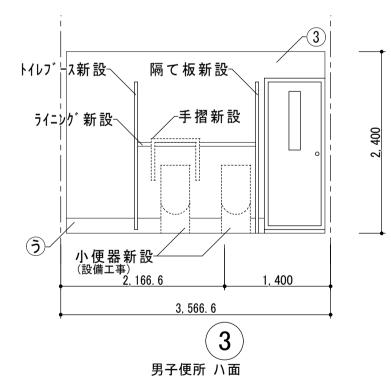


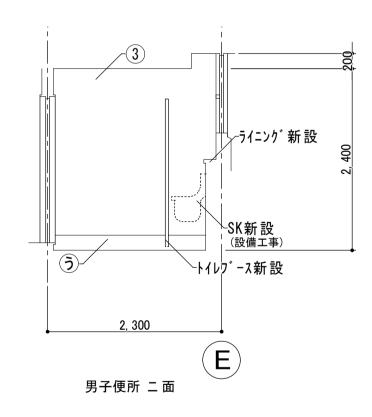


# 体育館 男子便所

改修



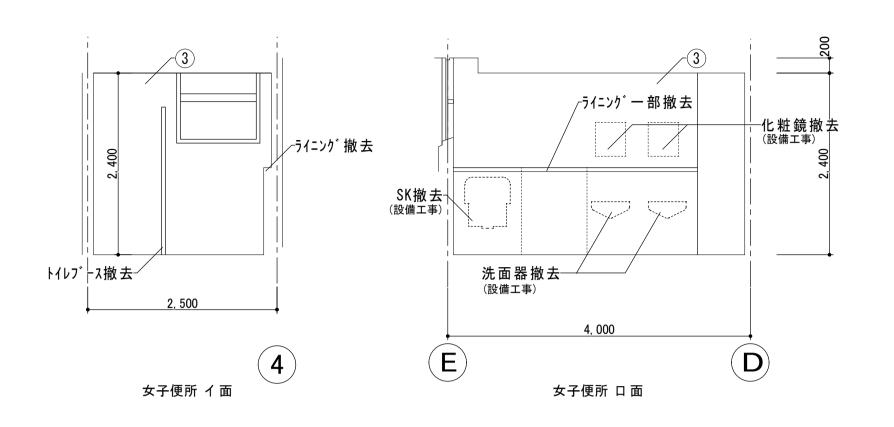


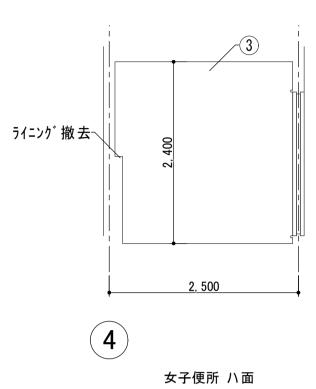


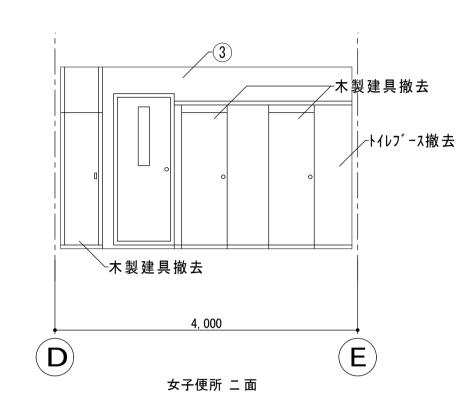
記号 壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕上げ	現況	改修	記号壁仕		改修				記号「	1木仕上げ	現況	改修	記号 巾木仕上げ	現況	改修	記号	その他 現	況	改修	
1 二丁掛けタイル貼り	存置	→ 酸洗い	⑤ モルタルコテ押えAEI	P 存置	→ EP 塗替	9 せっこ せっこ	こうボードt12(GL)+ こうボードt9 撤去	→ せっこうボードt12.5(GL) せっこうボードt9.5 新設	)+ あ 二丁掛けタイル貼り	存置	→ 酸洗い	(£)	方塵塗料塗り	存置	→ 既存のまま	(ナ) ビニル巾木 H100	存置	→ 既存のまま					
② 吹付タイル	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗替	⑥ グラスウールt50 ガラスクロス押え	撤去	→ コンクリート打放し 既存のまま	ビニ	ルクロス貼り	ビニルクロス貼り 新設	じ ビニル巾木 H100	撤去	→ ビニル巾木 H100	(p) :	コンクリート打放し	存置	→ 既存のまま								
③ タイル張り	存置	→ 化粧ケイカル板t=6 新設	① コンクリート打放し	存置	→ 既存のまま	10 モル・	タルコテ押えAEP 存置	→ 既存のまま	う タイル張り	存置	→ 床シート巻き上げH200 新設	<b>(2)</b>	畳寄せ	撤去	→ 畳寄せ								
4 タイル張り	撤去	→ モルタルt=30 補修 化粧ケイカル板t=6 新設	8 アクリル和風砂状吹	付 存置	→ 内装吹付材(聚楽)新設				え タイル張り	撤去	→ モルタルt=30 補修 床シート巻き上げH200 新設	<b>(</b> )	た製巾木 H150	存置	→ 木製巾木 SOP塗替 H150								
·		·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				月 日 訂正	者 訂正内容							コード No.	作成年月日	送 諾	名 称					図面 No.

(4)   タイル張り		(え) タイル張り	撤去 → 床シート巻き上げH200 新設   木蓼	製巾木 H150 子直 → 木製巾	1木 SUP塗替 HI50					
	月 日 訂正者 訂正內容				コード No.	作成年月日	承 諾	名称		図面 No.
KENCOKEN OO LED	0	•	0				,	北部コミュニティ	<sup>*</sup> センター改修工事	
KENSOKEN CO., LTD. Synthetic Architec & Associates	訂 正 。	0	0		FD No.	発行年月日	担当	図面名称		A -93
Synthetic Architec & Associates			0				,	体育館 男子便所 展開図(現	B状·撤去、改修) 1/50	
		<u> </u>				<u> </u>	<u>'</u>	<u> </u>	<u>'</u>	

# 体育館 女子便所

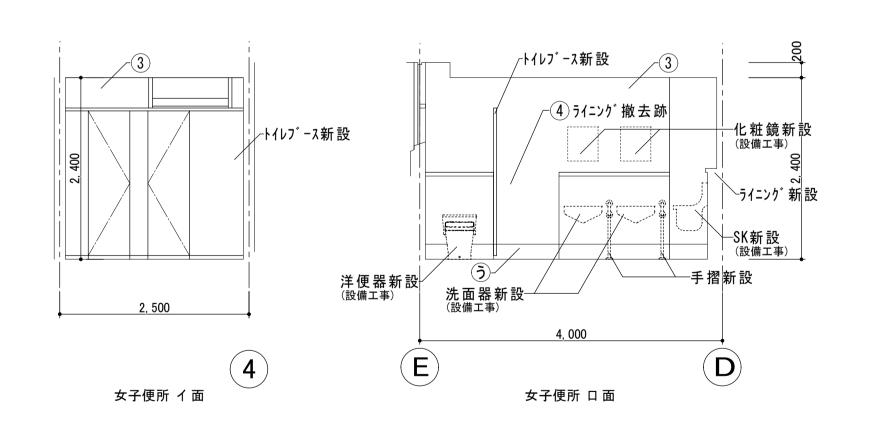


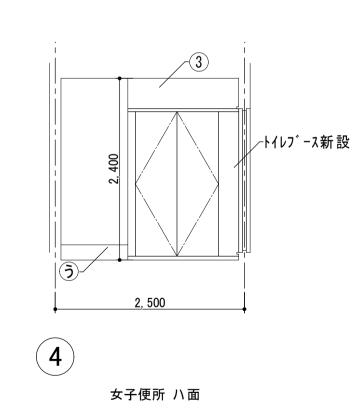


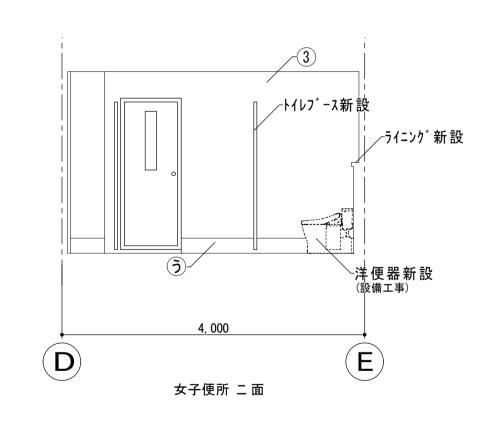


#### 体育館 女子便所

改修

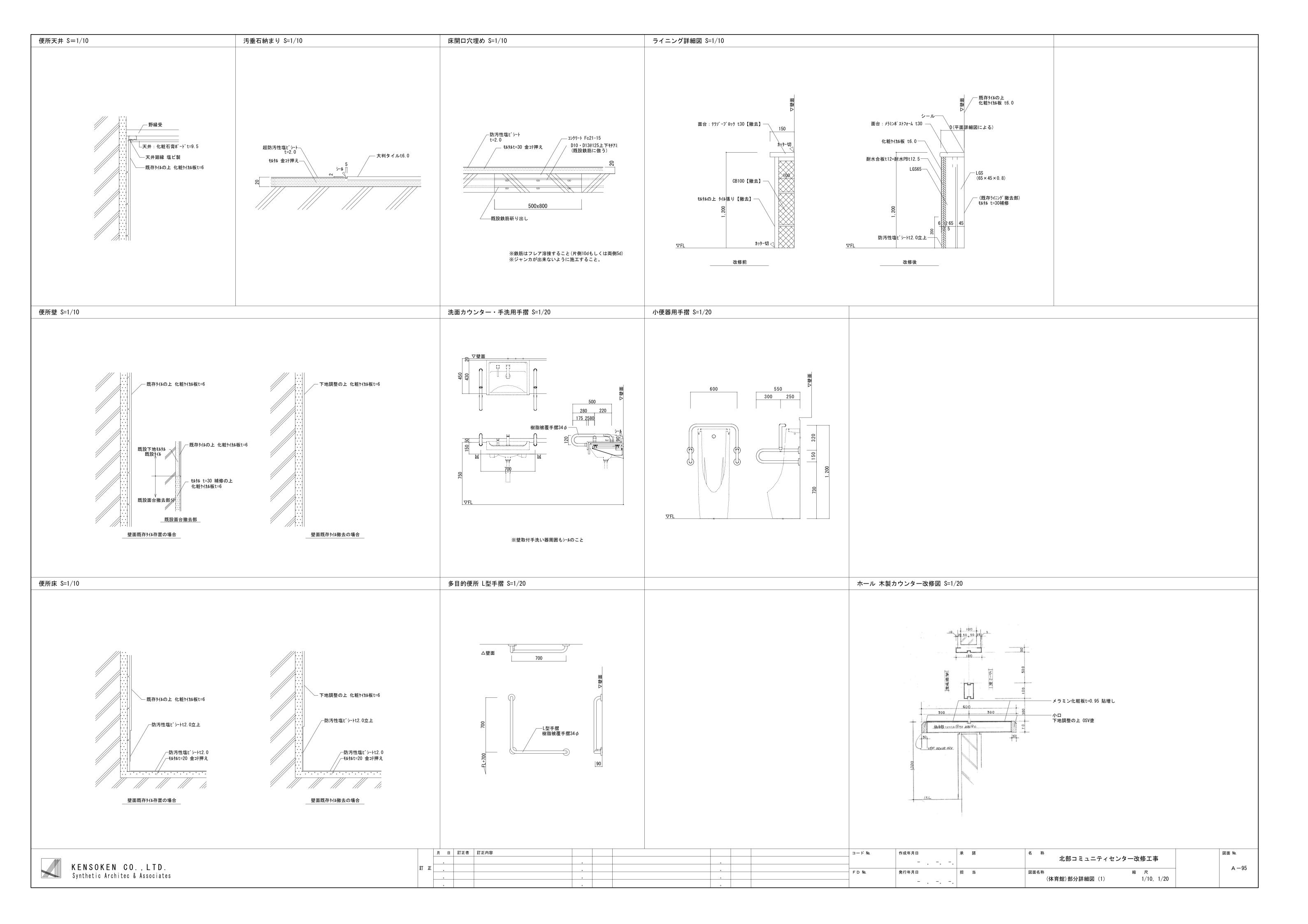


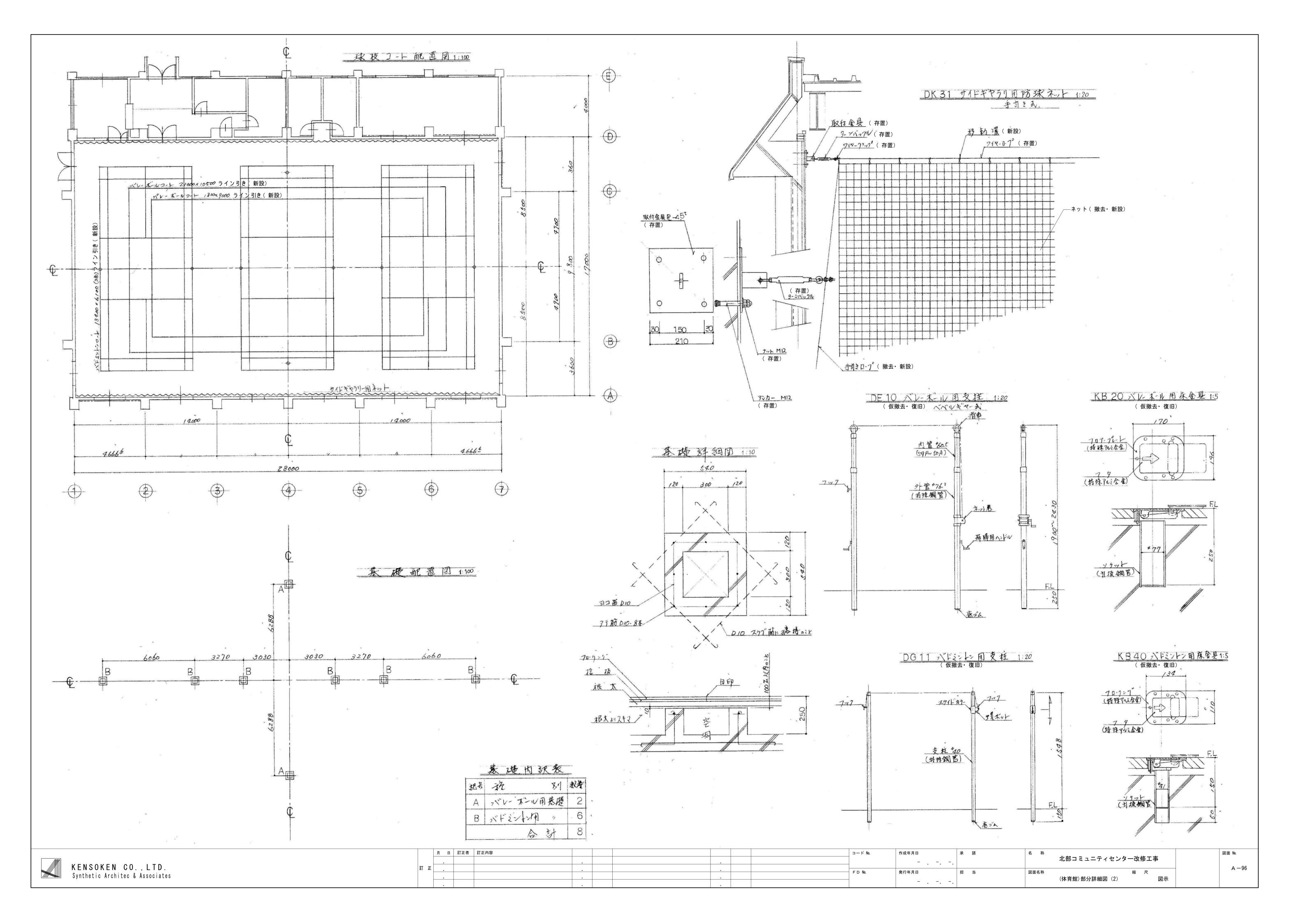


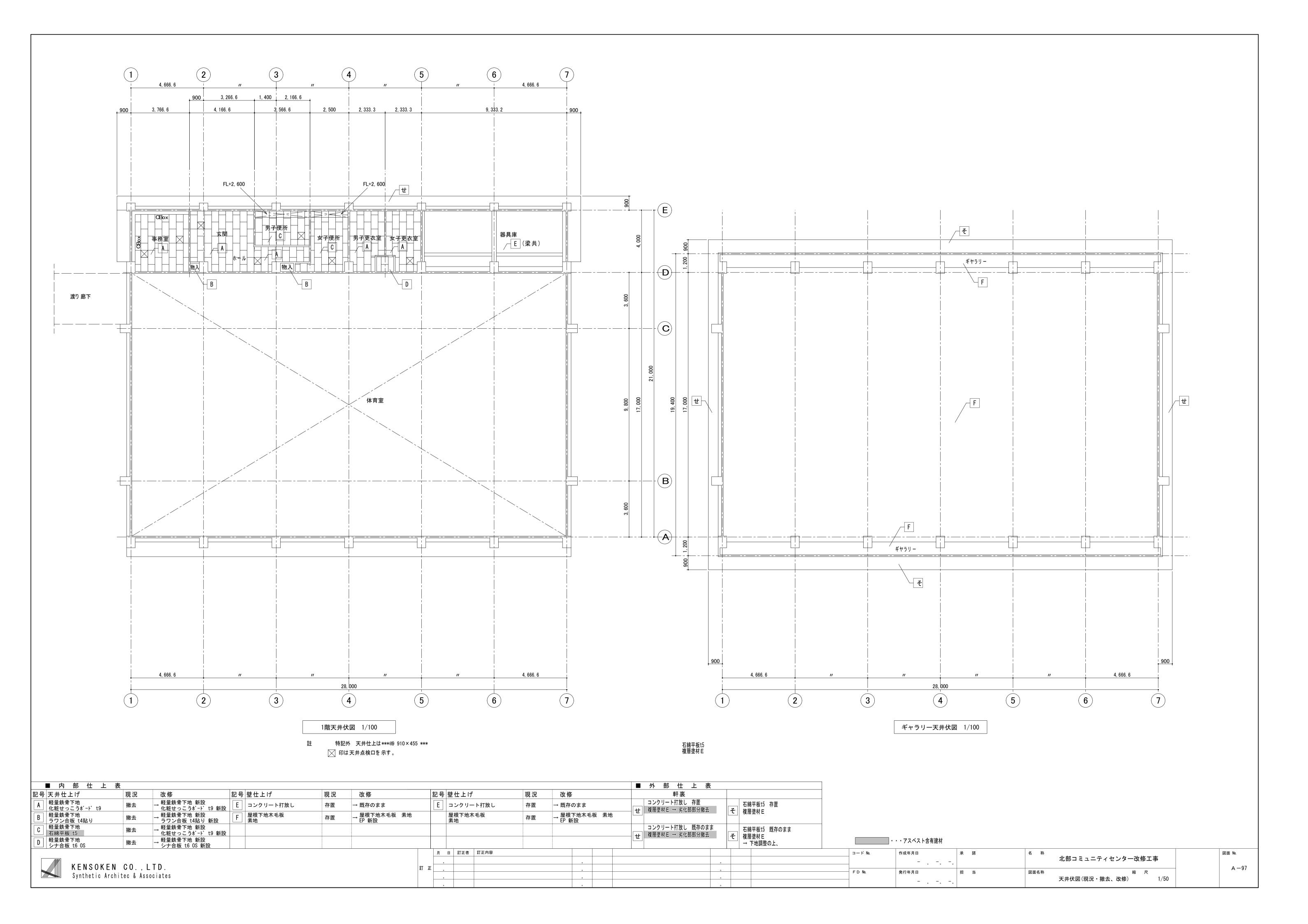


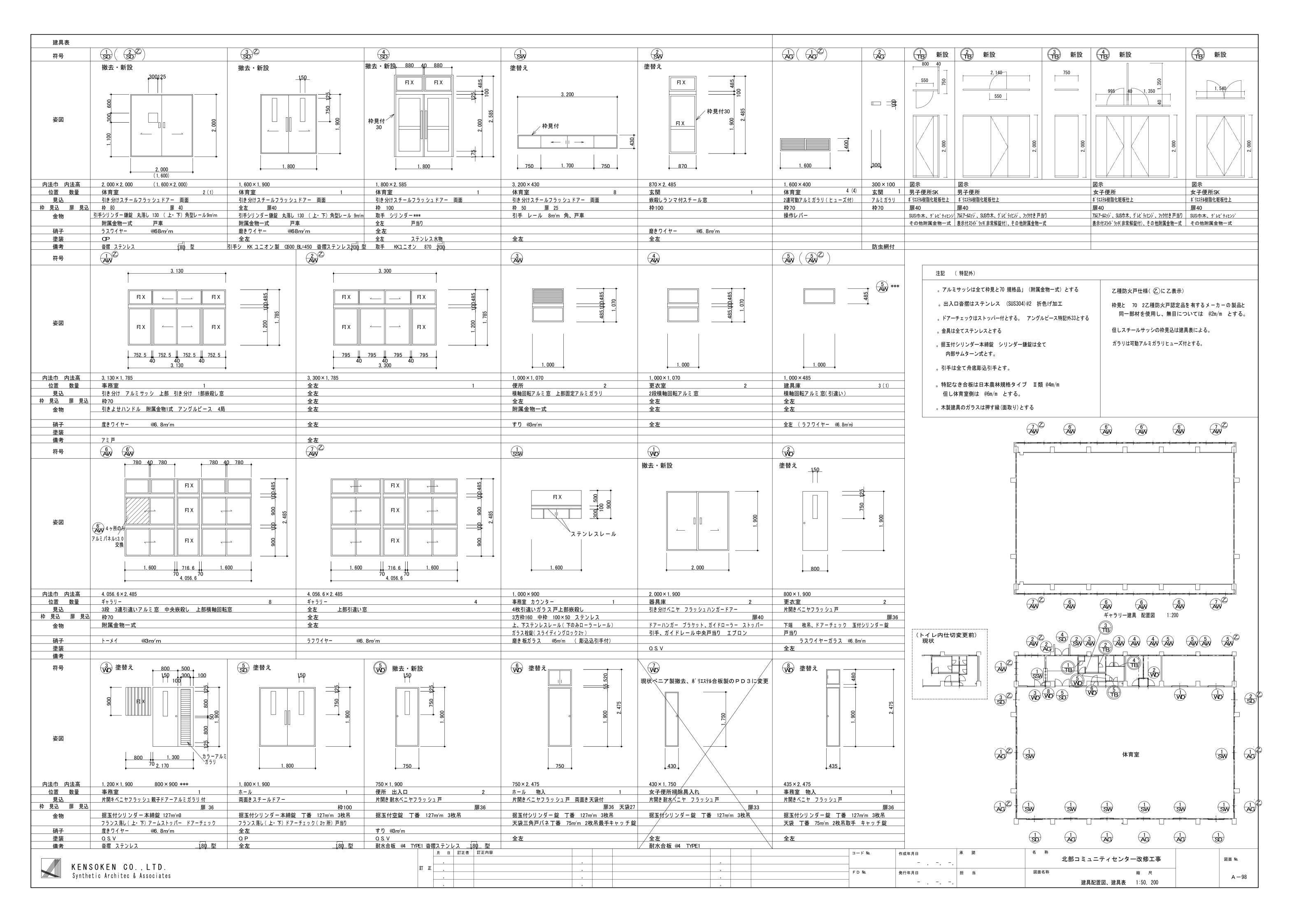
記号壁仕上げ	現況	改修記	号壁仕上げ	現況	改修	記号	壁仕上げ 現況	改修 証	3号 巾木仕上げ	現況	改修	記号 巾木仕上げ	現況	改修	記号巾木仕上げ	現況	改修	記号その他	現 況	改修
1 二丁掛けタイル貼り	存置	→酸洗い	モルタルコテ押え	AEP 存置	→ EP 塗替	9	せっこうボードt12(GL)+ せっこうボードt9 撤去	→ せっこうボードt12.5(GL)+ せっこうボードt9.5 新設	あ 二丁掛けタイル貼	りを存置	→ 酸洗い	おり防塵塗料塗り	存置	→ 既存のまま	(ナ) ビニル巾木 H100	存置	→ 既存のまま			
② 吹付タイル	存置	→ 劣化部補修の上 EP-G塗替	グラスウールt50 ガラスクロス押え	撤去	→ コンクリート打放し 既存のまま		ビニルクロス貼り	ビニルクロス貼り 新設	い ビニル巾木 H100	撤去	→ ビニル巾木 H100	か コンクリート打放し	存置	→ 既存のまま						
③ タイル張り	存置	→ 化粧ケイカル板t=6 新設	コンクリート打放	し 存置	→ 既存のまま	10	モルタルコテ押えAEP 存置	→ 既存のまま (	うタイル張り	存置	→ 床シート巻き上げH200 新設	豊寄せ	撤去	→ 畳寄せ						
4 タイル張り	撤去	→ モルタルt=30 補修 ・ 化粧ケイカル板t=6 新設	アクリル和風砂状	吹付 存置	→ 内装吹付材(聚楽)新設			(	え タイル張り	撤去	→ モルタルt=30 補修 床シート巻き上げH200 新設	〈 木製巾木 H150	存置	→ 木製巾木 SOP塗替 H150						
							月 日 訂正	訂正内容						コード No.	作成年月日	承 諾	名 称	W. + n	-1. 1.4 <del></del>	図面 No.
									o		۰	0						北部コミュニティセンタ	一改修工事	

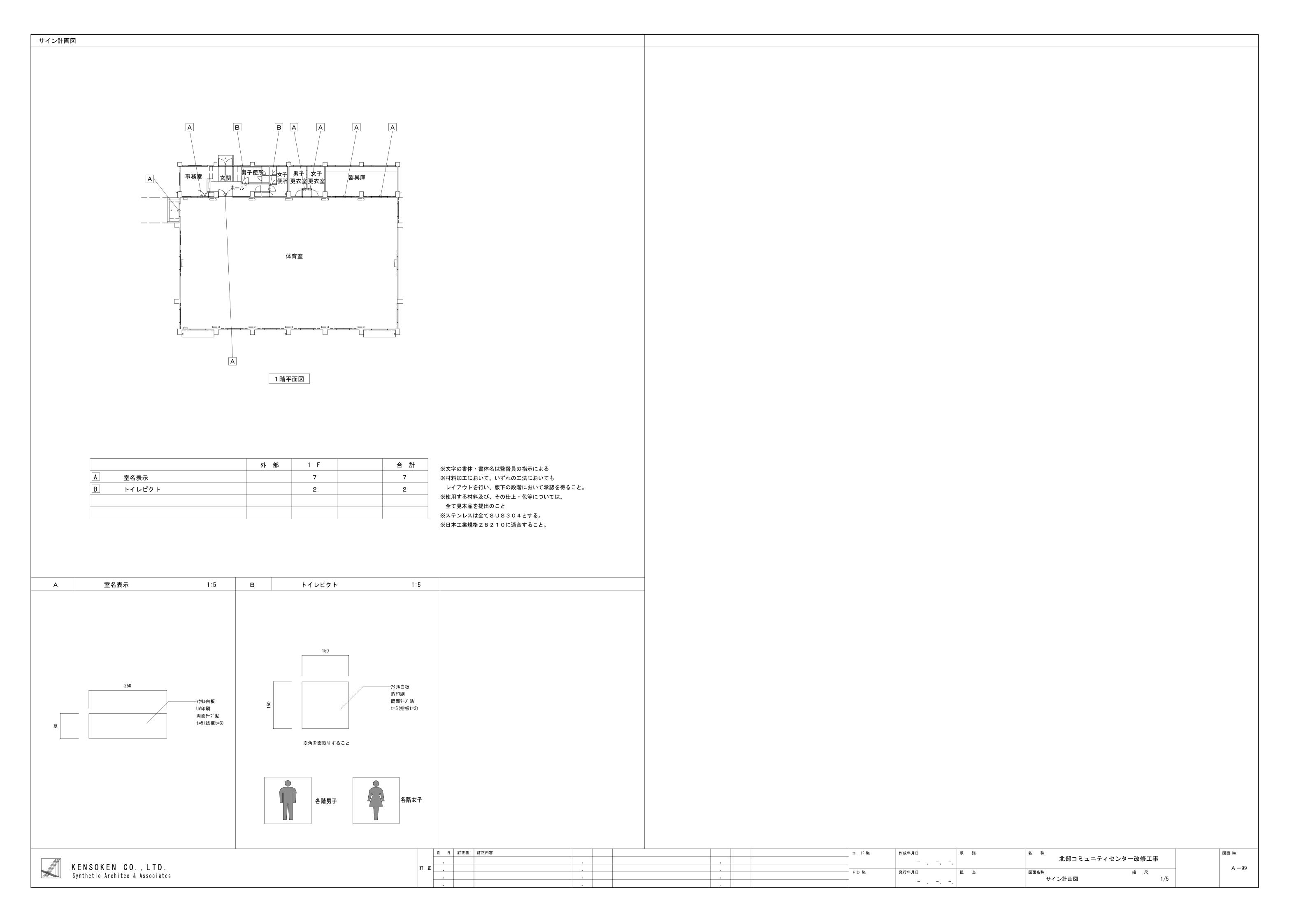
4   タイル張り   撤去   → モルタルt=30 補修   8   アクリル和風砂状吹付 存置   → 内装吹付材(聚楽)新設		え タイル張り 撤去	→ モルタルt=30 補修 床シート巻き上げH200 新設  木製巾木 H150	存置 → 木製巾	木 SOP塗替 H150			
KENSOKEN CO., LTD. Synthetic Architec & Associates	月 日 訂正者 訂正内容				コード No.	作成年月日 承 諾	名 称 北部コミュニティセンター改修工事	図面 No.
	эт т.	o	0				れかコミューティセンダー 改修工事	A - 94
	u) Tr		•		FD No.	発行年月日 担 当	図面名称 縮 尺 体育館 1/50	A - 94
							女子便所 展開図(現状·撤去、改修)	

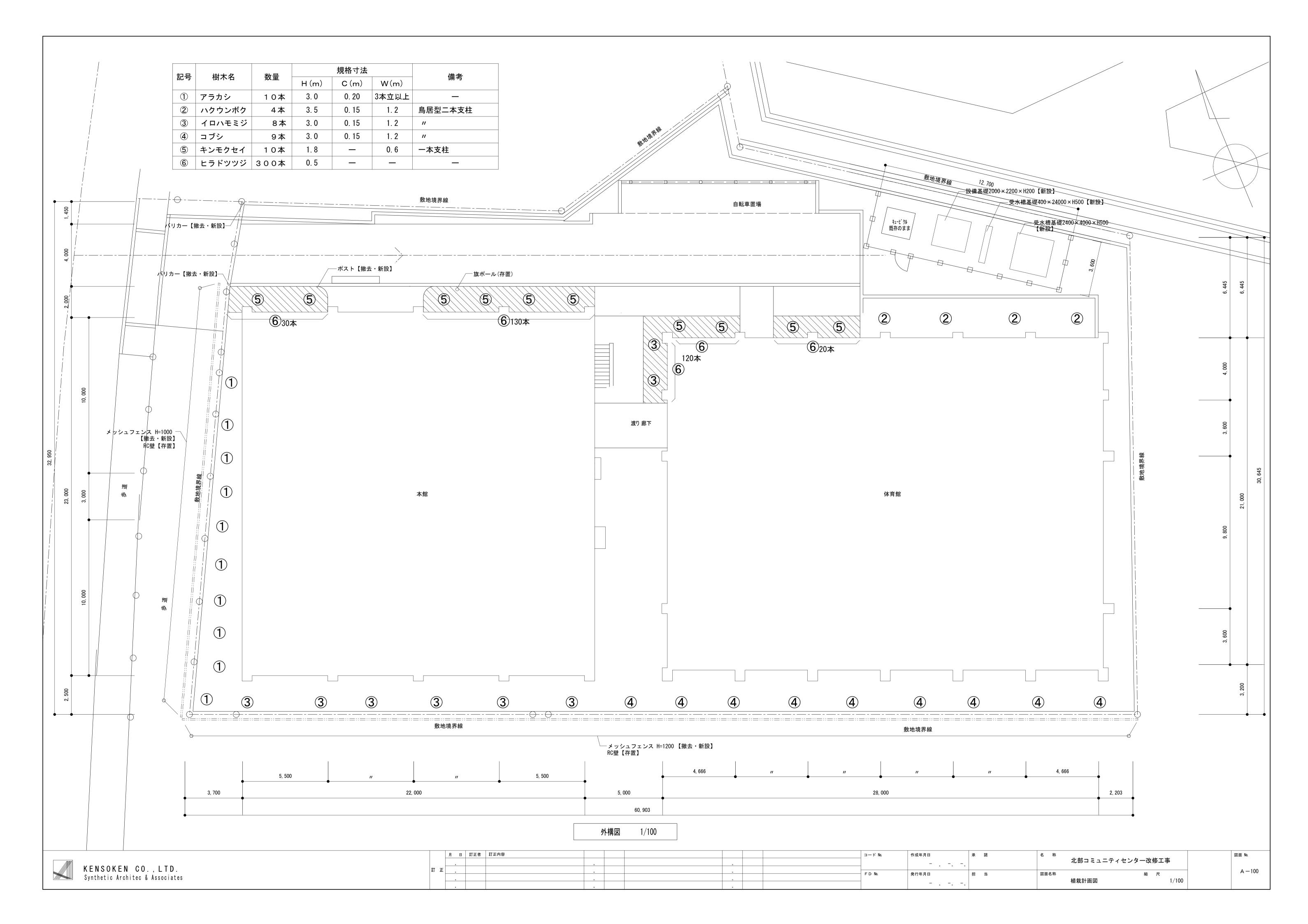












あ:取付用受け材 新設 SGP40A(上下) 600 600 1, 800 H-100×100×6×8 (左右) ボルトM12 新設 (メーカー責任施工) 接着系アンカーM12 ダブルナット締め 有効埋込長さL=100mm 確認強度11.3KN\*2/3=7.5KN A 部分詳細図S=1/10 固定式バスケットゴール DB0120 (2対) S=1/30 同等品以上 (日本バスケットボール協会装置検定品) バスケットゴール姿図 S=1/30 バスケットゴール取付用受け材姿図 S=1/30

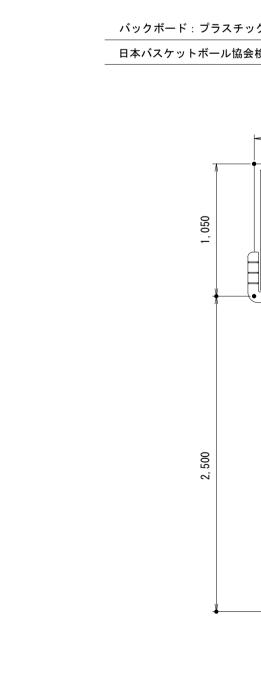
※鉄部はさび止め塗装の上 SOP塗とする。

図面 No.

A - 101

バックボード:プラスチック板 新設 日本バスケットボール協会検定品

※鉄部はさび止め塗装の上 SOP塗とする。



──あ:取付用受け材 新設 H-100×100×6×8 (左右) SOP ∕─ボルトM12 新設 (メーカー責任施工) <sub>/</sub>―ゴールリング検定品 ─ 固定式バスケットゴール新設(メーカー責任施工) メーカー責任施工、

壁付バスケット板 荷重

リング先端にかかる短期荷重:約1470N

PB: 取付下部にかかる圧縮荷重(一A)

Q :各取付部部にかかる鉛直荷重

短期(使用時) ———— 約1500N

短期(使用時) ———— 約1500N

短期(使用時) —— 約 600N

P<sub>A</sub>: 取付上部にかかる引張荷重

全重量(自重):約95kg

改修後 断面詳細図 S=1/30 ※バスケット板の位置は既存合わせとする。 ※鉄骨のボルト穴あけは、製作図による。 ※鉄部はさび止め塗装の上 SOP塗とする。

※メーカー責任施工部分についても本工事とする。 月 日 訂正者 訂正内容 コード No. 作成年月日 北部コミュニティセンター改修工事 - . - -発行年月日 バスケットゴール詳細図 図示

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates